Vol. 65通巻749号

昭和59年8月25日発行　毎月1回25日発行　昭和24年3月19日第3種郵便物認可

建築と社会

ARCHITECTURE & SOCIETY

特集■みどりとそれをとりまく人々

8

1984



日本建築協会

天然木と現代建築のハーモニー

無駄のない造形。磨かれた機能性。美しい質感。



ポートピアプラザ

天然木の美しさを生かした屋外用ファニチュア

Site Craft

休養施設・修景具

●表情を大切にした空間● 天然木ならではの優しさ、美しさ、そして気品のある風格は、人々に安らぎとゆとりを生みだしてくれます。ともすれば無表情になりがちな建築空間、都市空間に、自然に育まれたぬくもりをお届けいたします。いま、新らしい広場の胎動が確実に始まろうとしています。

【用材】アメリカ北西海岸地方産の厳選されたダグラスファー(モミ)およびカリフォルニア州産のレッドウッド(セコイア)を使用し、材の強度・耐久性の点から髄芯をはずした心材を使用しています。木目の美しさはもちろん、ヒビ割れを最少限にとどめ、耐久性にすぐれています。

■取扱品目■

〈サイトクラフト木製休養施設・修景具〉

ベンチ、スツール、テーブル、サインポール、案内板、園名板、説明板、パーゴラ、フェンス、モニュメント、車止め、灰皿、屑入れ、照明柱、照明灯ほか　※詳しい資料をご希望の方は、右記にご連絡ください。

日本公園施設協会会員

ティムバーフォーム北陸・近畿・中国・四国地区代理店

株式会社 根津商店

〒650 神戸市中央区元町通1丁目10-11

エビス・ヒラマツビル5F　TEL. 078-321-0786(代)

FAX. 078-331-8014

大ビル・全日空ホテル(仮称)

◀堂島大阪ビルヂング新築工事の見学

日本建築協会・大阪建築設計監理協会
大阪府建築士会・大阪建築士事務所協会 4会共催

大阪・北の中心地、堂島に建設中の堂島大阪ビルヂングは、竣工後ホテルビルとして全日空エンタプライズ株式会社をテナントに迎え、大阪全日空ホテル・シェラトンとして開業されます。

このビルは、隣接のクラブ関西と共同土地開発を目ざして、土地の最有効利用を図ったもので、総合設計の手法によりユニークな街づくりがなされています。

この共同開発の一方の核となるホテルビルは、大阪の玄関口、梅田より徒歩10分の利便な位置にあり、水の都の面影を漂わせる堂島に建つシティ感覚あふれるハイレベルのホテル建築です。

このホテルの低層棟(B1F～6F)には、吹抜けの大空間にダイナミックな演出のできる850名収容の大宴会場をはじめ、結婚式場、中、小、ガーデンルーム合わせて10室の宴会場と、5Fの屋上庭園として設けられたシティガーデン「パティオ」、エアロビック空間の屋内プールとサウナゾーン。そして1Fのメインロビー周辺では、6Fまでの吹抜大空間のトップのガラス窓より光を集め落下する20数mのレインツリーと、緑につつまれた池に浮かぶ小さなアイランドのラウンジが、くつろぎと安らぎのスペースになっています。その他明るいコーヒショップ、落ちついた格調高いバー、高度のファッションやグッズのショッピングゾーンも各所に設けられています。

また高層棟、7F～24Fの500の客室は全体にゆとりのあるインターナショナル・スタンダード・サイズを採用し、「水・緑・光」をテーマとした国際級の大阪の新しいリラックスゾーンが北の新名所として誕生いたします。

今回は竣工前の堂島大阪ビルを日建設計及び大林組・大成建設・鴻池組共同企業体の特別のご厚意とご協力により上記建築4団体共催にて見学できることになりました。多数ご参加下さい。

各会共催のため、申込方法通りに重複しないように願います。

日　　時　9月12日(水)　集合13：30→解散16：00

集合場所　堂島大阪ビル・正面玄関前付近・目標会旗

ただし、大阪・北区堂島の新大ビルの西側、(川向かい南側に日本銀行あり)大阪・地下鉄・御堂筋線「淀屋橋駅」より徒歩5分。

定　　員　100名(本会割当　25名)・**会員に限ります。**

参加会費　会員　500円(当日受付でいただきます)

申込方法　往復葉書1名に1枚限りとし、氏名・勤務先名・所属部課名または役職・連絡電話番号・返信用宛名・郵便番号を記入し、9月5日(水)までに建築協会事業課へ。

●なお、上記共催会のいずれか一つの会にお申込み願います。(重複申込みはご遠慮下さい)申込多数の時は抽せんで決定します。

建築工事概要

建物名称　堂島大阪ビルヂング〔大ビル・全日空ホテル(仮称)〕
所在地　大阪市北区堂島浜1丁目3－1
建築主　大阪建物株式会社
設計監理　㈱日建設計
(インテリア設計:㈱日建設計、T.トムソン)
施工　㈱大林組・大成建設㈱・㈱鴻池組共同企業体
敷地面積　7,332.84㎡
建築面積　(ホテル棟)　3,401.99㎡
延床面積　(ホテル棟)　44,770.16㎡
構造規模　SRC造(地下1階～地上6階)
(ホテル棟)　S造(7階以上および大宴会場大梁)RC造(地下2階～3階、ただし柱はRC造)
建物高さ　塔屋部高さ　SGL＋87.880m
(ホテル棟)　軒　　高　SGL＋79.380m
基礎深さ　SGL－14.110m
客室数　500室
工　　期　昭和57年7月23日～59年9月30日



◀大阪市庁舎新築工事(第2期)見学会(その1)

日本建築協会・大阪建築設計監理協会
大阪府建築士会・大阪建築士事務所協会 4会共催



21世紀の新しい大阪市のシンボル、大阪市新庁舎の御堂筋に面した表玄関を含む第2期工事が始まって約2年、現在中之島の立地条件に一番関係の深い基礎工事が進められておりますが、第1期工事の見学と同様に、施工工法の見学会を開催させていただきます。構造を主にした貴重な見学会に多数のご参加をお待ちします。

今回も大阪市並びに日建設計、竹中・錢高建設工事共同企業体のご厚意とご協力により、上記建築4団体共催で2日間に分けて催します。下記各班のご関係の会へ重複しないようにお申込み願います。

〔第1班・大阪府建築士会・大阪建築士事務所協会〕
開催日　9月26日(水)
〔**第2班・日本建築協会・**大阪建築設計監理協会〕
開催日　9月27日(木)
●時間　いずれも集合13：30→解散16：00

集合場所　大阪・中之島・大阪市庁舎工事現場、御堂筋側出入口付近・目標会旗

ただし、大阪・地下鉄・御堂筋線「淀屋橋」駅下車→一番梅田寄りの改札口を出て突き当たりの階段を上がって、淀屋橋を北へ渡ったすぐ前の右側。

定　　員　各班とも50名(本会割当25名)・**会員に限ります。**

参加会費　会員　500円(当日受付でいただきます)

申　　込　本会会員は――→往復葉書1名に1枚限りとし、氏名・勤務先名・所属部課名または役職・連絡電話番号・返信用宛名・郵便番号を記入し、9月17日(火)までに建築協会事業課へ。定員超過の場合は抽せんにて決定いたします。

建築概要(大阪市庁舎新築工事・第2期)

建設地　大阪市北区中之島1丁目3－20
建築主　大阪市
設計監理　大阪市都市整備局市庁舎建設事務所、㈱日建設計
施工(建築)　㈱竹中工務店、㈱錢高組共同企業体
敷地面積　12,815.62㎡
建築面積　2,568.48㎡(3,808.52㎡)・(　)内は1期工事分
延床面積　29,567.79㎡(45,442.73㎡)
構造・規模　SRC造　地下4階　地上8階　塔屋3階
高　　さ　設計地盤高　SGL＝OP＋4.330m　軒高　SGL＋36.0m
最高部高　SGL＋50.5m　基礎下端　SGL－19.7～20.25m
外　　装　外壁／花崗石張り
屋根／銅板葺き緑青仕上げ
建具／ブロンズサッシュ
工　　期　昭和57年5月→昭和60年12月

◎見学時の状況
地　　上　鉄骨組立中、1階配筋型枠施工中
地下部分　掘削完了、基礎施工中

◀大和路に新建築と建材工場を訪ねる

（天理市新庁舎、大和郡山城城郭復原工事の見学と東洋シヤッター、住江織物の奈良工場を見る）

共催　日本建築協会・大阪建築士事務所協会



青垣の山やまの自然につつまれた宗教文化都市・天理市に、市制30周年を記念して新庁舎が竣工しました。

この新庁舎は、祇園祭の薙刀鉾を屋根にのせたような10数ｍの尖塔をもつユニークな建物で、乳白色の小口タイル打込仕上げによる格調高い外壁とともに、0.4 ㎜の銅板葺の屋根の緑青が映える時期には、東部の大和高原の青垣山の稜線と周辺の天理教母屋との景観にマッチした鮮やかなイメージが計算されているプラン構成で、「天に向かって伸びる曲線」は、今後の天理市の記念性を高めたニューシンボルといえます。

また、新庁舎の２万４千㎡の広大な敷地の約½の緑地帯には、市民広場、二つの池、流水、噴水、遊歩道、レリーフに囲まれた子供広場と、日時計、カリヨン塔の効果的な配置など、緑いっぱいの中に市民の憩いと散策の場がゆったりと設けられており、「公園の中の市庁舎」として親しみと誇りをもって迎えられるような外空間施設が大きな特徴となっております。

今回、天理市の特別のご厚意により、長期的な視野に立ち、適正な規模と機能をかね備えた市民本位の根本理念に基づき建設されたといわれる新庁舎を見学いたします。

そしてこの機会に、住江織物のカーペット工場、東洋シヤッターの奈良工場を見学し、引き続き現在、大和郡山市で「明日のお城と城下町を考える会」を結成して大和郡山城の城郭整備事業にとり組んでおられる郡山城の復原工事中の現場を訪ねることにしました。

貸切バス、１日コースによる大和路の多様な見学会にぜひご参加をお待ちします。

このたびは、天理市、近畿地方建設局、㈱東畑建築事務所、村本建設㈱、㈱淺沼組に多大のご協力と、住江織物㈱、東洋シヤッター㈱のご賛助をいただきました。

日　　時　**9月22日**㈯　集合８：50（出発 9：00）→解散18：00ごろ
（晴雨不問・全行程貸切バス利用）

集合場所　住江織物、大阪ショールーム内（御堂筋）
大阪市南区南船場3－11－20（（ＴＥＬ06－251－0081）

ただし、大阪、地下鉄・御堂筋線「心斎橋」駅下車→一番梅田寄りの改札を出て向かって右側の階段を上り、御堂筋を梅田方面に約50ｍの右側（心斎橋より徒歩約３～４分）。

定　　員　40名（本会割当20名）バス１台

参加会費　会　員　1,000円
会員外　2,000円
（バス代、昼食代の一部、別に補助いたします。）

見学先（見学順）
(1)天理市庁舎（天理市川原城町605）
(2)東洋シヤッター㈱奈良工場（奈良県磯城郡川西町結崎1596－6）
(3)住江織物㈱奈良工場（奈良県生駒郡安堵工業団地）
(4)大和郡山城（大和郡山市城内町）

申込方法　往復葉書１名に１枚限りとし、葉書には必ず氏名・年齢・勤務先名・所属部課名及役職・連絡電話番号・返信用宛名・郵便番号を記入し、「大和路の見学」と明記の上、９月17日㈪必着で、いずれか一つの共催会事務局へ。

備考　(1)貸切バスの関係上定員超過の場合は会員優先で抽せんにて決定いたしますから、必ず会員・会員外の区別を葉書にご記入下さい。
(2)当日、道路事情その他で、移動、解散時間が多少変更になる場合もあります。

〔見学先のご紹介〕

1)天理市新庁舎　建築工事概要

所 在 地　天理市川原城町605
建 築 主　天理市
基本設計　建設省近畿地方建設局営繕部
実施設計　株式会社 東畑建築事務所
工事監理　天理市市長公室庁舎建設事務所
株式会社 東畑建築事務所
施　　工　村本建設株式会社
構造規模　地下１階、地上７Ｆ、塔屋１Ｆ
鉄骨鉄筋コンクリート造及鉄骨造耐火被覆
敷地面積　23,829.00㎡
建築面積　3,115.76㎡
延床面積　13,842.82㎡
建物高さ　ＧＬ＋31.070ｍ（軒　高）
ＧＬ＋48.695ｍ（最高部）
ＧＬ＋55.695ｍ（尖　塔）
工　　期　昭和56年11月10日→昭和59年７月31日

●その他、同上敷地内に水道ガス局舎、保健センター・休日応急診療所、地下駐車場が同時に新築されています。

2)東洋シヤッターの「シャッタービジョン」

シャッター業界では、従来の防災、防犯を目的とした暮らしの安らぎを守る本来の役割に加えて、現代社会の多様化するニーズに対応した新しい都市づくりの"街の彩り"に役立つ製品の開発が進んでおりますが、東洋シヤッターの「シャッタービジョン」は、シャッターの前面にもう１枚の美しい画像スクリーンを連動して開閉する構造になっており、スクリーンは不燃性のガラス繊維織布を使用して、写真・文字・イラストなどを自由に再現したオリジナリティな製品で、いままでの無表情なシャッタースペースを表情豊かなスペースに変えることができ、新しいコミュニケーションスペースとして銀行、ターミナル、ショッピングセンター、公共施設、一般店舗など広範囲に活用されています。

3)住江織物奈良工場

明治16年(1883年)、日本にだんつう製織技術の定着。と同時に歩んでこられた住江織物は、伝統を守りつづけて100年の歴史を誇るトータルインテリアの総合メーカーとして高名です。「スミノエ」のカーペット・カーテン・どんちょう・テーブルセンター・タピストリー・錦織の美術工芸品などは、各官公庁をはじめ、ホテル、劇場、各種建物や車輛のシート、ジャンボジェットのモケットシートに至るまで、全国のあらゆる所に「スミノエ」の製品が生きづいています。

今回は、「豊かなインテリアライフの創造」をテーマとして内外に日々躍進をつづけておられる住江織物の、東洋最大（敷地約３万坪）の無公害カーペット工場＝奈良工場＝を見学いたします。

4)大和郡山城

天正８年(1580年)、筒井順慶が築城に着手し、天正13年（1585年）豊臣秀長が知行百万石をもって入城、大規模な城郭を築くが、秀長没後、関ヶ原の決戦における豊臣方の敗北などにより建物は取りこわされ、廃城となる。しかし江戸期に入るや、水野、松平、本多といった徳川譜代の武将の居城となり、荒れ果てていた城は再び整備された。そして享保９年(1724年)、柳沢吉保の子、吉里が十五万石をもって甲府から移封。以後、明治維新まで柳沢家の城として受け継がれた。維新後、郡山城は廃城となり、建物は取り払われたが、石垣や堀は往時の面影をよく伝えており、奈良県の史跡に指定されている。

近年、郡山城復興の声が高まり、大和郡山市では市民の寄付による城郭整備事業を推進、すでに追手門が秀長築城時にふさわしい姿に復原され、引き続き現在、追手東隅やぐら、東多聞やぐらなどの復原工事が進められています。

●城郭整備事業
「追手門」――昭和58年11月竣工
「追手門東隅やぐら、東多聞やぐら」――工事中
（昭和59年11月竣工・見学時は90%完成）
施　工　株式会社　淺沼組

■9月の見学会について

本誌、会告の9月の催しは、見学先や見学の時期などの関係上、開催日が集中いたしましたが、それぞれ実務に有益な催しです。お繰り合わせの上、多数ご参加くださるようお願い申しあげます。

なお、お申込は各見学会ごとに、催し名を明記して、往復葉書で申込方法に従い、下記へ。

大阪市北区梅田1－1－3－2100 大阪駅前第3ビル・21F　日本建築協会　事業課（TEL 06－348－0633）

◀建築工事実務講習会（神戸開催）

日　時　昭和59年 **9** 月 **11** 日㈫　午前9時～午後5時

会　場　神戸市立中小企業会館（センタープラザビル東館・16階1号室）――神戸市中央区三宮町1丁目9番1－1501号

科目講師　施工計画　㈱大林組本店建築工務部次長　金田　宏氏
仮設見積　㈱大林組本店建築工務部工務課長　安立　俊夫氏
積算業務　㈱竹中工務店大阪本店見積課長　黒川征一郎氏

定　員　100名

会　費　11,000円（含テキスト代）
テキスト体裁：B5判・図表入り300頁（予定）。
他にモデル建物見積書集及びモデル建物設計図集あり。

申込方法　会費を添えて兵庫県建築士会までお申込み下さい。
ただし、定員に達し次第締切ります。

申込先　㈳兵庫県建築士会（TEL 078－351－2800）
〒650 神戸市中央区北長狭通5丁目5－18（兵庫県林業会館）

共　催　㈳日本建築協会　㈳兵庫県建築士会

上記講習会の大阪開催は11月中旬の予定。詳細は後日会告します。

◀「地盤と基礎を考える」講習会

日　時　昭和59年 **10** 月 **12** 日㈮9：30～17：00

会　場　大阪科学技術センター大ホール（大阪市西区靱本町1－8－4）

内容・講師・プログラム

主旨説明 ……山　肩　邦　男（関西大学）
関西における地盤の概要……中世古　幸次郎（大阪大学）
基礎設計のための地盤に関する問題…高　田　直　俊（大阪市立大学）
基礎設計上の原則と現実の問題点……山　肩　邦　男（関西大学）
杭基礎の支持力特性と設計法……福　井　　実（日建設計）
新耐震設計法に伴う基礎の設計……桐　石　正　史（大阪市）

定　員　380名

参加費　主催・共催団体10,000円、その他12,000円（テキスト代含む）

申込締切　昭和58年10月5日㈮（ただし、申込先着順締切）

申込先　日本建築学会近畿支部「地盤と基礎を考える」講習会係
（〒550 大阪市西区靱本町1－8－4　大阪科学技術センター内　☎ 06－443－0538）

◀公共住宅写真展開催

近畿の自治体と住宅都市整備公団、住宅供給公社、金融公庫で組織する近畿地方公共住宅建設事業者等連絡協議会は、創設5周年の記念事業として、メインテーマを「質と環境の充実をめざして」に、近畿一円で公共住宅写真展を開催します。これは、事業主体から市民へ向けて、公共住宅の多様化と高度化の現状を、写真を通じてアピールしようとするもので、兵庫を皮切りに大阪、滋賀、和歌山、京都、奈良と、11月まで巡回します。お立ち寄り下さい。

●兵庫　9月14日～16日　神戸国際展示場1階

●大阪　9月26日～29日　虹のまち・カーネーション通り

問い合わせは、大阪府建築部住宅建築課（06－441－0351内線3043）へ。

◀討論会「ブルーノ・タウト」と巡回展

ドイツの建築家ブルーノ・タウト（1880～1983）の生誕100年を記念して、先年西ベルリンで大展覧会が開かれましたが、日本でも、前月号ニュース欄で既報のとおり、本年8月23日から9月25日まで「建築家ブルーノ・タウトのすべて」日本巡回展が始まっています。

また、会期中、大阪ドイツ文化センターの主催で、映画会と、標記討論会が行われます。参加をおすすめします。

■「建築家ブルーノ・タウトのすべて」展

主　催　国立国際美術館　大阪ドイツ文化センター
開催場所　国立国際美術館（入場料／大人 300円・水曜日休館）
大阪府吹田市千里万博公園10－4　電話06－876－2481
会　期　1984年8月23日㈭～9月25日㈫10：00～17：00

■討論会「ブルーノ・タウト」

開催日　1984年9月12日㈬午後 6：00～8：30
開催場所　大阪ドイツ文化センター（電話06－341－3051）
大阪市北区堂島浜1－2－6　新大ビル9階
報　告　タウトの全体像／宮島久雄（国立国際美術館）
タウトの建築／杉本俊多（広島大学）
タウトと日本美／恒成一訓（写真家）
コロキウム　以上の3人と渡辺豊和（建築家）、高松伸（建築家）
後　援　DAS、日本建築協会

●詳細は大阪ドイツ文化センターへお問い合わせ下さい。

◀新シリーズ〈プロのノウハウ〉刊行

●TQCから見た建設業（荒木睦彦著）

●軀体工事監理のチェックポイント100（須賀好富著）

かねて刊行中の「建築技術選書」の姉妹版として、新しく、もっと分かりやすく、2色刷のイラスト入りで、よりハンディな四六判の新シリーズ〈プロのノウハウ〉が、この7月から刊行されております。（日本建築協会企画、学芸出版社編集発行）

その第1号としての「TQCから見た建設業」は問題解決の決め手に重点をおいて、TQCとは何か、問題のとらえ方、QCサークル、方針管理と社長診断、管理とそのポイント、QC七つ道具などの項目について、分かりやすく記述されています。著者の荒木睦彦氏は清水建設でその道の開拓者です。192頁、定価1,600円。

第2号としての「軀体工事監理のチェックポイント100」は、監理の重要性を強調して、基礎工事（30ポイント）、コンクリート工事（23ポイント）、鉄筋工事（28ポイント）、鉄骨工事（19ポイント）に分かれて、総計100ポイントを記述されています。著者の須賀好富氏は、近畿大学の構造の先生で、構造設計の実務にも深い第一人者です。224頁、定価1,800円。

いずれも全国の主要書店で販売していますが、本会事務局までお求めにこられた方には100円割引いて頒布いたしますので、ご購読をおすすめいたします。

建築施工管理技士になるための

昭和59年度1級・2級建築工事技術者試験

受験準備講習会

1級開催地・日程(3日間)　受講料 15,000円＋購入指定図書代 4,500円

	昭和60年		昭和60年		昭和60年		昭和60年
旭川	3月上旬実施予定	東京①	2/7(木) ～ 2/9(土)	静岡	2/28(木) ～ 3/2(土)	広島②	3/6(水) ～ 3/8(金)
札幌①	2/19(火) ～ 2/21(木)	東京②	2/13(水), 2/14(木), 3/6(水)	名古屋	3月上旬実施予定	徳島	2/14(木) ～ 2/16(土)
札幌②	3/7(木) ～ 3/9(土)	東京③	3/12(火) ～ 3/14(木)	金沢	2/27(水) ～ 3/1(金)	高松	3/1(金) ～ 3/3(日)
盛岡	2/7(木) ～ 2/9(土)	横浜	3月上旬実施予定	京都	3月上旬実施予定	松山	3月上旬実施予定
仙台	2/14(木) ～ 2/16(土)	長野	3月上旬実施予定	大阪	2/21(木) ～ 2/23(土)	福岡	2/27(水) ～ 3/1(金)
秋田	3月上旬実施予定	新潟①	3/1(金) ～ 3/3(日)	神戸①	3月上旬実施予定	熊本	3/6(水) ～ 3/8(金)
郡山	3月上旬実施予定	新潟②	3/8(金) ～ 3/10(日)	神戸②	3月上旬実施予定	鹿児島	3/1(金) ～ 3/3(日)
水戸	3/11(月), 3/12(火), 3/15(金)	長岡	2/21(木) ～ 2/23(土)	米子	3月上旬実施予定	那覇	3月上旬実施予定
宇都宮	3月上旬実施予定	岐阜①	3月上旬実施予定	岡山	3月上旬実施予定		
前橋	2/28(木) ～ 3/2(土)	岐阜②	3月上旬実施予定	広島①	2/27(水) ～ 3/1(金)		

2級開催地・日程(3日間)　受講料 15,000円＋購入指定図書代 4,500円

	昭和59年		昭和59年		昭和59年		昭和59年
旭川	11/21(水) ～ 11/23(金)	東京①	10/22(月), 10/23(火), 10/29(月)	福井	11/7(水) ～ 11/9(金)	宮崎	11/13(火) ～ 11/15(木)
釧路	11/26(月) ～ 11/28(水)	東京②	10/24(水), 10/25(木), 11/15(木)	大阪①	11/19(月) ～ 11/21(水)	鹿児島	11/23(金) ～ 11/25(日)
札幌①	11/12(月) ～ 11/14(水)	東京③	11/3(土), 11/10(土), 11/13(火)	大阪②	11/28(水) ～ 11/30(金)		
札幌②	11/13(火) ～ 11/15(木)	東京④	12/3(月) ～ 12/5(水)	神戸①	10/31(水) ～ 11/2(金)	＊盛岡	
札幌③	11/15(木) ～ 11/17(土)	東京特	11/29(木) ～ 12/1(土)	神戸②	11/5(月) ～ 11/7(水)	＊名古屋	
札幌④	11/20(火) ～ 11/22(木)	横浜	11/20(火) ～ 11/22(木)	岡山	10/31(水) ～ 11/2(金)	＊富山	
函館	12/3(月) ～ 12/5(水)	長野	11月上旬実施予定	広島①	11/20(火) ～ 11/22(木)	＊大津	
青森	11/14(水) ～ 11/16(金)	新潟①	11/2(金) ～ 11/4(日)	広島②	11/28(水) ～ 11/30(金)	＊京都	
仙台	12/3(月) ～ 12/5(水)	新潟②	11/23(金) ～ 11/25(日)	山口	10/23(火) ～ 10/25(木)	＊福知山	
秋田	11/15(木) ～ 11/17(土)	長岡	11/15(木) ～ 11/17(土)	高松	10/26(金) ～ 10/28(日)	＊倉吉	
山形	11/20(火) ～ 11/22(木)	岐阜①	12/3(月) ～ 12/5(水)	高知	11/1(木) ～ 11/3(土)	＊松江	
郡山	10/31(水) ～ 11/2(金)	岐阜②	12/6(木) ～ 12/8(土)	佐賀	11月上旬実施予定	＊徳島	
水戸	11月上旬実施予定	静岡	11/1(木) ～ 11/3(土)	長崎	11/19(月) ～ 11/21(水)	＊松山	
宇都宮	11/7(水) ～ 11/9(金)	津	11/7(水) ～ 11/9(金)	熊本	11/28(水) ～ 11/30(金)	＊福岡	
前橋	11/14(水) ～ 11/16(金)	金沢	11/28(水) ～ 11/30(金)	大分	10/31(水) ～ 11/2(金)	＊那覇	

〈特記Ⅰ〉
＊印の会場の日程、会場、申込方法等詳細については地元建設業協会に直接お問合せ下さい。

〈特記Ⅱ〉
浦和　千葉　甲府　松本　上越　奈良　和歌山については受講申込者が多数になれば開催いたしますので、とりあえず最寄りの開催地へお申込下さい。

詳しいことは、下記団体に案内書をご請求下さい。

主　催　建設省認可団体 財団法人地域開発研究所
建築施工管理技術研究会
〒162 東京都新宿区市ヶ谷砂土原町3－4
(生泉市ヶ谷ビル3F) Tel 03(268)8751

後　援　㈳日本建築学会／㈳日本建築協会
㈳日本建築士事務所協会連合会
日本建築設計監理協会連合会
㈳全日本建設技術協会／日本鋼構造協会

購入指定図書（別途販売もいたします。）

- 1級建築施工管理技術テキスト
（12月上旬発売予定）　定価 3,200円　〒500円
- 1級建築施工管理技士受験用演習問題集
（12月上旬発売予定）　定価 1,300円　〒400円
- 2級建築施工管理技術テキスト
（9月上旬発売予定）　定価 2,700円　〒500円
- 2級建築施工管理技士受験用演習問題集
（9月上旬発売予定）　定価 1,800円　〒400円

昭和59年度1・2級建築工事技術者試験のお知らせ

(1)試験実施機関　財団法人 建設業振興基金

(2)受験願書受付期間
1級　昭和59年11月16日(金)～11月30日(金)
2級　昭和59年8月31日(金)～9月14日(金)

(3)試験日
1級　昭和60年3月24日(日)
2級　昭和59年12月16日(日)

(4)試験地　札幌・仙台・東京・新潟・名古屋
大阪・広島・高松・福岡・那覇

(5)受験願書の販売期間
1級　10月下旬から11月30日(金)
2級　8月上旬から9月14日(金)

(6)受験願書の販売機関
(財)北海道開発協会
(社)東北建設協会
(社)営繕協会
(社)北陸建設弘済会
(社)中部建設協会
(社)近畿建設協会
(社)中国建設弘済会
(社)四国建設弘済会
(社)九州建設弘済会
(社)沖縄県建設業協会

建築と社会
©1917年創刊
第65集・1984

通巻749号 8

表紙デザイン：
濱野節朗（京都工芸繊維大学）

特集予告
■9月号／高齢化社会と生活空間（仮称）
■10月号／床の構工法
■11月号／第31回青年技術者ディテール

会長　福田朝生
副会長　足立　孝・市川　宏
　　佐野正一・松村雄二
編集委員会（昭和59年度）
編集委員長
井上　滉
編集理事
井上　滉
今井潤之介
金多　潔
北澤　登
竹中　錬一
武田　恭一
長谷部朔郎
松村　慶三
山本　晃
渡辺　忠
編集委員
（特集小委員会）
■計画分科会
足立　啓
岡田　信幸
金澤　成保
榊　敏正
杉本　章子
＊田中　直人
中山　徹
藤本憲太郎
舟橋　國男
本多　友常
山根　勝利
横井　眞朗
■構造分科会
足立　直行
日下部　馨
西田　理
＊真塚　達夫
俣野　博
八尾真太郎
山田　裕治
■設備分科会
磯田　憲生
遠藤　進
川戸　敏雄
河津　隆之
中曽　暁尚
＊橋本　邦彦
◎副委員長　○副委員長代行　＊幹事
榮　學
■施工材料分科会
阿川　清二
荒木　弘之
田中　光紀
西牧　恵吉
水口　譲
＊横井　征夫
■法令分科会
大西　博明
広江　雅樹
＊松井　昭
南出　和延
（作品作風小委員会）
浦山　哲
大泉　研一
◎加藤　俊明
北村　恭一
菊池　稔
黒川　省二
黒木　省二
志方　敬育
浜崎　彰
湯地　龍一
（投稿欄小委員会）
赤井　富弘
小林　正純
◎中馬　博良
堀畑　裕一
（広告企画小委員会）
◎伊藤　敬祐
池渕　俊男
木原　幹雄
駒田　哲男
清水　修平
田上　章
○田中　功
高橋　裕
原田　常介
平等　一之
本間　利雄
松村　孝治
◎渡辺　忠

編集人　松井昭光
印刷　昭和59年8月20日
発行　昭和59年8月25日
発行人　吉田悦二
発行所　（社）日本建築協会
大阪市北区梅田1-1-3-2100
電　06—348—0635
振替口座　大阪1-39975
印刷所　日本写植印刷株式会社
電　06—606—1111(代)
大信印刷株式会社
電　06—451—7631
定価　950円（送料共）

JOURNAL OF THE ARCHITECTURAL ASSOCIATION OF JAPAN

CONTENTS

ARCHITECTURE AND SOCIETY

特集●みどりとそれをとりまく人々

SPECIAL FEATURES ON GREEN AND PEOPLE

会告
堂島大阪ビルヂング新築工事の見学．大阪市庁舎新築工事（第2期）見学会(その1)．大和路に新建築と建材工場を訪ねる（天理市新庁舎、大和郡山城城郭復原工事の見学と東洋シヤッター、住江織物の奈良工場を見る）．建築工事実務講習会（神戸開催）．「地盤と基礎を考える」講習会．公共住宅写真展開催．討論会「ブルーノ・タウト」と巡回展．…… 1

作品作風・新建築
フランシスコ・ヴィレッジ黙想の家……設計：双星設計　施工：大林組 …… 6
ナカボー株式会社本社ビル……設計監理：安井建築設計室　施工：竹中工務店 …… 10
水上広場の相合橋……修景整備設計：大阪市土木局・新日本技術コンサルタント　施工：大末建設・富士車輛 …… 12

特別レポート
水上広場としての第一号の橋—相合橋の修景整備—／足立孝・松川昭・松村博・黒山泰弘 …… 14

法令コーナー196
建築士法の改正による建築士の責務（その2）/三木俊介 …… 17

スケッチブック
最近竣工した新建築9点（No.1775～1783）…… 18

新建材紹介コーナー92
弾性吹付材「サンディウオール」/高野道雄 …… 19

建築と社会ニュース
「交」をテーマに世界のデザイナーが競作「第2回国際デザイン・コンペティション」応募開始．滋賀県「風景条例」を制定．「物品販売店舗の省エネルギー基準と計算法」講習会．126色の新しい色を新しいフォルムに結晶．…… 20

東海だより
第2回名古屋都市美観建築賞受賞建築物が選考された …… 20

読者の頁
イギリスでの生活点描5・墓掘人との対話—失業者に間違えられる—/西村一朗 …… 21

設計者のプロフィール
菅家克子氏を訪ねる／インタビュアー・柏木浩一 …… 23

日本建築総合試験所だより
防火材料とその試験方法 …… 25

すまいづくり講座
うまれ変わる街—まちなか・まちづくりの手法—/山根勝利・千葉桂司 …… 26

建築の眼
屋根／金多　潔　アクアライナーからの眺め／恒成　恒 …… 28
文章／横山誠一　作業所現場におけるパソコンの活用／塩脇昭司

特集
みどりとそれをとりまく人々

座談会
「みどりとそれをとりまく人々」…… 30
出席者　鈴木登／高橋恵子／内藤恒方
司会者　矢木勉

コラム
みどりとそれをとりまく人々 …… 36
動植物の宝庫・芦谷川／各務豊和．名勝奈良公園の緑を守る／桝井弘行．猪名川の保存運動／岡野錦弥．『知床100平方米運動』／藤谷豊．鎮守の森の再生／佐藤悦雄．日本の自然100選／杉本一．朽木森林浴フェスティバル／沢本長久．緑と花と彫刻の町／宇部市公園緑地課．市民と行政のスクラム方式／山崎清．港北ニュータウン—住民参加による公園づくり—／高野文彰．サンシティにおける緑のまちづくり／山枡勝弥．西江坂コミュニティ道路／橋本保次．グリーンストーム作戦／宮園靖夫．みどり25運動／西田幸平．一世帯は3軒分の木材を持つ／中川藤一．さくらそう会／鳥居恒夫．緑化はドングリ拾いから始まった／三木英一．桧皮師／大野弘．庭の今昔／丸川宗治郎．食生活におけるみどり／山田幸男．池坊のいけ花／池坊専永．アートフラワ／飯田深雪．枚方パーク菊人形／児島棟次．サンド・フィル工法の天然・人工芝／古川源蔵．富士写真フィルムのフレッシュグリーン／鈴木顕．三和銀行の「常磐木の緑」／岡田俊之．大自然のみどり—阿蘇山／赤井勲．公園都市へのステップ—西川緑道公園—／時光邦憲．通り抜けの桜／川上義雄．わが社の屋上庭園／垣内憲治．甲子園球場のツタと芝生／松浦熙忠．農業公園と神戸ワイン／森鼻迪夫．室内人工地盤—大同プラザー／山本正．万博日本庭園の維持管理／中井和成．愛知県緑化センター／北川正弘．古川親水公園／野崎昭二

告知板
建築物に付属する緑化施設の表彰—大阪市— …… 55

若い会員の集いレポート
オーク・ヴィレッジの人びとを囲んで/宮崎とし子・生井昌樹・樽本美鈴 …… 56

構造の頁120
歩道橋の構造設計／真塚達夫 …… 60

設備の頁119
ヒートポンプによる給湯／安藤登 …… 61

施工材料の頁118
建築内外装へのフッ素樹脂によるケミフロン加工／川村和弘 …… 63

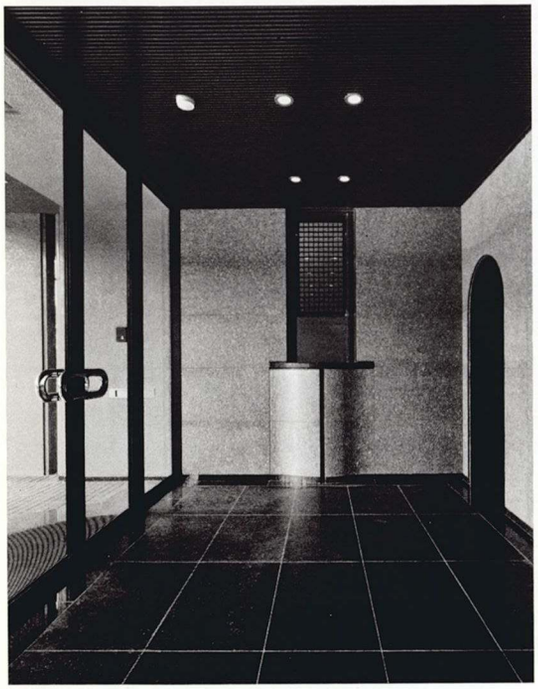
月報
日本建築協会月間の動き（昭和59年6月分） …… 66

フランシスコ・ヴィレッジ 黙想の家

設　　計　双星設計
施工(建築)　大林組
　　(設備)　近畿電気工事　大阪電気暖房　西原衛生工業所



玄関ポーチ



玄関



回廊より中庭を望む



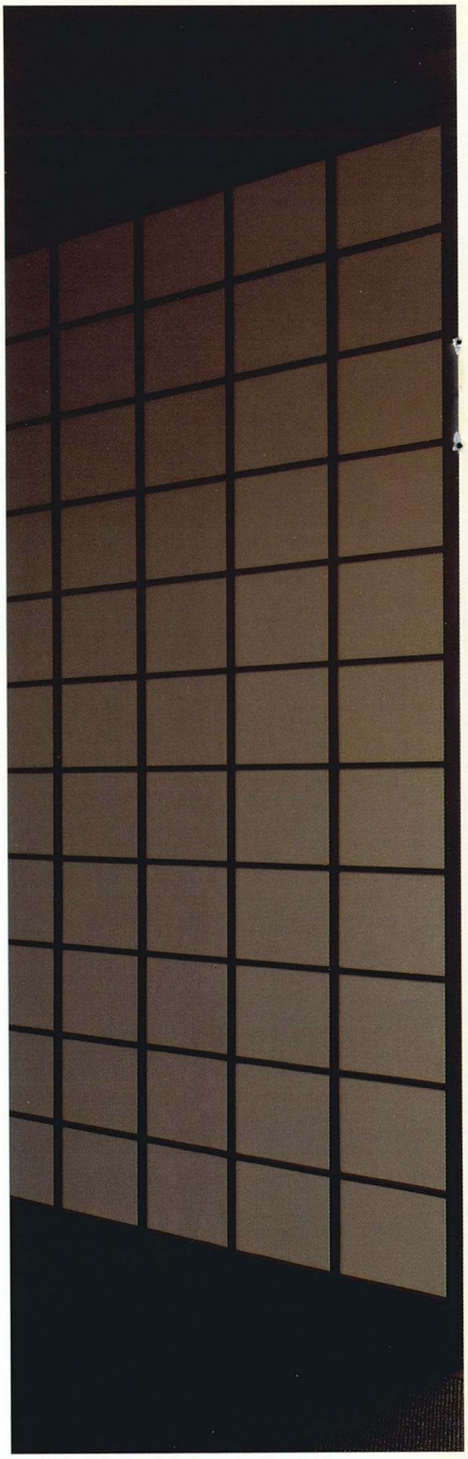
回廊

撮影：名執一雄

聖フランシスコ病院修道女会

フランシスコ・ヴィレッジ 黙想の家

所 在 地　姫路市仁豊野867
敷地面積　27,130.50㎡
建築面積　1,649.74㎡
延床面積　2,068.94㎡
構造規模　RC、平家＋3F
工　　期　昭和58年1月～昭和58年11月
最 寄 駅　国鉄播但線 仁豊野駅

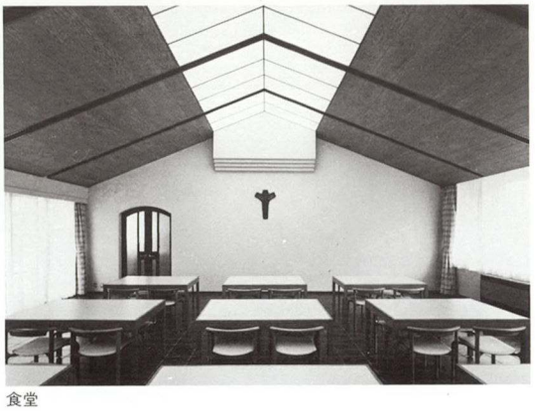




聖室



上空より見る　左下が黙想の家



食堂

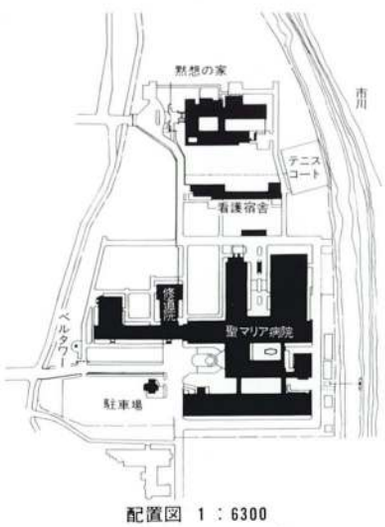
聖フランシスコ病院修道女会は、西ドイツに本部があり、日本管区本部を姫路に置き、病者の看護、救済の奉仕活動を主とし、病院経営の形式に発展して来た修道女会である。
フランシスコ・ヴィレッジ〝黙想の家〟は、この修道女会の中心的施設として建設され、志願者を含め、シスター達の交流の場であり、宿泊室をそなえた研修施設である。市川に面し、南側には聖マリア病院、修道院がある。

教会は、その時代と文化段階に適応した建築形式をもち、さらに各修道会は戒律をもとに、ロマネスク、ゴシックの様式にまで発展させた。そして修道院の歴史はディオル・ジンメルが指摘しているように〝囲みの文化〟であり、回廊文化である。シトー会は、統一的な平面形式をもち、ドミニコ会サンタ・マリア・ノヴェルラは、拡大をかさね、最後には、七つの回廊をもつまでになったという。
計画を始めるにあたり、近代建築で切り捨てられた歴史的なものを見直し、そして地域固有のものを取り入れたデザインとすることを主眼とした。配置計画は、閉鎖的ではあるが、一部開放された建築群の囲みを提案し、二つの囲み空間はそれぞれに性格づけを行った。一つは中庭を中心に回廊をめぐらし、北側にこの施設の要である聖室、南側に研修室を配した。回廊は、古典的な手法として円柱の柱列で構成し、中庭と共に、静寂、厳粛な精神性の高い空間とする。もうひとつ東側の中庭は、生活空間として、憩の場であり、居室、食堂、図書室等で囲まれている。

この黙想の家の中心となる聖室は、与件として日本的なデザインをもとめられた。近年、カトリックと禅との交流がさかんであるように、異文化を越えたものを模索しながら、日本の伝統的な文化と融合した礼拝室を試みた。聖室の祭壇、聖櫃等、家具類は、六甲教会のブラザーメルシュ氏の手によるものである。

（双星設計）

聖室より中庭を望む



配置図　1：6300



1階平面図　1：700

1 ポーチ
2 玄関
3 ロビー
4 ホール
5 事務室
6 控室
7 聖室
8 広縁
9 神父室
10 光庭
11 電気室
12 機械室
13 作業室
14 図書室
15 居室
16 洗濯室
17 身障者用便所
18 応接室
19 会議室
20 和室
21 食堂
22 厨房
23 休養室

ナカボー株式会社本社ビル

設計監理　安井建築設計室

施　　工　竹中工務店



正面(東面)外観

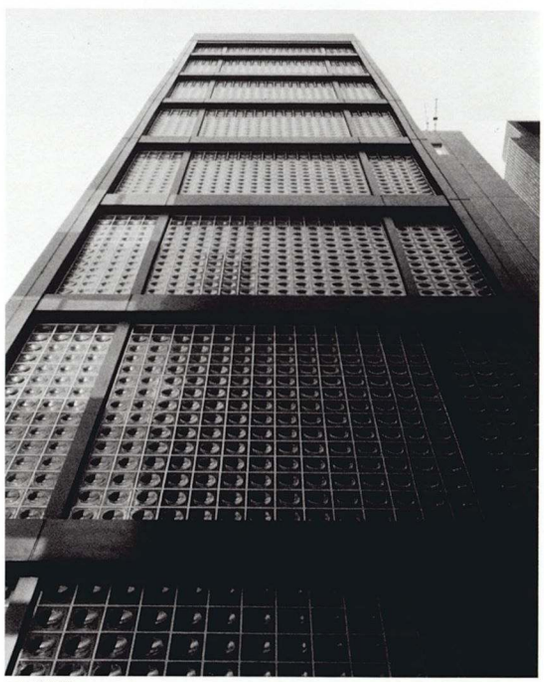
当ビルは、大阪の経済の中心地・本町に建設されたもので、各種の原糸から商品化されるまでの関連を事業とする本社ビルである。当ビルを計画するに当たって、本社ビルという性格上、事務室スペースを法規制の枠の中で充分に、かつ、有効に確保することが要求された。

その解決策として、コア部分を建物の奥に配置することにより、前面に充分なアプローチ・コンコースを確保することができ、又、機能上、効率をよくする為に、スパンを９メートルとして内部を無柱空間とし、フレキシブルな事務室空間を確保した。

ファサードのデザインにおいては、当業界の本社ビルにふさわしい大理石のソフトな色調の素材を用いることによって、前面のカーテンウォールの一種冷たいイメージを柔らげている。当ビルは小規模ながらも周辺の環境に何らかの存在性と感性を持ち合わせながら、道路面と１階床レベルをスキップさせることにより、エントランスホールへとスムーズに人を導き入れるようにした。

エントランス・ホールは、ボールト天井とアーチ壁によって構成された空間に間接照明を用いることにより、今までの事務所ビルの機能のみの空間とは異なり、出入りする人々に美的感覚としての企業イメージを訴えている。又、内部の主動線として階段の利用頻度が作業能率上高い為、今までの暗い竪穴のイメージから脱して、ガラスブロックを用いることにより階段の機能以上の空間として明るく軽快なものを意図した。

（安井建築設計室）



西面外観

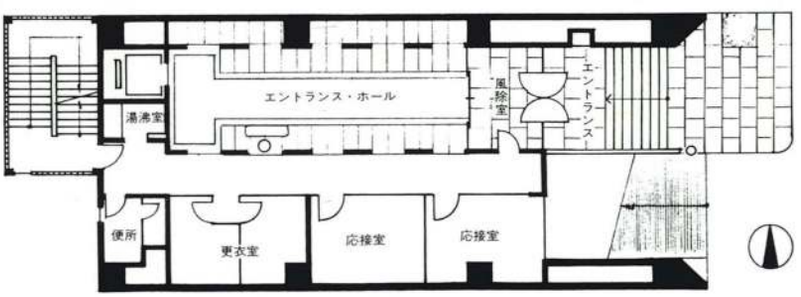
所 在 地　大阪市東区淡路町４丁目50－１
敷地面積　　230.31㎡
建築面積　　191.01㎡
延床面積　1,275.99㎡
構造規模　S(一部SRC)、B1、7F
工　　期　昭和58年７月～昭和59年６月
最 寄 駅　地下鉄御堂筋線本町駅



エントランスホール



アプローチ手すり



1階平面図 1:250

主な協力業者(順不同)

朝陽電気
不二熱学工業
菱電エレベーター施設
三協アルミニウム工業
エヌイージー建材（ガラスブロック）
ウシオ・スペック（照明器具）
矢橋大理石商店（石工事）
松山（造付家具）
イトーキ（什器）
岡村製作所（パーティーション）

水上広場の相合橋

修景整備設計　大阪市土木局　　新日本技術コンサルタント

施　　工　大末建設　　富士車輌



噴水のある道頓堀川に修景整備された相合橋

撮影：古池ほか

所在地　大阪市南区宗右衛門町(北詰)
　　大阪市南区道頓堀一丁目(南詰)
構　造　橋梁本体：3径間単純合成桁橋
　　舗　　装：レンガタイル舗装
　　付属設備：4灯式照明灯
　　植樹桝16基
整備延長　約65ｍ(内橋梁部42ｍ)
幅　員　約10ｍ～17ｍ
工　期　昭和58年1月～昭和58年9月

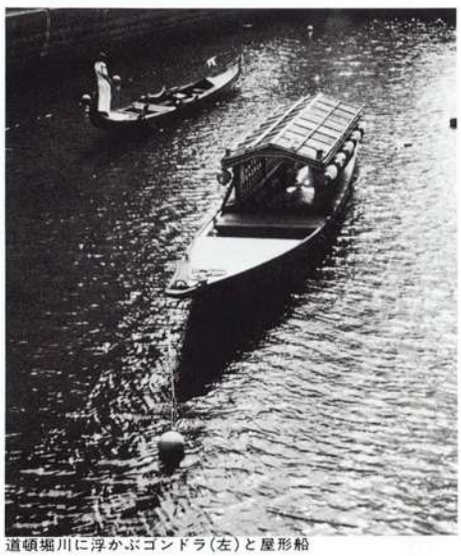
八百八橋といわれた大阪の橋は、道路交通上必要かつ重要であるばかりか、都市景観上からも、みのがせない風物詩となるべきでしょう。

こういった意味から、大阪の橋の修景は大きな課題です。すでに、ミナミの戎橋やキタの鉾流橋・水晶橋などいくつかの橋の修景がなされていますが、今般、もっとも大阪らしい川といえる道頓堀川にかかる「相合橋（あいあうばし）」が修景整備された意義は大きいでしょう。

それは、この橋が、ミナミの劇場街、歓楽街の中心にふさわしく、また道頓堀川の噴水を望むのに適した位置にあることから、周辺環境にマッチし、往きかう人々の交歓のために、何よりもまず「水上広場の創造」をテーマにして修景整備されたことにあります。大阪ではじめての水上広場の出現といってよいでしょう。

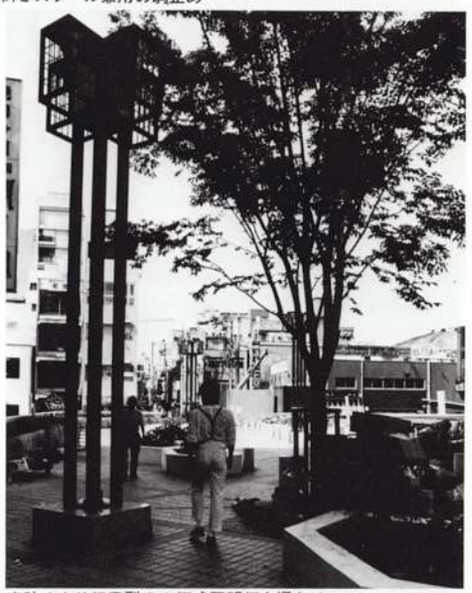
橋面のデザインも、自動車交通にもさしつかえなく、かつ人々がたちどまり歓楽する意図にもふさわしく設計されました。橋脚も新しくプレキャスト版パネルでつつみ、水面の景観をひきたてました。

「ミナミまつり」の期間中は、イタリアのゴンドラも浮かべられ、それが往きかう姿は、この水上広場につどう人々を楽しませ、夜のネオンに映える川面の噴水とともに、よりよきなにわの情緒をかもしだしています。


道頓堀川に浮かぶゴンドラ(左)と屋形船


橋面の舗装されたレンガタイルのデザイン。ベンチ兼用の植樹桝とスツール兼用の駒止め


橋面鳥瞰写真


南詰めより行燈型の4灯式照明灯を通して



相合橋のいわれを記した石碑と噴水の見える高欄

水上広場としての第一号の橋
―相合橋の修景整備―

足立　孝・松川昭夫・松村　博・黒山泰弘



図－1　相合橋位置図

まえがき

都市における橋梁には多様性が要求される。[1),2)] 人や車を円滑に通すという、道路交通手段としての機能はもちろんであるが、周辺施設と相互に関連を保ち、都市景観を構成する役割、高密度の土地利用がなされた結果、少なくなっているオープンスペースとしての役割など、多くの役割を担っている。このような要求を満たす橋を設計するには、架橋地周辺の環境との調和を図りつつ、橋の個性を生かすことが重要である。[3)] それらの要件を満たすために必要となる事項を具体的に整理すると、次のような点が考えられる。

(1)構造細部や橋梁全体について、造形的に美しいこと。
(2)周辺の建造物および自然環境などと、デザインや素材などが、よく調和していること。
(3)橋を利用する人々に親しまれること。

また、架橋地周辺が、歴史的、文化的背景を持つ場合には、それらとの調和を図ることも重要な要素と考えられる。

これらの点から、大阪の橋を見なおす時、明確な設計意図を持って架橋され、現在でも、それが受け継がれている橋が少なくない。[4)] 中之島に位置する淀屋橋、大江橋をはじめ、天神、天満、難波の浪華三大橋、大阪城に通じる高麗橋、本町橋などは、その代表的な例であろう。

しかしながら、橋梁の老朽化や戦時中の金属供出などの要因によって、当初の設計意図や景観が損なわれてしまった橋も少なくない。

大阪市では、このような橋を多様な要求を担う近代的な都市施設へよみがえらせる修景整備を進めており、現在まで京橋、鉾流橋をはじめ、数橋の完成をみている。[5),6)] 本報告では、このような考えに基づいて行った相合橋の整備工事に関する概要を紹介するものである。

1．周辺の環境

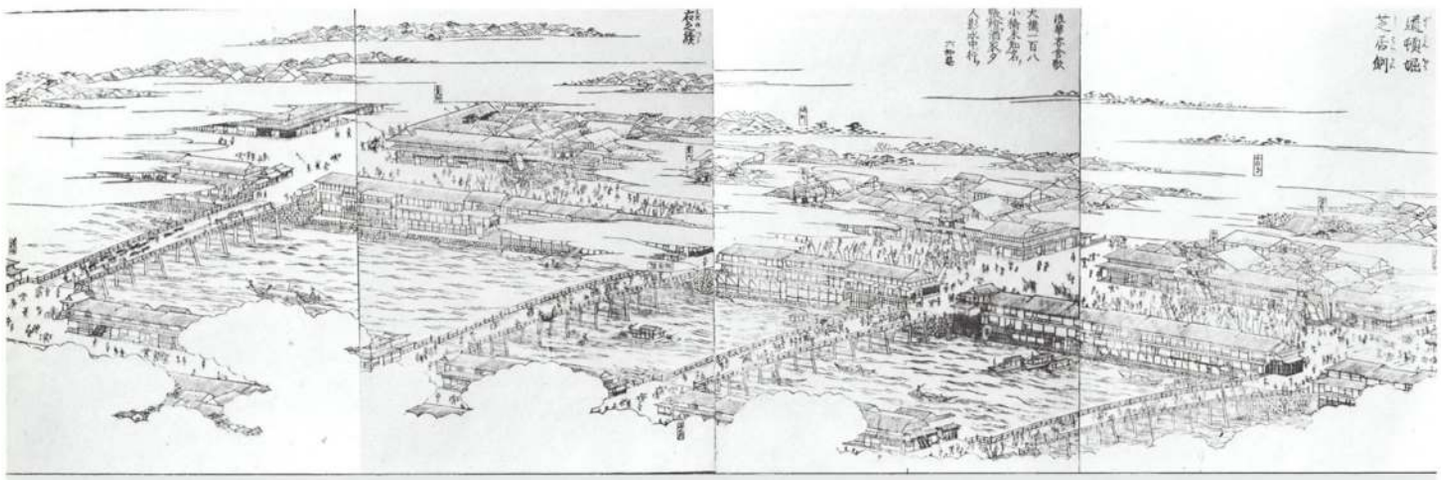
相合橋は、図－1に示すように、大阪を代表する繁華街のひとつである道頓堀のほぼ中心に位置している。この橋の周辺では、近年、道頓堀川の浄化を主な目的とした噴水(エアレーション装置)の設置、道頓堀ガーデンロードの整備、戎橋の改装と活発な整備が行われてきた。また最近では、ヨーロッパ村、アメリカ村にみられる、新しい発想に基づいた街路整備や、国立文楽劇場の建造に伴う周辺道路の修景整備なども進められている。このような環境の中にあって、幅員が6mと狭く、高欄や舗装にも汚れがめだつようになっていた相合橋でも、改装整備を望む声は高まっていた。

前述したように、橋梁のデザイン選定には周辺の環境と橋との関わりを把握することが重要である。そこで、まず最初に、相合橋の歴史と周辺の環境を概観してみよう。

相合橋の架かる道頓堀川は、大阪の中心を南北に縦断する上町台地のふもとから西へ流れていた小川をもとに、堀止めになっていた東横堀川から西横堀川、木津川を結ぶため、元和元年（1615）開削された堀川である。昔、水上交通が盛んであった頃には、物資の輸送路として利用されるばかりではなく、道頓堀の観劇の人々を送迎する船や、かき舟などでにぎわっていた。その後、水の汚れや水上交通が陸上交通にとってかわられたこともあって、川は忘れられた存在になっていた。昭和40年代になって、それまで川へ直接排水されていた汚水を遮集し、護岸の耐震化を図るための護岸整備が行われ、ユニークな舟形護岸とグリーンベルトが施されるなど、河川環境は生まれかわった。しかも、昭和50年代に入って、前述したエアレーション装置や水質浄化用水門の設置によって水質も向上し、最近では、魚が泳ぐ姿もみられるようになっている。

相合橋南詰は、現在、道頓堀一丁目と呼ばれているが、つい最近までは、相合橋を境にして、東が東櫓町、西が西櫓町と呼ばれ、明治の頃までは、その名のとおり芝居櫓が建ち並ぶ芝居街であった。道頓堀に初めて芝居小屋が建てられたのは、道頓堀川が開削された元和年間と伝えられ、最盛期には12座の芝居小屋が建ち並んでいた。櫓というのは、芝居小屋の営業の免許を得ていたことを示す印で、劇場正面に高く掲げられた姿が明治時代までみられたようである。道頓堀界隈は、現在でも、演劇場、映画館の建ち並ぶ劇場街で、その歴史を伝えている。

南側の道頓堀界隈が芝居街であるのに対し、北側の宗右衛門町、玉屋町一帯は、江戸時代から南地五花街のひとつに数えられるお茶屋街であった。この玉屋町の一画には、六軒の茶屋があり、六軒町と称されていた。このうちのひとつ、重井筒屋という茶屋でおこった心中事件を題材に、近松門左衛門は「心中重井筒」を宝永年間（1704～11）に発表し、これが浄瑠璃、歌舞伎に上演された。その「中の巻」が、「月ははや　渡り初(そめ)して　中橋や　六軒町の小夜(さよ)がうし……」と始まっている。



図－2　江戸時代の道頓堀(右から3番目が相合橋)

この中に登場する中橋は、相合橋の古い呼び名で、この作品が発表された頃には、橋の架け換え工事が行われていたことがわかる。(図－２参照)

その後、何度か架け換えられたようで、昭和37年、それまでの木橋から鋼橋に架け換えられ、それが現在の橋の一部を成している。

２．整備の基本構想

２．１　整備前の状況

昭和37年完成の在来の橋は、橋長42ｍ、有効幅員６ｍの３径間単純合成桁である。整備前の平面を、図－４に示す。下を流れる道頓堀川は、昭和40年代に行われた護岸改修によって、川幅が約22ｍに狭められている。そのため、橋上から水面を望めるのは、ほぼ中央径間に限られる。

相合橋とその周辺の道路は、歩行者専用の道路に指定されている所が多く、御堂筋と堺筋の間に架かる戎橋、太左衛門橋、相合橋の３橋はすべてその指定をうけている。しかし、相合橋の場合は、指定車、緊急車、および車庫からの出入車などに限って通行が可能になっており、交通量調査の結果では、約 120台／12hrの通行車両がみられた。また、歩行者、自転車は13,000人／12ｈｒ 程度であった。一方、在来橋には電話および電力ケーブルなどが多数添架され、旧橋を撤去し、全面的な架け換えを実施した場合、それらの撤去復旧にかなりの期間を要することが予想された。

２．２　整備のテーマ

架橋地周辺の状況や、利用形態などから判断すると、本橋の整備において考慮すべき事項として、次のような点が考えられた。

(1)架橋地周辺は古くから劇場街、歓楽街で、その地域の核として華やかさが求められる。

(2)近くの戎橋に比較して人通りがさほど多くなく、車両の通行も特定の時間帯に限られるため、ある程度人が橋上にとどまっていても通行の支障にはならない。

(3)道頓堀川の噴水は相合橋をほぼ中心に設置されているため、川面を望むには橋は絶好の場所である。

(4)橋の取付道路は幅が狭く、また、両側に建物が建て込んでいるため、橋に出合う時、心理的に開放される要素が大きい。

これらの状況から、本橋を観劇などで道頓堀をおとずれる人々の待ち合わせの場、道頓堀、心斎橋筋界隈の喧噪から離れた休息の場、など水上の小公園として整備することが、最もふさわしいと考えた。よって、整備の主なテーマを「**水上広場の創造**」とした。

３．設計の概要

前述したように、添架物の移設に長期間を要すること、全面的な通行止めが困難で、しかも、仮橋を架けるスペースを確保できないこと、などの理由によって、在来の橋をできるかぎり利用することを前提に設計を行った。

３．１　平面形状

今回の整備の主なテーマが、「水上広場」であるため、水上部分（約22ｍ）はできるかぎり幅員を広くとることが必要である。しかし、中央の径間長が16ｍであるため、橋梁幅員をそれ以上とると、景観上バランスが悪くなるおそれがあった。そこで、中央径間の幅員は、有効幅員でほぼ正方形となるよう上下流に 5.5ｍずつ拡幅し、全幅を17.6ｍに決定した。両端の径間部分については、橋詰に残された用地の制約から、南詰で12.1ｍ、北詰で10.1ｍの幅員となった。

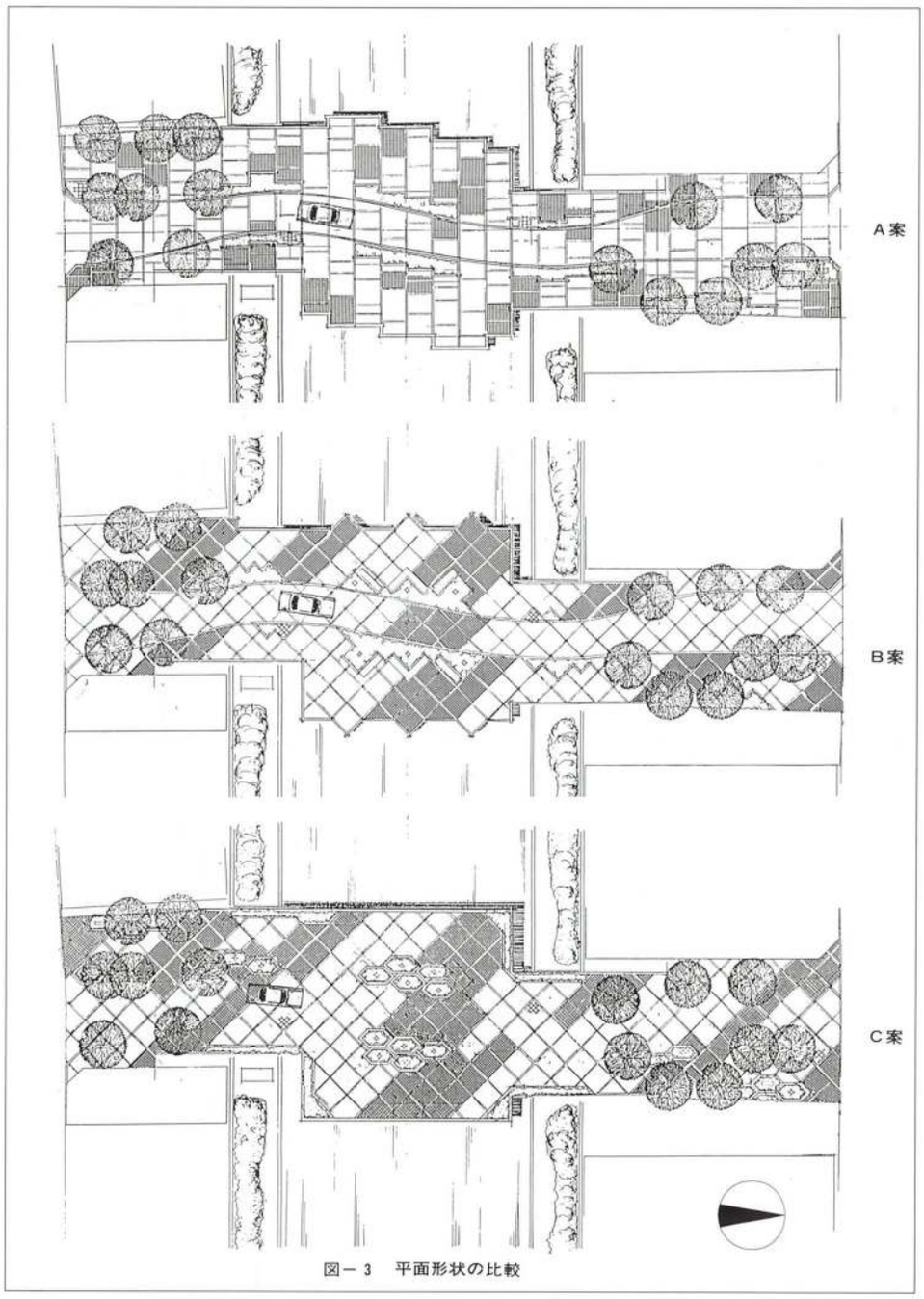
車両の通行帯は、図－４に示したように、両詰に残された用地が橋を中心に対角線上に存在するため、道路中心が両詰で若干ずれること、広場を通る車両のスピードを極力制限すること、などの理由によってＳ字形の線形を用いることにした。その線形および車道幅員などは、大型消防車が通行できることを条件として、車の通行テストを行ったうえで決定した。

これらの要件を満足する三つの概略案を考え、比較検討を行った(図－３のＡ・Ｂ・Ｃ案)。その結果、構造的に無理がなく、外観的にも優れていると考えられるＣ案を採用した。

３．２　橋面の意匠

橋面の意匠は、橋の印象を決定する大きな要因である。特に、本橋の性格からして、橋面の意匠の良否によって、利用形態が変化するおそれもある。整備のテーマが「広場」であるため、人が橋上にたたずみ、周囲の風景を楽しめる意匠の選定が重要である。しかも、周囲が大阪を代表する繁華街であるので、その雰囲気にマッチする華やかさも大切であった。

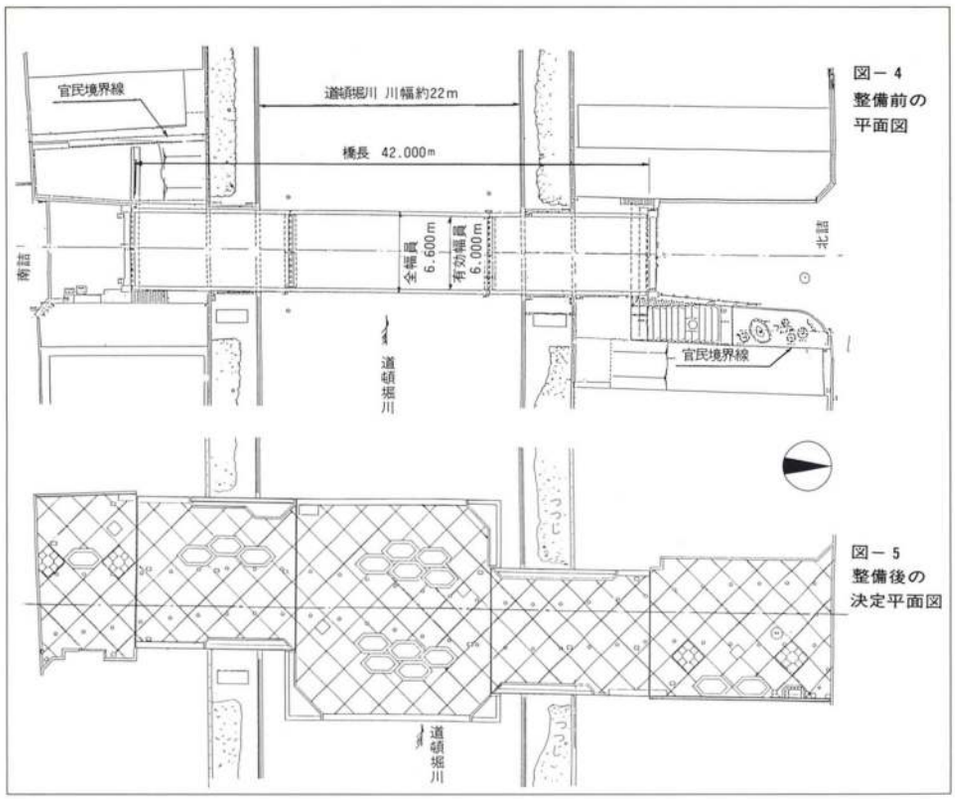
まず舗装材料には、自然石、擬石タイル、レンガタイル等を念頭に検討を行った。その結果、色調の組み合わせによって華やかさが演出でき、近



図－３　平面形状の比較

くの道頓堀ガーデンロードとも連続感のあるレンガタイルを選んだ。レンガタイルの色および組み合わせなどは、現地での配列テストや完成予想図を作成し検討した。その結果、レンガ敷は幅20cmの御影石で2m間隔に区画し、レンガは黄土色と赤褐色の2種類を用い配色に変化をつけた。歩車道をどのように区分するかも、橋面の印象を大きく変える。車道を他の材質にするか、もしくは、歩車道境界線、または、段差などを設ければ、広場の印象は薄らぐと考えられた。そこで、交通警察と協議を行い、スツール兼用の駒止めを約2m間隔に設置することによって解決した。

水上の小公園をめざした今回の整備では、緑はかかすことのできない重要な施設である。橋上は、人工地盤であるため、樹木の大きさにおのずと制限がある。そこで、本橋では、橋詰に集中的な植樹を行い、中央の広場を緑で取り囲むことにした。そして、橋上の植樹桝はベンチを兼用できるものを用い、ゆっくりと周囲の景観を楽しめるよう工夫した。その他、高欄は川面がよく見えることと、明るい雰囲気をこわさないことに注意を払って、デザインを行った。また、照明灯には日本調を感じさせる行燈型のデザインを採用した。決定した平面を図－5に示す。



図－4 整備前の平面図

図－5 整備後の決定平面図

3．3　構造設計

在来橋は、昭和37年に完成したもので、現行の道路橋示方書を満足していない点がある。しかし、橋の利用が人および軽車両に限られていること、在来橋が比較的健全であること、などを考慮してそのまま利用することにした。新設床版は、在来の床版と一体とすることにし、その打継ぎは、振動等によって悪影響を与えないよう、新設床版の養生後、ジェットコンクリートを用いて行った。床版を打継いだ後、完成断面の横段勾配を確保するため、スチールファイバーを混入したモルタルを打設した。

橋台は在来橋にあわせ、重力式の橋台とした。

橋脚は、死荷重が植樹等によって増加したため、在来の杭では耐荷力が不足していた。そのため、拡幅部ではϕ600のP．C杭を打設し、在来の杭に対しては、曲げ耐荷力を増加させるため、鋼板による補強を行った。

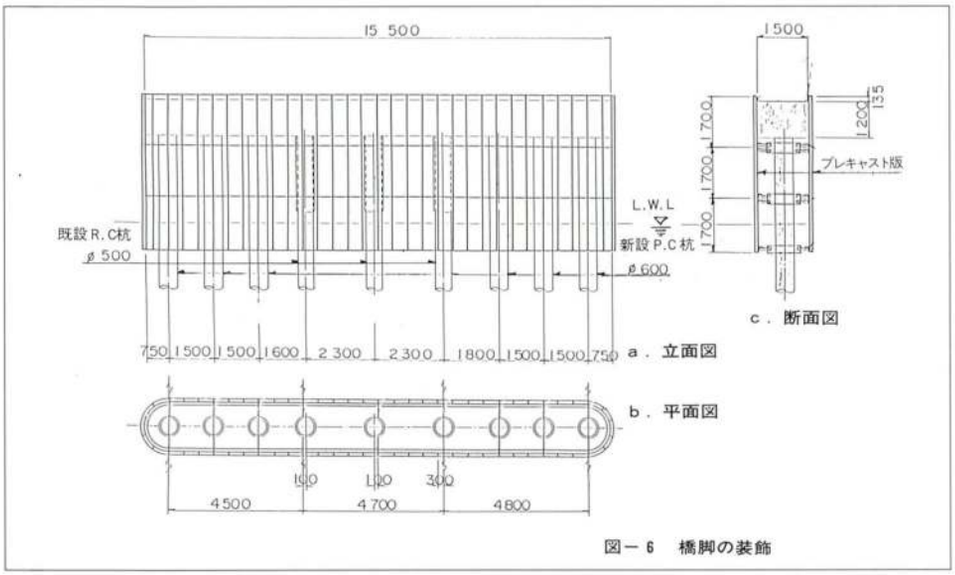




川の中の橋脚は橋の景観に大きなウェートを占める。そこで、橋脚の杭に、図－6に示すような、花崗擬石のプレキャスト版を取りつけ、在来部と新設部の杭径の相違による異和感を取り除くことにした。

あとがき

大阪市では今後も、立地条件を考慮しながら、このような修景整備を市内中心部ばかりではなく、周辺地域でも行っていく計画をもっている。その場合、修景整備の公式といったものはないであろうし、そのような画一化はむしろ好ましいことではないであろう。架橋地周辺の環境や歴史などを十分把握し、デザイン選定に結びつけていくことが必要である。そのためには、さまざまな整備手法の研究が、われわれに課せられた今後の課題であると考えている。



図－6　橋脚の装飾

1）土木学会関西支部：都市景観の事例研究、昭和56年度講習会テキスト
2）橋本：美しい大阪のまちをめざして、建築技術　No.383　1983、7
3）伊東：四谷見附橋のデザイン思想と周辺景観の歴史的変遷、第1回日本土木史研究発表論文集
4）松村：大阪市の橋梁景観、地域開発8110、昭和56年10月
5）加藤、松川、松村、亀井、長井：地域環境デザインを考慮した橋梁整備、橋梁と基礎　82－6、1982、6
6）松川、中川、横谷、水上：本町橋の補修、補強工事、橋梁と基礎　83－8　1983、8

あだち　たかし　大阪大学名誉教授
まつかわ　あきお　大阪市土木局橋梁課長
まつむら　ひろし　〃　橋梁課第2設計係長
くろやま　やすひろ　〃　橋梁課第2設計係

日本建築協会法規委員会
編集委員会法令分科会

法令コーナー

質疑などの投稿をお待ちしております。

196

建築士法改正による建築士の責務（その2）

―行政の立場からの考え方と参考資料―

1. 木造建築士

学校教育において工学的な勉強をしてきた人と経験技術を培ってきた人に対して道を開く。また、木造住宅の質を高める技術の確保および木造建築物の振興策ともなる。

昭和59年度近畿地区木造建築士試験受験申込者数

府県名	大阪	兵庫	京都	滋賀	奈良	和歌山	合計
申込者	617	1,223	616	195	519	289	3,459

5月18日申込締切

2. 指定試験機関

行政の簡素化として民間活力の活用を図った。

3. 建築士の処分

良質の建築物は、建築士と建築主事の連係プレーで築かれてきたが、今回、軽微な建築物は建築主事からはなれて独立する形となり、建築士の責任が重くなった。このため、違反建築の減少で建築士の質は向上しつつあるが、不適切な建築士に対する制裁の強化をはかった。

建築物の建築に関するあらゆる法律または命令、条例等の規定に違反したときは懲戒されることがある。処分内容としては、建築士に対して社会が期待している品位および信用を傷つけることが著しいものである場合には、戒告、業務の停止、免許の取り消し等の処分がなされる。

4. 設備資格者

建築における専門分化は、各分野で進行しつつある。とくに設備の分野では、専門の知識、技能を持った人の意見を聴かなければ、建築士は、総括的な設計、工事監理を十分行えない場合もでてきた。それに対応するため別に設備技術者に関する新しい資格について、「建設大臣が定める資格」として、現在検討が行われている。具体的な内容等は、近く建設省告示により定められる予定である。

なお、確認申請書および確認通知書には、つぎのような記載欄が設けられた。

4.	建築設備に関し意見を聴いた者の住所氏名勤務先名	電話　　番

一級建築士学科・設計製図の受験者数および合格者数並びに同合格率一覧（最近3ヵ年）

年度＼区分	56 受験者数 / 合格者数	56 合格率(%)	57 受験者数 / 合格者数	57 合格率(%)	58 受験者数 / 合格者数	58 合格率(%)
学科	59,861 / 14,564	24.3	59,996 / 13,718	22.9	57,596 / 10,418	18.1
製図	20,708 / 11,745	56.7	19,783 / 11,139	56.3	16,223 / 7,847	48.4
総合	66,133 / 11,745	17.8	66,233 / 11,139	16.8	63,544 / 7,847	12.3

近畿地区二級建築士試験の受験者数および合格者数並びに同合格率一覧（最近3ヵ年）

年度＼府県名	大阪 受験者数 / 合格者数	大阪 合格率(%)	兵庫 受験者数 / 合格者数	兵庫 合格率(%)	京都 受験者数 / 合格者数	京都 合格率(%)	滋賀 受験者数 / 合格者数	滋賀 合格率(%)	奈良 受験者数 / 合格者数	奈良 合格率(%)	和歌山 受験者数 / 合格者数	和歌山 合格率(%)
56	3,720 / 878	23.6	2,945 / 529	22.8	1,520 / 292	20.3	633 / 163	25.7	655 / 156	23.8	539 / 98	23.3
57	3,602 / 735	20.4	2,266 / 570	25.2	989 / 278	28.1	611 / 148	24.2	629 / 176	28.0	460 / 114	24.8
58	3,647 / 605	16.6	2,239 / 482	21.5	1,038 / 210	20.2	685 / 167	24.3	630 / 155	24.6	413 / 85	20.6

昭和58年度国および大阪府における建築関係数値調

所管＼項目	特定行政庁	関係職員	建築主事	建築監視員	確認申請 1～3号	確認申請 4号
国	244個所	約 6,900名	約 1,300名	約 900名	25 %	72 %
大阪府	12	362	49	※1 10	40	55

所管＼項目	件数および内訳 設・工	件数および内訳 総件数	検査済証の交付	建築士の数 1級	建築士の数 2級	建築士の数 合計
国	3 %	約 112万件	約 36万件	182,515名	447,268名	629,783名
大阪府	5	約 4.05	約 1.47	16,986	32,799	49,785

所管＼項目	建築士事務所登録件数 1級個人	1級法人	2級個人	2級法人	合計	建設大臣一般
国	約 25,800件	約 27,500件	約 38,200件	約 13,800件	約 105,300件	約 5,400件
大阪府	2,254	2,226	765	281	5,526	717

所管＼項目	業者許可件数 大臣特定	知事一般	知事特定	※2 建築着工統計 建築物の数	床面積合計	工事費予定額
国	約 4,500件	約 494,900件	約 25,300件	1,042,598棟	189,159,107㎡	21,552,741百万円
大阪府	541	40,393	1,297	41,272	11,502,707	1,490,856

注(1) 建省設および大阪府の統計資料による。
注(2) ※1は大阪市の数である。他は設置していない。
※2は建設統計月報1984・7月号による昭和58年4月～昭和59年3月分である。

5. 建築士の知識および技能の維持向上

質の高い成熟化社会を迎え、街のあり方、生活様式も変化し、人々は心の豊かさと心の満足を求め、生活の質を高めてゆきたいと願っている。こうしたライフスタイルの多様化、個性化、ファッション化という社会のニーズに対応して、より豊かな、より価値のある暮らしのために積極的な建築士の活躍が期待されている。

国、地方自治体はニューメディア、バイオテクノロジィ等数多くのキャラクターを活用し、技術を幅広く進展させることにより、未来を先取りする建築士の養成をめざす。

建設業者の制度上の問題（徒弟、封建的）や建築士事務所の弱い経営体質などの問題があるなかで、どのようにして建築士の資質の向上をはかるか、行政の姿勢（手腕）を問われる分野である。

3. 建築士事務所の登録期間

木造建築士資格の創設に伴い、木造建築士事務所の登録について定めるとともに、建築行政の簡素合理化を図るため、建築士事務所の登録の有効期間を延長するものである。

建築士事務所の登録更新の制度は、不適正な建築士事務所を是正および排除するために設けられた制度であるが、更新に当たっての審査は、建築士事務所の立ち入り指導等に比べ限界がある。そのため、建築士事務所の直接指導等に重点を置くよう措置された。

昭和57年度（昭和58年2～3月立ち入り調査、58年度に集計）
建築士事務所立ち入り指導調査一覧表

項目＼所管		国	大阪府
対象事務所		3,481件	33件
違反のあった事務所		2,048件	17件
主な点検項目と違反率	事務所登録の変更の届出	15 %	0
	管理建築士の専任状況	2 %	6 %（1件）
	設計図書の保存状況	3 %	0
	標識の掲示状況	28 %	29 %（5件）
	業務に必要な表示行為	51 %	65 %（11件）
	工事監理体制の状況	0	0
	業務記録および契約書の保存状況	0	0
	その他	1 %	0

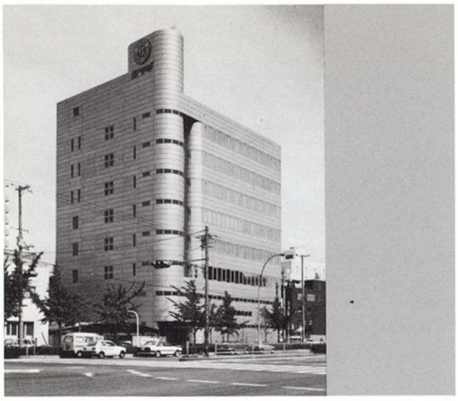
以上の実施結果を見ても明らかなように、建築士法に違反した事務所が依然として跡を絶たない現状である。

今回に限らず建築士法に違反のあった事務所に共通していることは、建築士法、とりわけその中の業務に関する規定に対する意識の欠如という点である。建築士にとって法の遵守は少なくとも果たすべき最低限の責務であるが、これは建築基準法や都市計画法などに違反させないようにする、建築物に対する遵法意識にのみ限られたものではない。

この機会に今回立ち入り指導の対象以外の建築士事務所におかれても、今一度建築士法に目を配り、業務執行体制の点検等によって業務の適正な運営を確保していただき、違反建築物の防止並びに建築物の質の向上のため一層のご尽力をお願いしたいと思うのである。

（大阪府建築部建築振興課　三木俊介）

■写真と概要をどしどしお送り下さい。
凡例：a．所在地　b．敷地面積　c．建築面積　d．延床面積　e．構造規模　f．工期　g．最寄駅



1775 ヨツギビル

設　計：昭和設計
施　工：鴻池組
a．大阪市西区立売堀４
b．　722.35㎡
c．　581.19㎡
d．4,623.15㎡
e．S、8F
f．昭和58年５月～昭和59年５月
g．地下鉄阿波座駅



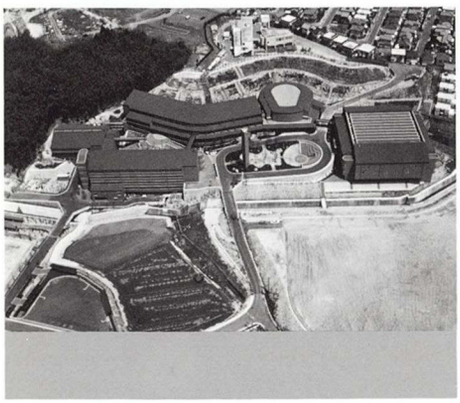
1776 特別養護老人ホーム近江ふるさと園

設　計：匠建築事務所
施　工：大成建設
a．滋賀県彦根市石寺町字北畑763
b．7,406.07㎡
c．1,410.95㎡
d．2,206.92㎡
e．RC、2F
f．昭和58年８月～昭和59年３月
g．国鉄東海道本線川瀬駅



1777 東区民文化センター及び東図書館

設　計：劇場工学研究所
施　工：鉄建・松本建設共同企業体
a．広島市東区東蟹屋町10－25
b．5,610㎡
c．3,438㎡
d．5,399㎡
e．RC(一部SRC)、B1、3F
f．昭和57年12月～昭和59年３月
g．国鉄山陽本線広島駅



1778 関西外語短期大学穂谷キャンパス

設　計：日建設計／大阪
施　工：住友建設
a．大阪府枚方市穂谷1－10－1
b．58,239.86㎡
c．6,991.14㎡
d．17,610.49㎡
e．RC(一部S)、B1、4F
f．昭和58年１月～昭和59年２月
g．国鉄片町線津田駅



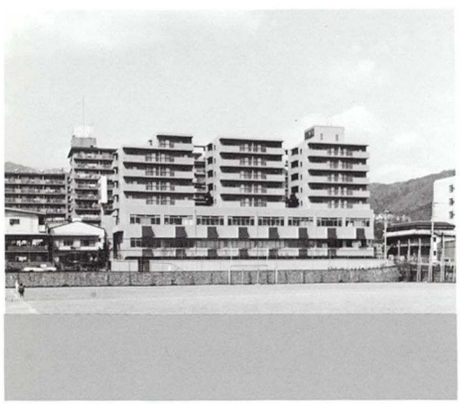
1779 仁川学院　講堂・ラーニングセンター

設　計：清水建設
施　工：清水建設
a．大阪府西宮市段上町4－60－1
b．26,195.59㎡
c．2,186.82㎡
d．3,710.89㎡
e．RC、3F
f．昭和58年５月～昭和59年４月
g．阪急今津線仁川駅



1780 滋賀女子短大音楽教室棟

設　計：竹中工務店
施　工：竹中工務店
a．大津市竜が丘24－4
b．18,325.12㎡
c．1,110.78㎡
d．2,776.84㎡
e．RC、4F
f．昭和58年７月～昭和59年２月
g．国鉄東海道本線膳所駅



1781 甲南ＫＮビル

設　計：竹中工務店
施　工：竹中工務店
a．神戸市東灘区甲南町5－693－1
b．1,704.3㎡
c．1,192.0㎡
d．6,209.1㎡
e．RC、8F
f．昭和58年５月～昭和59年３月
g．国鉄東海道本線住吉駅



1782 日本鋼管「雲出クラブ」

設　計：昭和設計
施　工：東急建設
a．三重県津市長常町字前子53
b．4,318.75㎡
c．1,254.72㎡
d．2,825.24㎡
e．RC、3F
f．昭和58年１月～昭和58年11月
g．近鉄大阪線津駅



1783 富士銀行厚生年金基金嵯峨野保養所

設　計：東京建物一級建築士事務所
施　工：大成建設・新日本土木建設共同企業体
a．京都市右京区鳴滝音戸山町4－44
b．1,953.45㎡
c．405.04㎡
d．908.41㎡
e．RC、B1、2F
f．昭和57年12月～昭和59年１月
g．京福電鉄北野線鳴滝駅

日本建築協会建材委員会

新建材紹介コーナー

《新建材紹介 №113》

弾性吹付材『サンディウオール』

山本窯業化工株式会社

本　　社　大阪府吹田市南吹田5-24-26　Tel06-338-8601
東京支店　東京都千代田区平河町1-5-13日本総合ビル　Tel 03-265-8888

■はじめに

建築生産の過程の中で、躯体施工の工法は、戦後目覚しい進歩であるが、問題点がないわけではない。骨材の塩害等により「コンクリートのひび割れ」という苦情が多い悪条件がある。これら諸条件を考慮した吹付材として弾性吹付材がある。

弾性吹付材は、従来の硬質タイプ吹付材の化粧性に加え、下地クラックへの追従性を兼ね備えた吹付材として注目され、販売量は年々増加の一途をたどっている。しかし、弾性吹付材に使用される樹脂は硬質タイプ吹付材に使用される樹脂に比べ粘着性が高く、耐汚染性に問題があるため、仕上材塗りによる化粧が一般的で、化粧性が単調である。

ここに紹介する「サンディウオール」は高弾性アクリルを使用した主材（弾性付着材）を吹付後、直ちに骨材を吹付けることによって、耐汚染性の向上を計ると共に骨材本来の色調を生かした天然石模様を現出させた装飾性の高い弾性吹付材である。

■特長

1．柔軟性に富む高弾性アクリル樹脂を使用しているため、コンクリート躯体、モルタルなどに生じる収縮亀裂によく追従し、建物に美観と保護を与える。

2．吹付材の表層部の骨材は樹脂を含まないため、骨材本来の色調がそのまま得られます。

3．骨材は大理石、御影石、焼成硅石を使用しており、耐候性の高い安定した材質であるため、変退色がない。

4．骨材によって主材（弾性付着材）を被覆しているため、骨材は、塗膜の保護と耐汚染性向上の役目を果たしている。

5．主材は高弾性塗膜であるため、経時による塗膜の硬質化がなく、骨材保持力に優れている。

■用途

モルタル、コンクリート、コンクリートブロック、ＡＬＣ板、スレート板などの内外装壁面。

■標準施工仕様

標準的な施工法（表１）と断面図を右に示す。

(1)サンディウオール塗り

(a)サンディウオールプライマーによる下塗は塗り残しのないように塗布する。

(b)サンディウオールプライマーの省略およびサンディウオールプライマー以外の下塗材を使用すると剥離事故の原因となる。

(2)サンディウオールベース（主材）吹き

(a)適性粘度に調整する。

サンディウオールベースに規定量の水を加えて平滑に平吹きする。添加水が多すぎた場合は骨材吹付後、骨材の重みでダレを生ずることがある。

(b)塗布量が少ないと骨材の付着量が少なくなり、逆に多すぎると骨材吹付後、骨材の重みでダレを生ずる。

(c)均一に塗布する。

サンディウオールを美しく仕上げるためにはベース吹きを均一にすることが重要である。ベース吹きは１回吹きであるため、均一にむらなく仕上がるよう入念に塗布する。

(d)既に仕上がった骨材上にはベースを吹付けないようにする。

(3)骨材の吹付け

(a)吹付けのタイミングが遅れないようにする。

サンディウオール施工に当たって最も重要なことは、骨材を吹付けるタイミングが遅れないようにすることである。

◎サンディウオールベース吹付後、時間の経過と共に皮張りを始めるため、夏期５分以内、冬期10分以内に骨材を吹付ける。

◎吹付のタイミングが遅れないようにするため、作業者は２名とし、１人がベース吹き、他の１人が骨材を吹付けする施工体制をとる。

◎吹付けのタイミングが遅れた場合は皮張りしたサンディウオールベースをケレンにて除去した後、再度ベース吹きからやり直すようにする。

(b)骨材の付着量は２kg/㎡前後とする。

サンディウオールベース層を骨材で100％被覆することが理想的で、被覆率が高い程よい仕上がりとなる。ガンの運行は一般の塗料と同様に横方向に行って吹付けた後、縦方向にも行い、骨材の付着量が均一になるようにする。この段階で付着量の少ない部分は素早く吹付けて補足する。

(c)骨材の石立、付着状態を揃えるため、吹付圧は常に一定になるように作業する。

(d)足場板の清掃をよく行う。

作業中足場板上に飛散した骨材はスリップ事故の原因となるため、清掃して取り除くようにする。

■注意事項

(1)降雨、降雪、強風、気温３℃以下の場合などは施工を中止する。

(2)寒冷地、寒冷期に於いて夜間の気温が氷点下になる恐れがある場合、午後３時頃までに作業を打ち切るようにする。

(3)サンディウオールプライマーは溶剤系塗料であるため保管や施工時の換気、火気に十分注意する。

■性能

表２に性能試験表を示す。

サンディウオール断面図

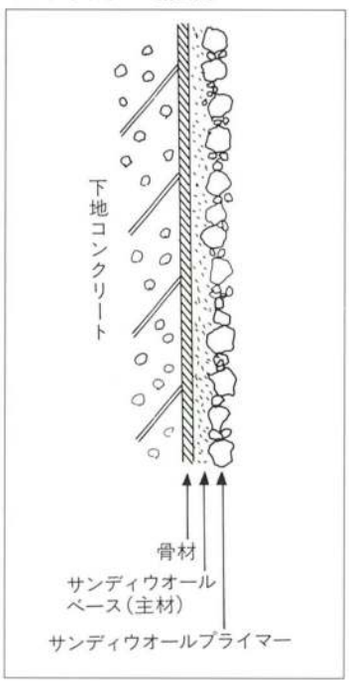


表１　標準施工仕様

工　程	材料及び希釈量	所要量kg/㎡	塗回数	吹付器具・条件	間隔時間
1.下　塗	サンディウオールプライマー15kg/缶 希釈なし	0.1～0.15	1	エアーレスユニット エアースプレーガン ローラー	3時間以上
2.サンディウオールベース（主材）吹き	サンディウオールベース20kg/缶 清水0.4～1.0kg	1.5～2.0	1	リシンガン 口径5～6㎜ 圧力5～6kg/㎠	0～5分
3.骨材吹き	サンディウオール骨材30kg/袋	2.5～3.0	1	ロックガン 口径8～10㎜ 圧力5～6kg/㎠	——

表２　性能試験表

試験項目		試験方法	試験結果	規　格
低温安定性		－5℃、3サイクル	異常なし	JIS－A－6909による。
耐水性		96時間浸漬	異常なし	
耐アルカリ性		48時間浸漬	異常なし	
促進耐候性		500時間	異常なし	
耐ひび割れ性		3m/secの気流中に6時間放置	ひび割れを生じない	JIS－A－6910による。
透水性		24時間透水	0.1mℓ	
付着力	標準状態	20℃	12kg/㎠	
	浸水後	水中10日間浸漬後	8kg/㎠	
	温冷繰返し後	温冷繰返し10サイクル後	9kg/㎠	
引張強さ	無処理	－20℃にて試験	48kg/㎠(70%)	JIS－A－6021による。（　）内数値は伸び率を示す。
		－10℃にて試験	25kg/㎠(123%)	
		20℃にて試験	16.7kg/㎠(225%)	
		60℃にて試験	13.5kg/㎠(165%)	
	加熱処理	80℃、168hr放置後	22.6kg/㎠(250%)	
	紫外線処理	ウエザオメーター250hr後	22.5kg/㎠(230%)	
	アルカリ処理	0.1％苛性ソーダ＋飽和消石灰液に7日間後	23.5kg/㎠(255%)	
ゼロスパーンテンション		膜厚1.8～2㎜ 引張速度5㎜/min	5㎜	

建材委員／高野道雄（戸田建設）

建築と社会 ニュース

ニュース原稿をお送りください。

「交」をテーマに世界のデザイナーが競作
「第2回国際デザイン・コンペティション」応募開始

㈱国際デザイン交流協会（会長・古川進）は、昭和60年秋に行う「第2回国際デザイン・コンペティション」の応募登録を開始した。これは世界中のあらゆる分野のデザイナーが競い合ういわばデザインのオリンピック。今回のテーマは「交」(kou)。大賞（1点）には賞金1,000万円。入賞(5点)には各200万円。その他特別賞として大阪府知事賞。大阪市長賞などが贈られる。昨年の第1回コンペには世界53ヵ国1,367点の応募の中から「未来の家」(アメリカ・イリノイ工科大学チャールズ・レ・オーウェン教授ほか28名の共同製作）が大賞を受賞した。

応募登録締切　1984年10月31日(水)

応募問合せ先　㈱国際デザイン交流協会、第2回国際デザイン・コンペティション事務局（〒541 大阪市東区船場中央2－2船場センタービル4号館．Tel06－271－5211）

滋賀県「風景条例」を制定

滋賀県の「ふるさと滋賀の風景を守り育てる条例」(風景条例）が7月14日成立した。

これは都道府県レベルでは全国で初めてのケース。同条例は、目的として、琵琶湖周辺の自然の保全のほかにすでに壊された景観の修復、湖国にふさわしい新しい景観の創造などを挙げており、55年に制定された「琵琶湖富栄養化防止条例」(琵琶湖条例）が琵琶湖の水質保全を目指したのに対して、琵琶湖及びその周辺、さらに沿道、河川、近隣景観を加えたほぼ全県を景観上の規制対象としたのが特徴となっている。

条例前文には「都市化の波と生活、生産様式の近代化の中で、ともすれば機能性や経済性を追い求めてきたあまり、徐々に郷土の風景は変貌し、ふるさとのよさが失われつつある。風景は、自然と歴史と生活に支えられた地域の文化を物語るものであり、そこに住む人々の人間形成に大きな影響を与えるものである。いまこそわたしたちは、風景のもつ多面的な価値を認識しつつ、経済の活性化を促し郷土をより豊かな人間生存の場とするため、水と緑を中心とする自然と歴史的文化遺産、まちなみが調和した滋賀の景観を保全し、修復し、創造していくため、総合的な施策を展開しなければならない」と、風景の価値の重要さを認識し、美しい県土づくりを県民一体となって進めていくことが謳われている。

「物品販売店舗の省エネルギー基準と計算法」講習会

㈱住宅・建築省エネルギー機構では、「物品販売店舗の省エネルギー基準と計算法講習会」を次の要領で実施する。

○日　　時：10月5日（金）札幌
　　9月17日（月）東京
　　9月21日（金）大阪
　　10月26日（金）福岡

○受 講 料：16,000

詳細問合せは　㈱住宅・建築省エネルギー機構
〒107 東京都港区赤坂1－6－19勝永ビル4階
Tel03－583－7121



伊奈製陶'84－'85新製品発表会のテープカット

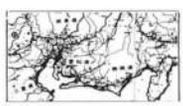
全製品のカラー体系を完成
126色の新しい色を新しいフォルムに結晶

伊奈製陶'84－'85新製品発表会

伊奈製陶㈱は、新しい色と形状、機能をもった'84－'85新製品の発表会を、去る7月21日から3日間大阪市内ＯＭＭビルにおいて開催した。

テーマは「スペース＆カラー」。機能性を追求したシンプルモダンからソフトでナチュラルなイメージへと変わる傾向にあるインテリアイメージ。その動向を踏まえて、タイル・住設機器の全製品にわたり、126色からなる色彩体系を完成させての発表会となったもので、会場には設計事務所、ゼネコンなどから大勢がつめかけ盛況であった。

東海だより



日本建築協会東海支部

第2回　名古屋都市美観建築賞受賞建築物が選考された

1.目　　的

すぐれた都市美観の形成に貢献していると認められる建築物を表彰することにより、都市の景観に関する市民の意識の高揚を図る。

2.対象建築物

原則として昭和53年4月1日以降に完成した民間及び公共の建築物で次のようなもの（一戸建住宅は除く）

(1)建築物の意匠、形態、色彩等が都市景観づくりに貢献しているもの

(2)壁画や彫刻なども活かして、うるおいのある文化的な環境をつくっているもの

(3)緑地や広場などのオープンスペースを適切に配置するなど、周囲の環境と調和し美しいまちづくりに寄与しているもの

(4)その他、企画、設計等がすぐれているもの

㈱本年度は公共建築物も対象にした。

3.募 集 結 果

昭和58年10月15日から11月30日まで募集したところ、次の結果になった。

(1) 推薦（応募）者総数
　292人（推薦 261人、自薦 31人）

(2) 推薦（応募）建築物数
　121件 { 公共建築物　41件 / その他　80件 }

4.選 考 経 過

選考委員会は6回開催され都市美観建築最優秀賞1件、都市美観建築優秀賞2件、都市美観建築賞8件を決定した。

5.受賞建築物　以下のとおり。

都市美観建築優秀賞
日建・住生ビル（設計、日建設計／名古屋）

都市美観建築優秀賞
シンシア山手（設計、青島設計）
八事表山団地（設計、住宅・都市整備公団中部）

都市美観建築賞
愛知厚生年金会館（設計、伊藤喜三郎建築研究所）
あおき歯科（設計、野呂一級建築設計事務所）
北区総合庁舎（設計、名古屋市建築局営繕課）
近藤歯科医院（設計、ＳＤ設計室）
大同工業大学滝春校舎（設計、大同工業大学建築計画グループ・大林組名古屋支店一級建築士事務所）
名古屋高寺・地方・簡易裁判所合同庁舎（設計、建設省中部地方建設局営繕部）
名古屋市露橋スポーツセンター（設計、名古屋市建築局学校建築課）
ライオンビル（設計、清水建設名古屋支店設計部）

読者の頁

あなたの「声」をお寄せください

○内容は、建築・しごとのこと、近況、「建築と社会」へのご意見・要望など何でも結構です。
○原稿は500～2000字程度でお願いします（ハガキ使用可）。原則として原稿は返却いたしません。掲載分には謝礼をさしあげます。
○氏名、住所、職業・会社、年齢を明記して、（社）日本建築協会編集部宛（〒530 大阪市北区梅田1－1－3－2100大阪駅前第3ビル21階）お送りください。

イギリスでの生活点描 5

西村 一朗

墓掘人との対話——失業者に間違えられる——

今回は、少し気味の悪い（？）話をしてみましょう。墓掘人と対話した経験です。

私は、研究・調査のベース・キャンプ、ＬＳＥ（ロンドン大学）へ行かない日は、主に地域のヘンドン図書館で過ごしていました。ここへは、私の家から歩いて25分位かかり、良い運動なのですが、家を出てすぐ墓場 (Cemetery) とゴルフ・コースの間の細道を10分位通って行かねばなりません。その細道は、舗装されておらず、両側に高い木がずっと植わっており、日中でもうっそうとしています。

落葉を踏んで歩くすぐ横で、かわいい小リスが目をクリクリさせ平気で木の実をかじっています。乗馬クラブのコースにもなっているらしく、時々Ｌマーク（初心者マーク）をつけた馬に乗ったお嬢さんが通ります。私が出かける時には、この細道の左手に、帰りには当然右手という事になりますが、木々の向うに墓場が広がっているのです。逆の方にはこれ又広大なゴルフ・コースが見え、時々日本人がプレーしているのにも出会います。

私は「ゆりかごから墓場まで」関心があったので、この細道の行き来に、何とはなしに墓場の方にも目を向け観察していました。始め、火葬して「お骨」だけ埋葬するのか、「お棺」(Coffin) をそのまま埋葬する一種の「土葬」なのか分かりませんでした。私の滞英中も、しばしば北アイルランドでテロ事件があり、その葬儀で、お棺をかついでしめやかに行進する場面をテレビで見たのですが、それが最後どうなるのか、良く分からなかった訳でもあります。ある日、この細道を通って帰って来る時、墓場で黒っぽい服の一団の人々が一つの墓のまわりに集まっているのを目撃しました。牧師（神父）が、「お経」を終えて、いよいよお棺を埋葬するところでした。人垣が出来ているので、どういう風にやるのか細部まで分かりませんでしたが、これで確かに「土葬」もある事がはっきりしました。余談ですが、このやり方の一つのモデルは、滞英中、宇宙生中継のテレビで見たソ連・故ブレジネフ書記長をレーニン廟前で埋葬するシーンではないかと思います。白い布を「お棺」にまわして、何人かでつりさげて、ソロリソロリと墓穴の底面に下ろすというものでした。


墓場（左）とゴルフ場（右）の間の小道（私の散歩道）

墓場は、きれいに整備されていても、やはり何となく寂しい雰囲気を持つものです。ある日の午後、この道を歩いていて、散歩中の老夫婦が墓場の方を見ながら佇んでいるのに出会いました。「もうすぐ私達もあそこへ行くのネ」と言ったかどうか分かりませんが、そういう風情です。私は、通りすがりに元気よく「Good Afternoon！」と声を掛けました。びっくりしたように振り向き「Good Afternoon」のお返しを言ってくれました。少し通り過ぎてから振り返ったら二人仲良く向うの方に歩いて行くのが見えました。

さて、いよいよ墓掘人と出会った時の話です。これも又別のある日のことです。何気なくこの小道を歩いていると、小道に近い墓場の中で土を掘り返している人が見えました。墓掘人ではないか、と思い勇気を出して二、三質問してみることにしました。彼は私より少し若いようでしたが、スコップで掘っていた手を休めて、墓穴の中から顔を出し親切に答えてくれました。彼の話を要約すると次の様になります。「墓穴は、棺が一つの場合５フィート（約 1.5メートル）掘る。二つの場合は、７フィート（２メートル強）掘って埋める。一つの棺でうめるのに棺代も含め3～400ポンド（約11～15万円）かかる。又、その上に石碑を建てると、やはり3～400ポンド必要となる。もし、火葬にすれば、50ポンド（約1万8,9千円）ですむ。」これで、火葬もある事が分かりましたが、「二つの場合」というのは良く分かりませんでした。推量するに、例えば夫婦で「同じ穴」に入りたい場合、最初にそう言えば、まず７フィート掘っておく、という事なのではないか、と思いました。私があまり色々と聞くので彼は遂に「仕事を探しているのなら、知っている葬儀屋 (Funeral Director) を紹介してもいいよ」と言いだしました。「いや結構です。どうも有難う。」と言って早々に退散することにしました。「見すぼらしい」格好だし、墓掘の仕事でも探している失業者と間違えられた訳でした。埋葬について大変勉強になりましたが、同時にイギリスの失業問題も大変なのだなあという事も感じたのでした。

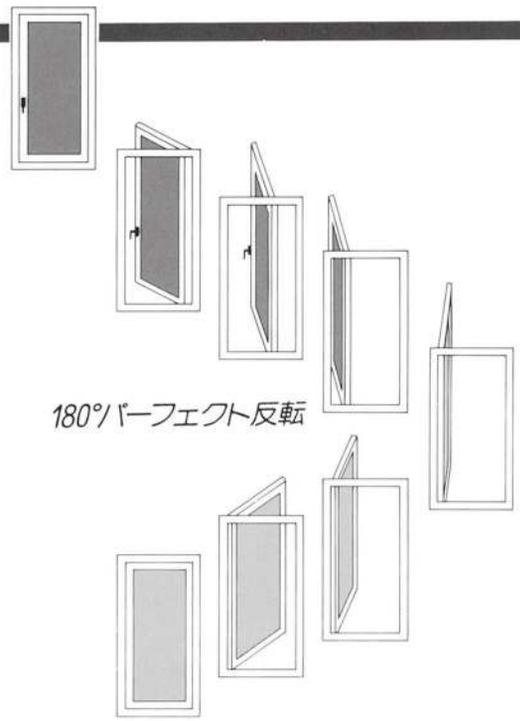
（続く）

（にしむら いちろう／奈良女子大学助教授・住居学）


「庶民」の墓の多い「イースト・ロンドン墓地」


「有名人」の墓の多い「ハイゲート墓地」、左がカール・マルクスの墓（1956年改築）
ＬＳＥ（ロンドン大学）の学生達が見学に来ている

街に個性ゆたかな表情を



常識を超えた新しい窓

- 窓の有効開口が90°開方で100%。しかも障子が完全に180°反転します。
- 室内側から安全にガラス清掃ができます。
- 強度、気密性、水密生がすぐれ、低層から超高層ビルまで幅広く使用できます。

同軸歯車移動全開窓

フルオープン

機能美を追求した窓です



- 従来の引違い窓には考えられなかった、障子、ガラスなどの面をすべて同一平面上にできるため、嵌殺しスクリーンと同じ美しい外観が得られます。
- 内外障子を動かすことで、かんたんに、しかも安全にガラス清掃ができます。

同面引違い窓・片引窓

Sフラット

住友ウォールシステム株式会社

本　社／東京都千代田区神田美土代町1（住友商事美土代ビル）〒101 ☎03(294)8511(大代表)
大阪支社／大阪市東区南本町5－14（住友生命南本町ビル）〒541 ☎06(252)1881(大代表)

設計者のプロフィール　25　関西の昭和生まれの建築家

菅家克子

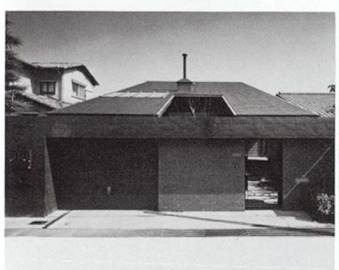
菅家建築設計室

聞き手　編集委員　柏木浩一(竹中工務店)
プロフィール撮影　島　修一(STUDIO A・T)

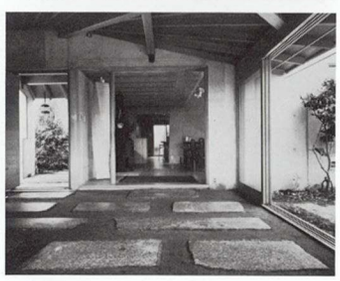
略歴

生年月日	昭和19年4月8日生(40歳)
出身地	福島県大沼郡
最終学歴	大阪市立都島工業高等学校建築科昭和38年卒業
職場	菅家建築設計室
事務所所在地	〒530大阪市北区鶴野町4 A-703
代表作品	田口邸（四条畷）清水邸（京都市）新井邸（伊丹市）赤井邸（西宮市）
好きな空間	子どもの頃過ごした奥会津の村　山が野になる際





新井邸



田口邸　　撮影　松村芳治

土の匂いとエコロジー

設計者のプロフィール、女性初登場である。作品から察して男まさりの女性を想像していた。ところが、いつもGパン姿、土の匂いが好きだという、色白で素顔の美しい女性であった。生まれは東北の農村。広大な土地にポツポツリと百軒たらずの家が立っている集落。家も大きな吹抜けをもつ典型的な曲家で、のんびりと育つ。やがて家族ともども大阪にでるが、この時期の住体験が今日の空間づくりの原点となっているという。

最近、四条畷で設計した田口邸もじつにおおらかな農家のイメージがある。玄関を兼ねた土間の床は、むかしながらのニガリを加えた三和土。その中にとびとびに置かれた敷石は、小豆島からもってきた「ヘタ石」である。本来、捨ててしまう切り出しの滓を、もらい受けてきて敷いた。別段ぴったりと合わせて敷かれているわけでもない。点在されたヘタ石が、おおらかさを一段と強調している。「血液型もO型で、性格も図太い」というか、設計の中にも人の生活をそっくり包み込んでしまうようなおおらかさがある。

仕事は住宅が主である。「家を建てたいと希望するが、お金のないサラリーマンや教師がいつも施主。だからコストもシビア。そうした依頼主と友人のように交際しながら家を造っていく」と常に生活からのレヴェルを基盤としている。「気に入らないものがあってもできるだけ包含してしまうような空間を構成したい」また、「住みはじめてから、生活のスタイルと建物とがピッタリと合っているのを見るのが、いちばんうれしい」と語る。それでも若い頃にはいろいろと、細かいところまで気になったとか。数年前に1年間ほど病気で療養していた。建築から離れ、病室の中で人の生き死にの様をみているうちに「建築は小さなことだ」と実感したという。それからは「あまり小さなことにこだわらなくなり、しつこさもなくなった」。いま、エコロジーにたいへん関心をもっている。今日の豊かな消費社会に対し、「地球的なレヴェルの中で何をよりどころにして住むか」を依頼主と一緒になって考え設計を進めるという。エコロジーという観点に立てば、デザインや、ディテールは特別必要でなくなり、どれだけシンプルな生活に帰するかが問題だという。「その例として土壌浄化法も関心の一つで、自分で出したものは自分で処理する」という考え方である。

前述の田口邸でも、この思想が随所に取り入れられている。冷房もテレビもない生活の中で、壁も未完と見間違うほど仕上げのない打放し。こびたデザインもディテールもない。ないこと尽しの中で、「住み手がいかに主体性をもって今日を生きぬくか」にスポットがあてられて家がつくられている。家の中心に暖炉があり、この熱は子供室の床をあたためるのに利用される。その子供室の机はぶ厚い廃材で造られている。間仕切も軽く、ほとんど開け放しの生活が営まれているという。各部屋の床はしっかりとした木製床で、老後の身体的ハンディを考慮して高低差はほとんどない。「床は人の肌が触れるところ、いつまでもしつこくやりたい」と人の生理の基本をわきまえている。さらに素材も天然材料が好きと語る。

ところで関西の数少ない女性建築家として、女性であることの悩みも多々あった。ある依頼主から年齢を聞かれ若く答えようかと迷った末、「若く見えますが、それなりの歳です」と苦笑して答えると相手がホッとしたという。「オーナとしては何千万円をも若い女性に預けるのは心配があるのはわかるが……」といった笑うに笑えない話もあった。

「女性であることのメリット、デメリットは社会的にはあるが能力的にはない」と明言する。また、よく女性は細かいところに気がつくが全体的な視野に欠けるといわれるが「それは男女差でなく個人差」ともいう。建築界で女性建築家の進出がいま一歩というのも、要は長く建築の仕事にたずさわらないからと。「息の長い活動をするしか道はひらけない、それがまずベース、それから先は男も女も同じと思う」。

「生まれ変っても、また建築をやるかもしれない」という。移り変りの激しい今日の建築界にあって、珍しくじっくりと腰のすわった人である。

〔次号の登場者は吉村篤一氏（建築環境研究所）〕

人の、おしりを洗いたい。



マイコン制御で、洗う、乾かす、暖める…と、すべてをコントロール。しかもビデ洗浄付です。新しいウォシュレットは、マイコンによる自動温度制御方式。洗浄、乾燥、暖房便座の温度は、すべてこのマイコンがコントロールしてくれます。だから室温、水温の変化に影響されず、春夏秋冬、いつもおしりは快適。お子様、ご老人、身体の不自由な方でも、ラクな姿勢で使え、痔や便秘にも効果的です。また、生理中、妊娠中、出産後など、ふだんより一層清潔に気を配らなければならない女性のために、ビデ洗浄も設けました。カラーも3色揃っています。特に注目していただきたい、2つのポイント。1.パネル1枚にすべてのスイッチを集めた新設計。ボタンは軽く押すだけのフェザータッチです。2.洗浄ノズルは使用時に伸び、洗い終ると縮んで便座の裏に隠れる伸縮式。用便時など汚物が付着しません。しかもノズルは43度（ビデは53度）の角度つき。理由はおしりをキレイに洗うため。60年のトイレづくりから得たTOTOの結論です。ウォシュレットGⅡ（TCF451）〔洗浄・乾燥・ビデ・暖房便座〕水道直結タイプ¥149,000（取付工事費別途）

もっと快適に、増改・取替

TOTO
ウォシュレット

写真はウォシュレットGⅡ（TCF451）

東陶機器㈱大阪支社　〒530 大阪市北区曽根崎2丁目3番7号 梅新第一生命ビル東館
☎(06)364-1181



おしりだって、洗ってほしい。

防火材料とその試験方法

材料の防火性能は、火災進展の段階に応じ、その役割を整理することによってまとめられる。**図－1**は、その概要である。

材料の防火性能を判定する試験方法は、出火防止、火災拡大防止および延焼拡大防止という観点からいろいろな種類の試験が考えられる。建築基準法上の不燃材料、準不燃材料などの防火材料に要求される防火性能は、(1)初期に著しい燃焼を生じないこと。(2)材料からの著しい発熱、発煙および有害ガス発生がないこと。(3)防火上有害な変形、亀裂、溶融などがないことである。

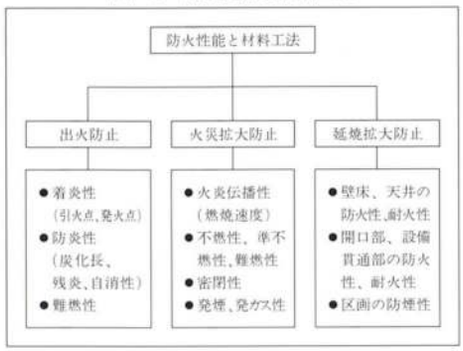
その性能要求を受ける認定試験は、建設省告示第1828号（不燃材料、昭和45年12月）ならびに同第1231号（準不燃材料および難燃材料、昭和51年８月）および同第 101号（準難燃材料、昭和45年１月）である。この他屋根不燃材料、基材同等と認める材料、壁装材料の各材料の各種を防火材料と総称している。屋根不燃材料は、煙の量の制限を取除いても防火上支障がないのでこの制限を取除いたものであり、基材同等と認める材料は、塗料、湿式壁材など、可燃物量を少なく仕上げる材料は条件に従って施工すれば下地材の性能を低下させないと考えられる材料である。また壁装材料などは、防火材料として異色のものと思われるが、これは工場で最終仕上を完成し、現場で取付けるだけの材料で、当初の防火性能を施工現場によって著しく低下しないと考えられる材料だから認められているものである。これらはいづれも該当防火材料の試験を受け認定されるものである。**表－1**に防火材料試験の判定の概要を示す。なお準不燃材料の試験方法が見直しされる予定ですが、この見直しの目的は、主として、複合防火材料といわれるものの防火性能を確認するものである。

各種材料の燃焼性試験法については、日本では JIS の他、建設省、自治省、運輸省等の規格があり、諸外国でも ASTM, BS, DIN 等で規格があるが試験項目、火源、加熱方法、評価方法等が多様であり、判定方法が異るので判断に迷うところである。統一した試験方法があれば便利であるが、当事者はそれぞれの主張にもとずいて試験方法が作製されるため、統一が困難な状況にある。一部 ISO 等において、その動きがあるがまだまだ統一されてないのが現状である。

詳細については当試験所機関誌「**ＧＢＲＣ」35号**をご覧いただきたい。

（耐火・防火試験室室長代理　藤川慧）

図－１　防火性能と材料工法



表－１　防火材料試験の判定の概要

			不燃材料	準不燃材料	難燃材料	準難燃材料
表面試験	試験体		縦横それぞれ22cm：厚さは実際のものと同一（３体）			
	加熱時間		標準加熱曲線で10分間	同　左	標準加熱曲線で６分間	同　左
	判定項目	試験体排気温度	標準温度曲線をこえないこと	試験開始後３分以内に標準温度曲線をこえないこと	同　左	同　左
		温度時間面積(℃・分)	0	100以下	350以下	350以下
		発煙係数 (C_A)	30以下	60以下	120以下	－
		溶融	試験体の全厚にわたる溶融のないこと			－
		亀裂	試験体の裏面に達する亀裂で幅が板厚の1/10以上のもののないこと			－
		残炎	加熱終了後30秒以上の残炎がないこと			
		その他	防火上著しく有害な変形、避難上著しく有害なガスの発生のないこと			
穿孔試験	試験体		縦横それぞれ22cm：厚さは実際のものと同一とし、直径 2.5cmの貫通孔を３個を設けたもの（３体）			
	加熱時間			標準加熱曲線で10分間		
	判定項目	温度時間面積(℃・分)		150以下		
		発煙係数 (C_A)		60以下		
		残炎		加熱終了後90秒以上の残炎がないこと		
ガス有害性試験	試験体		縦横それぞれ22cm：厚さは実際のものと同一（２体）			
	加熱時間			標熱加熱曲線で６分間	同　左	
	判定			各試験体のマウスの平均行動停止時間 x_s がラワンのマウスの平均行動停止時間より大きい場合を合格とする		
基材試験	試験体		縦横それぞれ４cm：厚さ５cm（薄いものは積層）（３体）			
	加熱時間		あらかじめ750℃に30分間以上安定できるように調整された炉内で20分間			
	判定		調整温度よりも50℃をこえないこと			

本試験所●所 在 地……〒565 吹田市藤白台5－125（阪急北千里駅より北西約１km、国立循環器病センター西隣）
●電　　話……（06）872－0391(代)
●営業時間……平日：午前９時～午後５時、土曜日：午前９時～正午

うまれ変わる街
—まちなか・まちづくりの手法—

山根勝利／千葉桂司

公団のまちづくりといえば、「郊外」の広い団地づくりしか思い浮かばない人が多いかもしれません。でも、それだけではないのです。郊外に新しいまちをつくる事業とは別に、今あるまちのなかでのまちづくりも、公団の重要な仕事の一つとして進めています。

まちなかでのまちづくりを進めるには、いろんな事業の「しくみ」が大切になってきます。というのは、郊外の何もない所での開発とは大きく違って、開発や整備を行う地域や地区の特性、そこにあるストック建物、そこに住む人達、それに財産を所有している人達等との協力、共同、あるいは希望（ニーズ）などに合わせて、それにふさわしい手法や制度を使いながら進めなければ、まちづくりはできないからです。したがって適用手法も**表－1**のようにたくさんあり、大規模から小規模な開発・整備まで、種々多様な形態とプロセスをとることとなります。

もちろん、まちづくりは事業だけでできるものではありません。誘導や規制も大きな力になります。ましてや地方公共団体との協力体制（パートナーシップ）がきわめて大切であることは言うまでもありません。

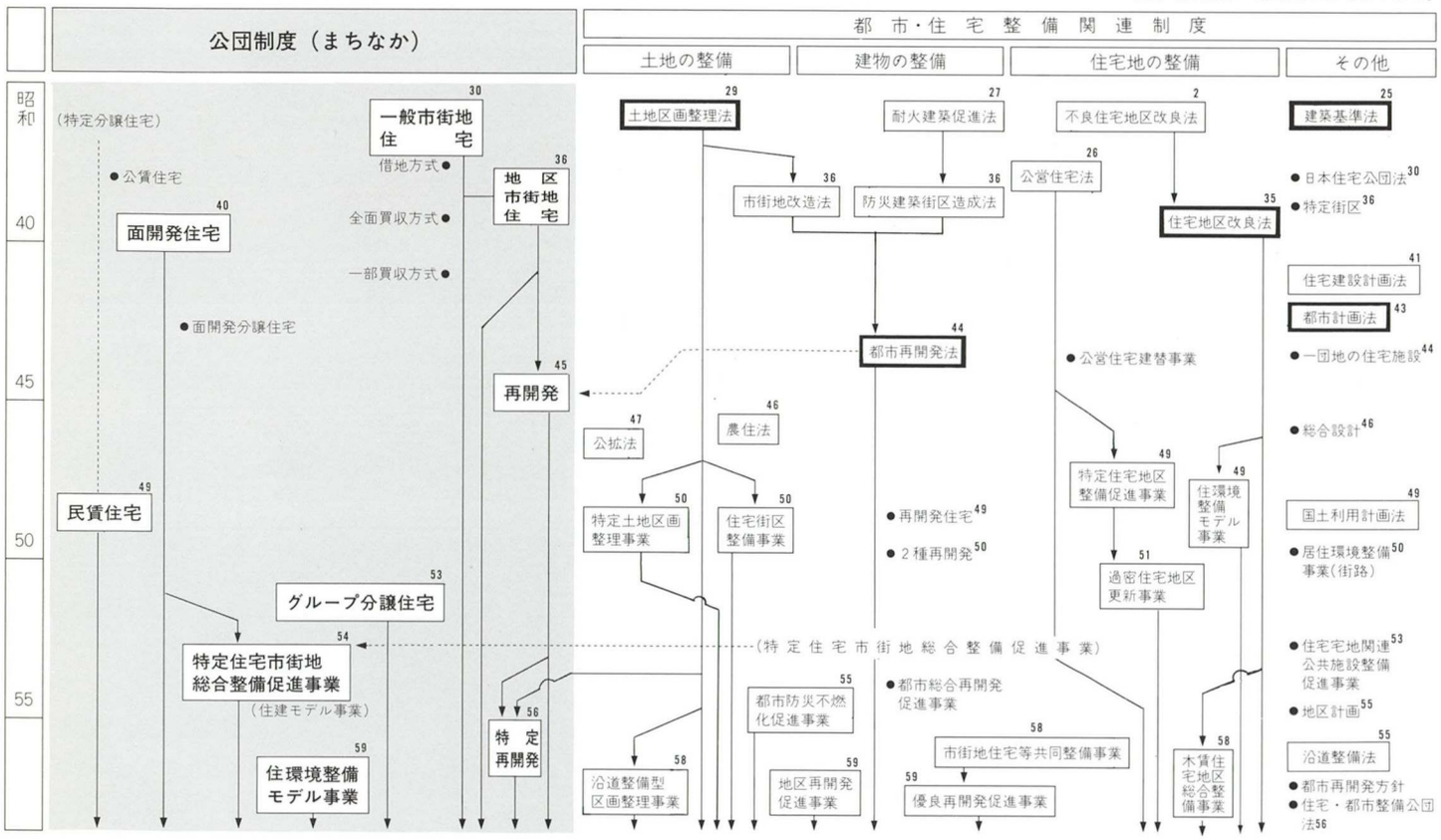
さて、そこで今回からは、うまれ変わる街としてまちなかでのまちづくりについて、これまで公団がどんなことをやってきたのか、またこれからやろうとしているか、概略お話しすることとしましょう。

1　第一歩は小さなまちづくりから

昭和30年から始まった団地づくりに少し後れて、まちなかでは昭和31年に**一般市街地住宅**という制度が発足しています。これは、まちなかに不足している住宅と、店舗や事務所を同時につくってゆくもので、俗称「ゲタバキ住宅」と呼ばれるものです。低層部に地主さんが経営する施設をゲタのようにはかせ、上に高層の公団住宅をつくる方式で、今の高層マンションは、ここから始まったといってもよいでしょう。土地の高い都心部で、土地の高度利用と、商業・業務施設づくりにあわせた職住近接の住宅づくりを進めるために考え出されたものでした。全国での第一号は、神戸市兵庫区にある切戸町市街地住宅（５Ｆ、32戸）です。当時はまだ民間ディベロッパーの資金力も弱く、現在のような地主さんと共同して事業を行うノウハウもなかった時代に、しかも高地価な都心での住宅づくりに、「借地方式」を導入した最初の成功例となったのです。こうして、

表－1　まちなか・まちづくり制度の流れ

（注）制度名は一部略称にしてあります。



住宅・都市整備分団協力業者（ＰＲ）

造園土木・設計・施工・管理
緑化樹木生産・ポット栽培・関連資材
クラレ緑化産業株式会社
代表取締役　加　藤　守　宏
本社　〒530 大阪市北区芝田1－4－14(芝田町ビル７Ｆ)　電話 06－374－1605

甲南建設工業株式会社
代表取締役　原　　精　一
大阪市淀川区十三本町２丁目４番28号　電話　06-308-1551 大代表
支店　東京・九州・尼崎・神戸

公団のまちなかでのまちづくりの第一歩は、小さな点から始まったのです。

その後、多くの事業を展開するなかで、地主さんと共同できるさまざまなしくみを考え出しましたが、昭和41年から始まった**一部買収方式**は、資金の不足する地主さんに代わって店舗などを建設し、そのかわりに、上にのる公団住宅が利用する土地分を一部買いあげるという方法を生み出しました。これは、現在よく言われます「等価交換」の原型でもあり、非常に多く利用されてきました。

このように公団は、都心などの既成市街地のなかでも、点的とはいえ都市住宅の供給や都市機能の更新・充実などの面でさまざまなしくみを考え出しながら、「小さなまちづくり」を、パイオニア的事業として展開してきました。そして今もこの制度は、店舗・事務所はもとより、市場、倉庫、バス車庫やターミナル、区役所や体育館といった施設と公団住宅を組みあわせた建物づくりの制度として、地主さんや地方公共団体などに活用されています。(ひとくちメモ－1参照)

ひとくちメモ－1

■一般市街地住宅（ゲタバキ住宅）のゲタの種類

これまで、全国で約６万５千戸のゲタバキ住宅をつくってきましたが、そのゲタ部分（低層部）にあたる施設にはユニークなものがあります。たとえば、

文 化 施 設：能楽会館、映画館、放送局、婦人会館
交 通 施 設：駅舎、バスターミナル
スポーツ施設：体育館、ボーリング場、プール
公 共 施 設：区役所、公会堂、公民館、公設市場、消防署
そ の 他：寺、教会、ホテル、結婚式場

など多彩です。住宅の環境を損なわない施設であれば、さまざまな施設と共同で開発することができます。こういった諸施設まで、住宅と共同ビルとはいえ、公団がつくっているなんて知っている方は少ないかもしれません。

2　単一開発から複合再開発へ

密集した市街地のなかで、隣近所の人達が複数で共同して建物を計画することは、まちづくりの中で欠かせない大切な事業の一つです。小さな敷地の権利者等が、個々バラバラに開発するのでは計画的にも、経済的にもロスが多く、共同して合理的な空間の活用方法を考える方が、開発利益も大きく、周辺への波及効果も期待できます。さらに街並みもすっきりするなど、まちなか・まちづくりにとっても、とても大きなメリットがあります。

一般市街地住宅は、いろんなしくみやしかけを次々に発明しましたが、なかでも複数の地家主さん達と共同してビル建設する方法も編み出しました。これは**地区市街地住宅制度**と呼ばれ、当時の「市街地改造法」や「防災建築街区造成法」とともに、今の「都市再開発法」（昭和44年）の原型の一つになったものです。共同化は、言うほど簡単なものではありませんが、点としてのまちづくりが、「線」としてのまちづくりに発展したわけです。この記念碑的事業として、大阪の上六・下寺町地区に４棟の高層住宅・施設併存建物（10Ｆ、計 382戸）が並んでいます。これは土地区画整理事業による道路基盤整備と、防災建築街区造成法による共同建物整備を合併して一体的に行うなかで、公団のこの制度が活用された、当時（昭和36～40年）としては画期的なまちづくり事業でした。奇しくも、その十数年後、ちょうど近接した「上六地区再開発事業」が施行（組合施行、公団参加事業）され、「ハイハイタウン」（15Ｆ、287戸）として蘇ることとなったのも、共同化による核的なまちづくりの伝統が、その底流にあったのではないかと思われます。

公団の、まちなかでの主要なまちづくり事業の一つである再開発（法定）事業が、現在多くの地方公共団体や再開発（準備）組合などから協力要請を受け、事業化に至っているのも、こうしたしくみとしかけが先人達の手によって編み出され、整理されながら一つひとつのルールとして確立してきたからでしょう。ここにも、まちづくりに果たしてきた公団のノウハウの一端がうかがわれます。

3　面になったまちづくり

郊外の住宅地づくりに後れること10年、昭和40年から、まちなかでの大規模開発の手法として**面開発事業**という制度が生まれました。これは当時の景気刺激策を受けて、大都市に集中する大量の人口を、短期間で受け入れるために編み出された手法です。ちょうどその頃、公害発生工場や企業の事業拡大等によって、まちなかから大規模な工場が先を争って脱出していった時期に、その跡地を買収し、大量の住宅建設を行ってきたものです。ここでは、建てればいくらでも需要のあった住宅づくりとともに、都市内に不足していた大規模なオープンスペースや緑の空間を創り出し、都市のオアシスづくりに寄与してきました。関西での第一号は住吉市街地住宅団地（約 5.9 ha、1.521 戸）で、その後、千島団地（約６ha、2,236 戸）や森之宮第２団地（約4.2ha、1,734戸）などを続々と建設しました。高層高密度化によって防災避難地や公開空地、あるいは店舗やプール、そして真空集塵や集中暖房システムを開発・整備するなど、都市内にそれまでなかったまちづくりを進めてきました。

最近は工場の移転がめっきり少なくなり、大規模開発の件数も急激に減りましたが、こうした、郊外住宅地と同じ良質な住環境とセットになった都市住宅の建設は、まちなか・まちづくりに大きな役割を果たしたと思います。

当初はやや閉鎖的な面開発の住宅地づくりも、周辺への影響を配慮し、徐々に開放的な空間づくりとなり、リバーサイドしろきた団地（約5.1ha、999戸）のように、大阪市が実施した毛馬大東地区・過密住宅地区更新（ころがし）事業による住環境整備の地区内にあって一体的な住宅地づくりを行った例もあります。面開発事業は、こうして徐々に周辺整備までを取り込んだ開発へと発展し、国の都市・住宅整備の補助事業制度発足の基となりました。日本住宅公団が、新しく住宅・都市整備公団となる２年前の昭和54年、画期的なまちづくり制度として**特定住宅市街地総合整備促進事業**（略称「住建モデル事業」）が発足したのです。

関西での第一号となった淀川リバーサイド地区（大阪市）では、大阪市と公団・公社が、道路や公園といった都市施設と、住宅（賃貸、分譲、受け皿住宅）とを、まさに総合的なまちづくりとして面的に展開することとなったのです。

*

次回は、具体的にどんなまちづくりを行っているかを中心にご紹介することといたしましょう。（つづく）

間　組
代表取締役社長　本田　茂
取締役支店長　山本　惇
大阪支店：大阪市東区瓦町５丁目20番１号 電話 06-201-2751 大代表
本　店：東京都港区北青山２丁目５番８号 電話 03-405-1111 大代表
支　店：東京土木・東京建築・横浜・札幌・仙台・北陸・名古屋・広島・四国・福岡・東南アジア

株式会社　明和工務店
本　社　神戸市中央区下山手通５－６－６　電話 078-351-0921 代表
支　店　神戸・大阪　営業所　深江・姫路　出張所　西宮

けんちくの眼



金多　潔（かねた　きよし）
京都大学工学部教授

恒成　恒（つねなり　ひさし）
大阪府建築部営繕室長

横山誠一（よこやま　せいいち）
安井建築設計事務所常務取締役
大阪事務所長

塩脇昭司（しおわき　しょうじ）
錢高組常務取締役

7月号から12月号まで上記の4氏が担当

屋根

昭和20年代の前半、旧制高等学校の生徒だった筆者は通天閣に上って大阪の街を眺望したことがある。戦争の傷痕は未だ癒えず、市街地には樹木の緑もまばらな中で木造のバラックやＲＣ造の新建物が急造されていたが、それらに囲まれた空地には、焼け残った防空壕や瓦礫の山が点在していたことがしごく印象的であった。

最近は、大阪の超高層ビルの上層階からも市街を眺める機会に恵まれているが、昔と比べて、この街にはもはや空地が残っておらず、大規模な建物と高速道路で埋めつくされた感がある。夜になると街にはネオンが輝き、点滅する広告塔も非常に美しくて、遠目にはあたかも宝石を散りばめたようであるのに対し、昼間の景観はじつにお粗末で、幻滅を感じることが多い。たくさんのビルの屋上には、容積的にペントハウスに匹敵する規模のクーリングタワーや広告塔、物干場などがきわめて雑然と存在していて、端正にデザインされた建物の外壁面と対照をなしている。意匠設計の段階で、立面図にしか設計の重点が置かれず、屋根面のデザインがなおざりにされているのはなぜだろうか？　現代の建築物には空調機械設備が不可欠なこと、そして多くの都市ビルは他の超高層ビルから俯瞰されることに、建築家はもっと留意すべきではないだろうか？

（Ｋ．Ｋ）

アクアライナーからの眺め

７月のある夕方、アクアライナーの観光コースに参加する機会があったので、大阪の街の一部を水の上から観察することにした。京阪の天満橋駅北側の乗り場から中之島公会堂の前まで大川を下り、そこから折り返して、造幣局の上流でＵターン、天満橋を経由し最終は大阪城ホール北側、といったコースで、１時間たらずの船旅であった。

船から建物を眺めるのは趣があり楽しいものであった。しかし、どちらかというと、川岸に沿って建っているビルは、道路側が正面となるためか、あまり綺麗とはいえず、川側からの視線を意識した設計はそう多くないのではないかと思った。かつては、水の都として高名であった大阪に、このような船が復活したのは誠に喜ばしいことであり、コースも、大阪湾口まで出られるのであれば、大阪の街をもう少し楽しめたのかもわからない。

江戸時代の名所絵図を見ると、水辺には柳の木が影を落とし、水面には賑やかに船が行きかい、岸辺には大きな倉が建並んで、商都大阪の面影がしのばれ、また水の都として日本一の規模であった活気が伝わってくるようである。きたる21世紀には、水の都としても恥しくないよう、川側から美しい眺めも楽しめるように努力したいものである。

（Ｈ．Ｔ）

文章

文章を書くことはむつかしい。建築をつくることもむつかしい。考えていることを正確に表現しようと思えば、まず豊富なボキャブラリーが必要である。たくさんの単語のなかから適切な言葉を選びだし、真意を伝えなければならない。建築の場合も、どれだけ多くのデザイン・ボキャブラリーをもち、技術をもっているかによって、表現豊かな建築をつくれるかどうかが決まってくる。しかし、単語を羅列しただけでは文章にならない。正しい日本語を書くためには、文法が不可欠だ。建築にも法規制がある。あり過ぎて困るぐらいにある。法の枠の中で、がんじがらめの建築をつくっている感さえある。でも、法を超えては建築はつくれない。また、単語と文法だけで読み易い文章をつくることはむつかしく、文を組立てる構文の技術が要る。起承転結がはっきりしないと、文章がくみとりにくい。構法の選択は建築の設計でも大変に重要である。

語彙が豊かで、文法的にも正しく、構文がしっかりした文意でも、それだけでは不十分であり、なによりも表現の中身、伝える思想が問題である。思想の込められていない建築は建物の域を出ないことも同じだ。

（Ｓ．Ｙ）

作業所現業におけるパソコンの活用

設計から施工に至るあらゆる領域で、ＯＡ時代にふさわしく、コンピューターの積極的活用に力を入れその利用度も大きくなりつつある。設計よりも、いくぶん遅れはとるが、作業所現業においても、施主、近隣に対するワープロ的利用、計測、分掛り、報告書などのデーター記憶、仮設機械の入出庫管理、作業員の出面累計管理、毎月の支払い、契約一覧表などの工事原価管理など、その利用は多岐にわたっている。しかも、そのデーターは、小さなフロッピーに保存ができるし、訂正し再利用しようとすれば、それも可能である。マイコン時代の記録術として、現業部門の社員から、仕事の良きパートナーとして親しまれた使われ方をしている。この使い方が近い将来に全社員に Ｃ．Ａ．Ｄ．; Ｃ．Ａ．Ｍ の基礎知識としての活用前段階でもあろう。

今のところあくまでも作業所においては、便利文具としての利用に過ぎず、そのプログラムも簡易言語を使用しての、作表、計算、データーの蓄積に過ぎない。これを全社的に統一して業務のラインに乗せての活用となると、数多くの問題点があるが、手近かなものから解明し、解決してゆかねばならぬ時期である。

（Ｓ．Ｓ）

特集

みどりとそれをとりまく人々

〝みどり〟
この言葉のもつ響きに、人々は何を感じるのでしょうか。
自然、やすらぎ、ゆとり、やさしさ、……
建築と社会をとりまくテーマが多様であるように
〝みどり〟と社会をとりまくテーマも多様です。
それはすなわち、人間の衣食住全般にかかわる生活空間系の
質と量の問題につながるテーマであるともいえます。
今、ここに僕たちは〝みどり〟を
〝それをとりまく人々〟との関係において特集することを企画しました。
かつて、建築や都市のデザインの中で〝みどり〟空間の
復権や再生をねらって多くの試みがなされたというお話とは別に、
一味違ったお話をここでは提供しましょう。
あまりにも雑多であるが、一つ一つに〝みどりをとりまく人々〟の声が、
せみの声が鳴り響く森の中から、潮騒（しおさい）の浜辺のかなたから、
そして日々の生活に忙しい大都会の雑踏の谷間からも、聞こえて来ることを祈って、
この特集号を夏の木洩（こも）れ日のあなたのそばにお送りしたいと思います。
建築がトータルな生活空間のデザインとシステムに関する領域とするならば、
この〝みどり〟について、もう一度
〝これをとりまく人々〟の生きざまや真摯な取り組みに、今新たに注目することで、
建築と社会のかかわりを考えてみることの参考になればと思います。
〝みどり〟――それは愛すべき環境の創造と、生きるものたちへの
果てしないロマンへのシンボルではないでしょうか。
そして〝それをとりまく人々〟の永遠（とわ）なる日々の営みに共鳴する建築家のアプローチも
今また求められているに違いないと思うのですが……。

（編集幹事・田中直人）



大阪駅前第3ビルと第4ビル連絡地下通路展示窓写真スナップ

本号特集編集幹事
岡田信幸／荻原正俊／柏木浩一／榊敏正／田中直人／高畑正／本多友常

座談会
みどりとそれをとりまく人々

出席者

鈴木　登
（近畿大学助教授・農学部）

高橋恵子
（グリーン・コーディネーター）

内藤恒方
（ランドスケープアーキテクト、A.L.P設計室主宰）

司会者

矢木　勉
（神戸市公園緑化協会常務理事）

私、大学の出身は果樹で、卒論をミカンで書いております。それから試験場へ行きまして、ちょうどいま多過ぎてるミカンを、植えろ植えろといって植え回った元凶です。いまの大学へ入ってからは、果樹だけというわけにいかず、園芸全般を持たされてしまいました。ところが木の生理をやってみますと、果樹であろうが庭木であろうが一緒なんですね。

いまは、観光―中国では観風というんですが、風土、風情、風流の風なんです―を農業と結びつけたもので、観光地の環境づくり、個性を考えています。



鈴木　登氏

大学の建築科を出て、しばらく建築事務所に勤めていたんですけれど、たまたまアメリカに行く機会があり、アメリカの大学院で造園を3年間勉強し、設計事務所3年、大学教師3年、都合9年ほどアメリカにおりました。

帰国してこれで12年目になりますが、造園と建築と一緒になったような仕事、あるいは建築だけの仕事、あるいは造園だけの仕事、いろいろなケースがあります。設計事務所だけではとてもとても自分ひとりの口も食わせられませんので、方々の大学の非常勤講師などをして日銭を稼いで生活をしております(笑)。



内藤　恒方氏

いままでのグリーンというのは建築の附帯工事に過ぎなかったのですね。でもそれでは完全なものはできないし、生きてるものですから枯れていくのは当然ですしね、そこら辺を建築家と一緒に同じレベルで考えていけないかということから、グリーン・コーディネートというこの仕事が始まったのです。もともとは園芸というか、花屋出身なんです。

いまは鉢植えのグリーン、パティオや室内造園などを、インテリアを中心に手がけています。建築家の方との合作ですね。当然、お客さんも入ってきますけれど。



高橋　恵子氏



矢木　勉氏

私は現在、神戸市の公園緑化協会で、公園とかまちの緑化に関係した仕事をしております。緑化に限っていえば、個人の庭の緑化に関する相談をうけたり、パンフレットを発行したりしています。

ただ私の場合は、いまの仕事を始めてまだ2年でして、それまでは神戸市役所で10年ほど公園緑地部長をしていて、そこでのみどりの体験のほうが記憶に生々しいといった状態です。

オブザーバー：田中直人・高畑正・榊敏正・岡田信幸編集委員

イチゴの赤、レモンの黄色、そして緑

内藤　日本に帰ってきまして、父母の家に親子３人が同居するのは耐えられず、まず自分の家からつくろうということで、友人の建築家たちに笑われたんですが、それに取りかかったのです。とにかく空間の感じられる最小限の快適さのある家をつくろうではないかという発想、それも非常に土地も限られている中でね。しかし、実際に我が家に来られた方は、吹抜けがあったりして、とても32坪の家とは思えないと言われます。さらに私は造園家であり、建築家であるということを私に言い聞かせてくれるようなみどりを置けるような場所をつくりたく思いました。それで２坪ほどのみどりを配置する場所をとりました。

みどりというのは人間の自分の持っている経験といいますか、自分のしてきたことというものとのアソシエーションというのが非常に強いもので、私の場合、忘れられない植物はイチゴとレモンなんです。ニューヨークの郊外に住んでたときに、雪が解けたときに一番初めにグリーンの中から赤い実ができるイチゴのすばらしさというのは忘れられません。それからカリフォルニアに住んでたころ、家の庭にあったレモンにボトボトたれ下がるほど実がなっていたことも忘れられなかった。そんなことからレモンの黄色い実とそれからイチゴのフレッシュな赤が緑の中に見えればと願ったのです。

ですけれども、日本のイチゴをやってみると大変手間がかかって、２年目にはジャングルになりました。しばらくそのままでいたんですが、これでは私が造園家であるということを忘れそうになってしまうといけないので、手間のかからないポインセチアとサツキに植えかえました。ところが、サツキも部屋の中で育ってると条件が違い、花がバラバラに咲いたりし、そのうち肥料が足りなくてみんな死んでしまい、またジャングル化した。そうしたところが、たまたま一昨年の冬にスペインに行ってスペインの山を見たときに、見渡す限りオリーブの畑で、うねっていた。それで、ああ、オリーブにしようと決めました。我が家はいまオリーブが11本植わってます。

鈴木　背が高くなりますよ（笑）。

内藤　そうですか。大変よく育っておりまして、気分よく生活しております。あまり手間もかからないし、水さえやってればいいし。

みどりがなじむ建物を

高橋　私も仕事の関係で、ニューヨークへはよく行くんです。ニューヨークの友達の家につり鉢を下げてましてね、その鉢のわきからいっぱいイチゴがぶら下がってる。私は寝っころがってるイチゴしか知りませんからね、だからずいぶん感心したんです。ミニトマトもダーッとつり鉢になってて、それこそ真っ赤な実がいっぱいぶら下がってて、きれいなものだなと感心しました。

それで早速まねしたんです。つり鉢を買ってきてイチゴを植えて育てまして、思ったようにはなるんですけれど、あのすがすがしさが日本の家屋ではどうしても出ない。なぜかというと、天井が低いからなんですね。圧迫感ばっかり感じられて、なにこれイチゴ？　汚いね、なんて言われるんです(笑)。それからその甘いにおいに虫がいっぱい寄ってくる。やっぱり日本でそういうことをなじませようと思えば、建築からさわっていかなければどうしようもないですね。私は観葉植物のマニアでして、それを何百種類と集めて四畳半の部屋にいっぱい置いてたんですが、天井が低いゆえに、どうしてもジャングルになってしまうのです。

果樹―人間への素朴なレスポンス

矢木　従来、日本人がみどりを扱う場合、花が咲いたり実がなるものはあまり大事にしないという傾向があったんじゃないですかね。

鈴木　そういう傾向があるかもしれません。

矢木　とくにイチゴのお話を聞いてましてですね、イチゴというのは欧米人にとっては、特殊な、詩的なイメージというのか、魅力的な造形美をもっている植物なんじゃないですかね。

内藤　そうだと思いますね。私自身の個人の経験ですと、冬の根雪の時を経へて、春に雪が解け始めると、イチゴの実がつくんですよ、実がついて少したつとだんだん赤くなってくるんですよ、そうすると茶色い毛の野ウサギが来ましてね、すぐ食べるんですよ。

ヨーロッパの人にとってイチゴは昔から貴重なフルーツですからね、ケーキに使われるほどの格別なイメージを持っていると思いますよ。日本のイチゴは確かに手をかけて最後の最後まで一つずつ大事にしてつくってきたものなんですね。やはり植物の中で実がなるということは、確かに人間が育てたというか、人間がかわいがった一つの現象で……非常に単純で素朴なレスポンスだと思うのですよ。

ですから、うちにある観葉植物でも、グレープフルーツとか、スペインに行ったときにチェリモアの実がおいしくて、その種をもって帰ってきて育てたのが、もう１m50cmぐらいの木になってたり、アボガドの木も種から育てたり、けっこう食べたらただでは捨てないんですよ(笑)。……ミカン、レモンというものも、多分初めはそういったような発想からずいぶん植えられたんでしょうね。

矢木　室内・室外を問わず、とくに、公園ではいままで原則的に果樹は植えていません。

鈴木　ところがベルサイユ宮はオーラジェリーというのがドンとあるわけですからね。

日本では、茶庭なんかで、花すらできるだけ減らすようにもっていくというのは、何かそこにあるんだと思うのですけれど。だから、ふんだんにドッといく……イチゴなんてのはエネルギッシュにピッといきますし、それから必ずどんなに赤くなっても白と緑が実のつけねに残りますしね、非常にいい素材なんですけれども。……ウサギがくると、非常にロマンチックですけれど、私の庭はそんなに手を入れませんけれども、来ますのはナメクジですよ(笑)。ナメクジと競争するというのも、どうも具合悪いし……。

内藤　ナメクジとの競争は大変でしたね。

鈴木　そういうことになるのが日本の自然なんですけれどね。

内藤　でも、ナメクジが来ますと同時に、コーロギがいたんですよ。コーロギがいますと、夜みんな寝静まるころになってソーと一杯飲んでますと、コーロギがコロンコロンと鳴くんですね、それは快適なものでしたよ。我が家のバンドだ、といってね（笑)。



チェリモア
原産地は南米ペルー、エクアドルの海抜1000～2600ｍの山地。果肉は白色、アイスクリーム状で、甘く酸味がある。

日本のみどり、外国のグリーン

矢木　きょうのテーマになっているみどり、横文字ではグリーンと

言ってるわけですが、われわれが〝みどり〟というふうに言っているみどりの意味と、それから向こうが使っておる〝グリーン〟という意味とは、違う面がある。われわれも今後はこのみどりとグリーンの違いというものは、知っておかなくちゃいかんのじゃないか、というようなことを感じることがあるのですが……。

内藤さん、アメリカの方にずっとおられまして、われわれが使うみどりという言葉と、向こうで使うグリーンという言葉とでは相当違うわけですか？

内藤　いやあどうですかね、それはそんなに……。日本人のみどりというものに対する概念は、ある意味では観念的だと思うのです。みどりが豊かにとあればいいな、どこに何かがあればいいなという感じが非常に強いわけですね。ですけれども、アメリカ人の場合だと自分のところにこんなみどりがほしいなということの、非常に単純な発想のほうが強いと思うのです。で、みどりというものを育てるということに対してのみどりに対する愛情といいますか、そういうものははっきりそこに存在しているような気がするのです。

日本の場合だと、たとえば住民パワーでみどりをたくさん植えた公園が、1年たって行ってみると、貝がら虫がくっついているというのは、ざらにある例なんですよ。それが住民パワーで植えたみどりであったならば、だれかがいって一生懸命貝がら虫を取るとか、なんかそのぐらいの植えた人の責任、あるいは言った人の責任があるようなみどりというものに対しての概念だったらいいと思うのです。またもう一つ極端な例で考えますと、日本なんかだと貸し植木というものが非常に発達しているわけですよ。外国の例では、貸し植木というのはそんなにありません。貸し植木というものに対しても、日本人のみどりに対する概念が非常にはっきり出ているような気がするのです。いつでもきれいなみどりがそこにあればいいじゃないかというのは、いつもいろんな違う美人を連れて歩けるほうがいいじゃないかという概念と似ていると思います。同じ経験を分けあい今日まで育ててきた大切なものを愛しむ気持ちがなくなっています。

鈴木　たとえばわれわれが宴会をすると、字は同じだけれど商売人のホステスが来る。欧米では、ほんもののホステスがいる。貸し植木と自分の家の植木の違いもこんなものでしょうか(笑)。やっぱり貸し植木はほしいんですかね。



窓べのみどり、人々

高橋　アメリカですと、家の中のグリーンも外のグリーンも、それに対する気持ちというのは同じぐらいですね。

鈴木　同じというよりも、塀もないのが多いですからね。

高橋　そうですね。ですから外のつながりからずーとつながって家の玄関までつながって、それが中にも延長しているというぐらいの気持ちですから、だから外に対してもすごく大事にする。

日本人というのは、うちの家のは大事にする、これは特別だ、外のものはもううちのとこじゃないから知らないという、自分で塀をつくっちゃうみたい。外のものはせっかくみんなで植えても、貝がら虫がついていても知らない、うちとこのじゃないから、ということになっちゃう。それが家の中のものは今度はネコっかわいがりするという、いわゆる盆栽発想でしょうけれどね。

鈴木　それを逆用したことがあるんです。ある幼稚園の垣根を頼まれましてね、お金がない、と。幼稚園の先生に挿し木の指導をして、子供たちに挿し木をさせて、それから大きくなるまでお母さんに水やりをさせる。これはみごとに育ってるんです。これは公共の場にあるけれども自分のものにしてしまってるんです。

矢木　高橋さんのお話では、グリーンというものはかなり室内のものが外とつながった受け取り方がある、と。ということは、もう室内のグリーンが外の道路とか公園のみどりとずーと何か連続的に生活の中にあるというような、そんな感じですかね。

高橋　お客さんに、つり鉢でベランダにぶら下げるようなものをサービスであげたわけですよ、そうしたら必ず日本人は内側に下げます。マンションでしたら外へ落ちるということもあるんでしょうけれど、必ず内側に下げます。欧米人にあげると、必ず外に置きます。ドイツのブルメン通りに私の友達がいまして、1カ月ほど滞在したんですが、花の苗をまちが支給するんですね。それを出窓に飾るんですけれど、友達がずぼらでしてね、水をやらずに枯らしてしまって、そのままほっといたんですよ。そうしたら、窓というのは私のものでもあるし公のものでもある、その接点なんだから、まちから花の苗を支給されたのならそれを育てる義務があるんだと。それを育てなかったから、アパートを追い出されたんですよ(笑)。

矢木　窓べの、あるいはベランダの鉢に水をやる仕事はなかなか大変なことらしいですね。

高橋　香港へ行ったら、ビルとビルの間が狭いので、向かい側のベランダへホースでジャーッとかけてますよ(笑)。ああいうのは日本人には見られませんね。隣のものは隣のものといって、マンションでも、自分のドアの前のところしか掃いちゃいけないみたいなのがありますね。

鈴木　むしろ相当意識してるかもしれないと思ったんですが、ルフトハンザではみんな出窓になってますよね。夜でも、電気をつけて花が置いてあって出窓の部屋側にカーテンがしめてあるんです。ということは、自分たちには見えないはずなんですよ。七、三か、六、四か知りませんが、外のほうを非常に意識してますね。

矢木　最近日本でもちょくちょくそういった形のものが見られるようになりましたね。

鈴木　あるけれども、まだ五分五分でとまってて、カーテンで見えないところまでこうしているというのは、ちょっと見受けない気がしませんか。

高橋　中途半端ですね、日本のほうは。

内藤　ヨーロッパでも、スイスなんか見てますと、三分の1ぐらいはホンコン・フラワーなんですよ。ホンコン・フラワーとほんとの花とをまぜてやってあるんですよ(笑)。非常にうまいですよ。

大体日本人というのは昔から農耕が中心なんです。農耕の民というのは植物を改良して育てるということに関しては非常にうまかったはずなんですよ、逆に肉食の人種は動物を育てて飼育するのがうまいはずだったんですよね。だけどいつの間に日本人は大切なことを忘れちゃったんでしょうね。

高橋　でも農耕といういわゆるつくるという意識と、それからこの自然とは全然頭を分けて考えてますね。接するところが全然ないくらい。ですから農耕の技術というのは先ほど言われたようにすごく水準は高いと思うのです。しかし自然に対する、……公共のものに対する意識というのは低いのでは……。

建築と環境・造園
—教育の専門分化

編集　同じ植物とか生物を扱ってても、農耕と環境なんかの問題で、デ

ザインをする場合のみどりとか植物は違うと思うのです。建築の中でも最近はいろいろありまして、環境計画とか環境デザインとか、純粋に造園とか、いろんな名前で呼ばれる職能が出てきているわけですけれども、その辺でこれからの家づくり、まちづくり、いろんな空間づくりはどうなるのか。とくに内藤先生の場合はアメリカで造園を勉強されたということですけれども、いまの建築がどうなれば、外国と比べてみた場合に出てくるような問題とか、少なくとも公共のデザインであるという意識に立って何かできるんでしょうか。

内藤　日本の教育は分かれきれるほどまでに分化して、しかもそれが専門化して、大学は確かに専門の知識を教え込んで、専門家として社会に出てすぐ役に立つための教育をする手段の場であるということは間違いないと思います。しかしもっと幅広く、人間が社会の一員となってうまく社会を伸ばしていけるような生活の形態、知恵というようなものを教えてくれるのが大学ではないかと思うんです。だから、広い意味で、建築や造園も環境の一部であるということから出発して、初めの1年ぐらいみっちり環境のことを教えるのがいいではないか。しかし4年間では時間が足りないから、一生懸命建築のことばっかり教えて、最後にはディテールのことばっかり教えるわけですよね。といって造園の人はどうかといえば、これもまた一生懸命造園の技術ばっかり教えて、建築は建築屋さんがやってくれるんだという顔をしてやっているわけです。それではやはりいけないと思うのですよ。それで造園の人たちも、建築のことについてもっと関心を持って、絶えず建築家というものは何を考えているんだろうかということぐらいは考えてほしいと思うのです。だけれども建築家も、じゃ造園家というものは、あるいは環境を取り扱っている人たちというものは何を考えてどういうことをやっているのか知らないのがいっぱいいます。だからお互いに近しいところにいながら、全くスペシャリストばっかりを目がけて進んでるからいけないような気がするんですね。

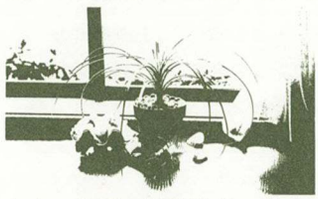
鈴木　教養科目というのが、本来ゼネラリストを育てるためのものだったのが、高等学校の延長の形で来てやってて、みんなむだになってしまってるんですね。

内藤　全部だめですね。

編集　とくにまちづくりというようなトータルな仕事をやってましたら、あなた何屋さん、建築屋さん、土木屋さん、造園屋さん、とかいうんですけれども、あまり関係ない。
そこで司会の矢木さんに、逆に質問したいんですけれども、公園緑化協会へ行かれる前に、ポートピアのこととか、実際のまちづくりをやっておられまして、さきほどの職能論にからませるわけではないんですけれども、その中でまちづくりを進めるに当たってとくに苦労した話とか、もう少しこうなったらよくなるんじゃないかとかを、お話し願いたいと思います。

矢木　確かに造園とか建築とかの境目というものが問題だと思います。ただ、私の神戸市での場合の体験ですけれども、同じ造園の人でも、神戸市という市役所へ入ってくる人は、やっぱり都市計画的な問題に関心を持った人が来てますね。だからこの「建築と社会」とか、そういう建築雑誌がドッドッドッドッと職場の中を回覧されてますわ。それでやはり建築の関係の人がいろいろと模索している考え方というものから教えられることがある。利用できる考え方というのはやっぱりとり込んでいこうという気持ちが強いようですね。それからもう一つ、ポートピアの話が出たんですが、いままでの博覧会というのはパビリオンを建ててその中でできるだけ面白いものを見せて、ひとりでもたくさんの人を寄せようということだったわけですね。ところが最近は、パビリオン自体のデザインで人を集めるようになり、さらに花とかみどりを客寄せに使おうという傾向が出てきておりますね。

ポートピア'81では、会場の3割ぐらいはみどりの環境になるようにというような、そういうような努力をしました。それについては、一方ではむだ金のようなことも言われましたが、済んでわかったことは、大きな何億とかけたパビリオンも、結局壊すのが一番いいというんですわ。ところが木は全部そのまま動くんですわ。結局リースのようなものですね(笑)。だから今後博覧会めいたことをやるときには、木というものは非常にメリットがある(笑)。買った金の何割かがもどるという体験をしましたね。



インテリアのみどり

矢木　外国には最近ガーデンショーとかいうようなものが多いですね。日本にはまだあまりなかったですけれど。そこへ行って感じることの一つに、ガーデンショーといいますと、庭園とか花壇とかを予想して行くんですけれども、必ずといっていいぐらい大きな建物がある。その中に花やみどりの類いがいろいろ並んでいる。キューリやトマトまで並んでいる。ああいうのはなんか向こうのみどりというようなものと、こちらのみどりというようなものとの違いをあらわしとるんじゃないかなということを感じるんですけれどね。
室内での花とかみどりにも強い関心を持ってきている人が多いということなんじゃないかと思うんです。

高橋　インテリアでは日本と外国とは決定的に違いましてね。ここ3年ほどは日本のインテリア・グリーンというのはだんだんアートに傾いていっているんですね。その火つけ役は私たちなんですけれどね。
いままで、盆栽も畑仕事も室内植物もすべて園芸趣味家がやっていた。それを……結局は欧米のまねですけれど、もうちょっとグリーンを自然にとり入れる方向にもっていこうと、いわゆるアートになるというか、見てきれいなものを追求したわけですよね。それで「グリーン・インテリア」という、いわゆる写真のきれいな、どっちかといったら建築とかアートに近い、そっちに傾いた本を出したら、それが火つけ役になって、いまは急激にそっちの方向に……。

鈴木　上手になると、また芸術家に戻ろうとする傾向があって……という気はしませんか。

高橋　だんだん今度はマニヤックになってきましてね。だんだんだんだん並みのものを持っていけなくなっちゃったんですね。だから最近ポトスなんていったら、なんだ、ポトス、と、一般の人にまで言われちゃうんですよ。

鈴木　セントポーリアなんかでも初めは非常にかわいいもので、室内向きですから、出回ったんですが、いまでは大きい花とか、色とか、並みじゃなしにアッというものでないと売れなくなるんですよ。

高橋　そうなんです。

鈴木　そうするとやっぱり変わってるものは弱いですから、長持ちしませんよ。

高橋　そうですね。外国のまねをして部屋にグリーンを自然にとり入れましょうということでもっていったのが、こういうふうに軌道修正したのをそのまま突っ走っちゃったという感じですから、私たちも実際閉口してしまうんです。部屋の調和をとろうと思えば、あんまり奇妙なものは持っていけないですから、ある程度並みのものを持っていきますと、こんなのだったら花屋さんで売っているといわれるのです。それでどっちかというとアートになってしまって、やりにくくなっちゃったですね。



ユーカリノキの樹

木に質と格調を求める

矢木　神戸のまちの公園に生えてる木はどんな種類の木かというのを調べたことがあるんです。意外と単調でしてね、特定の木が決まってるんですわ。どういう木があるかというと、丈夫で長持ち……(笑)、長持ちまではいかんですね、早く大きくなって手間のかからんという木なんです。花なんか咲く木は少ない。一般の個人の庭とは木の種類が違うんです。個人の庭は、多少水やりの手間がかかっても、やっぱりきれいな花が咲く木を、ということになりますね。まちの公園でも、ただ木でありさえすればいいということではまちの人間が承知しなくなった。それで水ぐらい自分がやります、それからこういう珍しい木があるから私が持ってきて寄付しますとかですね。それで周りの人が集まってきて少しでも楽しいみどりにしていこうというような兆しがございます。

そういうことを考えますと、まちのみどりあるいは公園のみどりというのは、そこにある植物の種類の数が多いほどそのまちは文化的に進んでいってるんじゃないかなというような感じがしますね。

鈴木　樹種は多いほどよいとは思うんですが、ただ樹種の数だけの問題ではなく、質も大事だと思いますよ。たとえば、シュロの木の横に白カバを植えていたりすると、生態的に不調和なんですね。それでは環境ができ上がらないですね。ほしいのは環境なんですから、ここにはこういう鳥がくるんだとかいう辺から人間の自然に親しむ姿勢が出るんだと思うのです。

内藤　日本の公園は、木の種類は多いほうじゃないですかね。むしろ欧米の例なんかですと、公園なんかの木の種類は限られてますよ。それからもう一つは、日本人というのは木に対しての興味や関心というのは非常に高い国民ですよ。ですからたとえばアメリカハナミズキが出てきたと思ったら、もう方々にアメリカハナミズキの並木や庭木が増えましたね。それから生きた化石と言われたメタセコイアだって、いまはもうどんどん植えられてますし、ユーカリもどんどん入ってますよ。ユーカリ丘という名のついた開発は、ユーカリの木がたくさん植わってるのに違いないんです。ですけれどもそういった外国のエキゾチックな木を持ってきて植えるということは、昔から大変長いことかかってやってきた国民だと思うのですよ。

いま観葉植物なんかだって、ベンジャミンやジャカランダの木なんていっぱい入ってきてますよ。ジャカランダの木は十数年前まで日本ではほとんどなかったのに……。

それから日本人の中には木に対しての格調といいますか、松はいい木であるとか(笑)、クスノキはいい木であるとかいう、ハイアラキーが一つ存在しているわけですよね。そういうものも日本文化の中では忘れてはいけないものの一つであろうという感じはします。



ジャカランダ
ノウゼンカズラ科
ブラジル、アルゼンチン北部原産の半落葉高木

木と人々

矢木　慣習的な、そういう言い伝え的なものとは別に、現実の景観とどういう木がマッチするかという調査が、最近大阪市等でやられた例があります。それによりますと、まちのビル化が進んでくると、アオギリなどという街路樹は不似合いとなり、イチョウのような整形のものがふさわしくなってくる。神戸でも、ヤナギの木がどうも合わなく感じられてきて、イチョウに植え替えた通りがあります。それでむずかしいのは、合わないからそうしたら切って植え替えたらいいかというと、そうはいかないものがあるんですね。私の体験ですが、台風でプラタナスの木が倒れまして、兵庫県庁の前だったんですが、取り片づけに行ってたんですわ。それで急がなくちゃならんから、大きな機械ののこを持っていって、1mぐらいに分断してはトラックに積んで片づけにかかったわけです。夜中の2時ごろでしたけれど、近所の人が皆出てきてるわけですわ。大きな木で、ひっくり返って根が切れていて起こしても助からないわけです。それで、どうするんですかと言うから、いや、もうこれは捨てに行くんだ、と言ったら、何とかならんものですか、といって、みんなもう野辺の送りの顔です(笑)。それまでは、街路樹の毛虫が入ってくるとか、切り倒してほしいとか、駐車場へ車を入れるのに邪魔になるとかいう声のほうがむしろ入ってきたんですが、いざそれを除くとなると、途端にね……。

鈴木　自分のものになってしまったわけですね。

矢木　やっぱり長年親しんできた木なんですわ。だからそういう木というものをかえる……最近量もあるけれども質の問題だと。美観とかいう問題も質の大きな問題でしてテーマとしてあるわけですけれども、そういうものもあれば、いろんな伝承とか歴史とかいうような問題もあるとともに、忘れていかんのは、その木に寄せている住む人の気持ちというものを考えて慎重にやらんといかんなと。

高橋　この間、尼崎の市役所の緑政部のみどり課の方が、ほんとに閉口してるんだと言ってました。公害のまちのイメージを一新するために緑化に力を入れた。ここのまちにはイチョウが合うからイチョウを植える、ここのまちにはキリが合うからキリを植えるというふうに一生懸命に考えてやったんだと。そうすると、そこの前に住んでられる方が、イチョウだったら葉っぱが落ちて汚いからいやだとか、掃除をせなあかんからいやだとか、いっぱい文句を言われて、しようがないから、じゃ今度はひっこ抜いて何かに使おうかと思ったら、そういうときに限って、新聞か何かに投書されるそうですね(笑)。せっかく植わってこんなに立派になったのにいまごろひっこ抜いてる……とか言って。結局、何種類かの木に決めざるを得ないという結果で、これしか植えてないんだ、と言ってました。

矢木　まちの施設の中で、木は生き物であるということなんですね。

内藤　公園の中の木というものの存在感というか存在価値はすごく大事な感じがします。

この間たまたま筑波に行く機会があって、つくばセンタービルを見に行ったんですが、建築物は、いろんな意味での新しい要素をたくさん盛り込んだ、ワン・ステップ上がっていこうという一つの象徴的な建物であるわけですよ。しかし、その周りにできている公園たるや、どうしてこんな公園にしかならないのだろうかと、すごくがっかりした。多分造園家が情熱を込めてつくられたものだろうと思うのですけれど、やっぱりさっきの話ではないですけれど、建築家は建築だけしか考えないし、造園家は造園だけしか考えないという感じが非常に強くあらわれたように思います。

もっと新しい公園のあり方があるのではないかという感じがします。



オオタニワタリ
うらぼし科
常緑性多年生草本

忘れ得ぬ「みどり」

矢木　皆さん方、外国で、みどりのまちでこういうところが印象に残ったというのはどんなところですか。

内藤　みどりのきれいなところですか？　いろいろありますね。パリのブローニュの森に１週間ほどキャンプをしていたときの森のきれいだったことは忘れられません。朝早く起きて散歩しておりますと、30分歩いても人に会わないんですね。それで、ああやっぱりこれがほんとの公園だな、個人では持てないスケールの公の園だなと思いました。

鈴木　ブローニュというのは、自然に落ちた実が育って森を維持している。で、そればっかりかというと、マロニエの木をパチッと切ってしまって、一本じゃなくて一列で一つのものをというつくり方をしてますよね。

だからそういう点でシンガポールなんかは、ガーデンシティと言いますけれど、これが逆行してるような形。あそこはパカッと植えといたら、３カ月ぐらいでみごとになってしまうんですよね。いまやってる都市計画というのが、チャイナ・タウンというところで……もう見られないのと違いますかね、いま壊しよる段階ですからね、何をしてるんか、ビジョンというものを持ってない。ドーッと突っ走られると、あんなところは何ができるだろうかと、むしろ危惧の念をもって見てるんですけれどね。

矢木　高橋さん、何か……。

高橋　ブルメン通りというのはわざわざつくったものですけれども、その近くにまでちゃんと意識を派生させているというのはいいですね……。

あと、すごく単純なんですけれど、室戸岬のところに自然公園がありまして、何でもない自然公園なんです、ただ遊歩道をつけてるだけのことなんですが、ちょっと奥へ踏み込んでいって、崖のところまで行きますと、日本でただ１カ所？のビロウの自生地があるんです。その公園の中にもえぎ色の葉っぱがあって、ずいぶんきれいな葉っぱだなと思って引っ張ってみると、向こうのほうでガサガサというから、何かなと思ったら、つながってるんですね。実はオオタニワタリ。私は、鉢に植わってるのしか見たことがないんですよ。そして、向こうのほうには、ゼンマイがなってるんですよ。ああ、これがほんとの姿なんだなと思って感心したことがあります。ビロウも古い葉っぱはどんどん勝手に落ちて、下へたまって勝手に腐葉土になってるというんで、ああこれが自然なのかなあという……。

鈴木　土地ごとテラリウムなんですね。

高橋　そうですね。日本でもこういうところがあったのかと思いましてね。ああ、いつも５寸鉢でしか見てないやつが……なんて。



ビロウ
ヤシ科の常緑高木

みどりをつなげる

矢木　あと一つだけ、皆さん方から言っときたいということを……。

鈴木　緑のマスタープランをもうちょっと大きくして、どこか水源池のところから海までスポーッといったところをプロジェクトにがさっと組んで、そしてそこのところをみどりにしていったら、そうすると川も自然にきれいになるし、そうするとおれのところもこうしたいというので、すべての地域がかなり自分のものになるんじゃないかと思うのが一つの夢なんですけれどね。

高橋　ニューヨークの友人が言うには、日本はみどりの量が多いんですが、ストーリーがないと言われて、それがすごく印象に残ってるんです。欧米であれば、たとえばアパートなんかでも、まちから歩いてきてそこにグリーンがチョコチョコと植わってる。それはそれでストーリーがあって、部屋までちゃんとストーリーがつながってるというふうになってるんだよと。

日本の場合は、たとえば街路樹があって、それから門柱のところに花が植わってて、で家に入ったらまたてんでバラバラで、ストーリーがないんでしょうね。そのストーリーをつなげられるような都市計画みたいなものができたらなと思うのです。だからそれはもう私ひとりじゃとてもできないんです。手をつないでやらなきゃ……。で、とくにそれぞれの分野だけで独立して考えていたら、そこまで考え及ばないですね。

日本の風致を生かした計画を

内藤　今年、冬が寒かったせいか、春の桜とそれから深緑というものがとくにきれいに思えたんです。

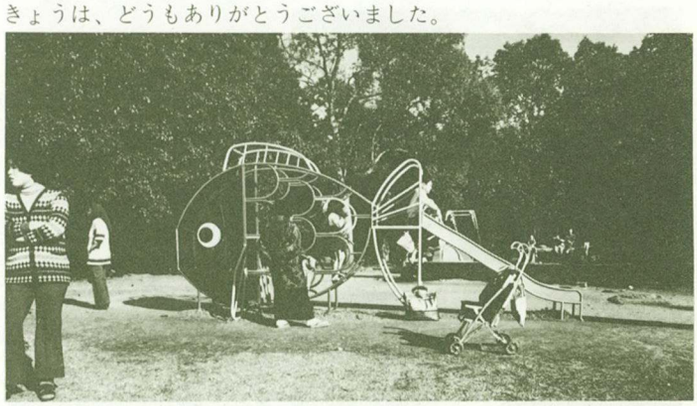
日本の国内、日本の風致といいますか、全体の趣というものには、ほかの国にはかえられないほどすばらしいものがあると思うのです。なんかやっぱりそういったものが長い間詩に詠まれたり、いろんな面での芸術の中であらわれてきて、人々の心の中に残ってるわけですけれども、そういったものをほんとに建築家とか造園家がもっと真剣に考えて、何らかの形でそういったものをつぎの孫の代までででも少なくともよくして伝えていくということは非常に大切だと思うのです。いままでのように非常に観念的にとらえるのでなくて、もっと小さいスケールのプロジェクトでいいから……。環境というものとマッチして、しかも、そういったものがより美しく人々の生活を豊かにするようなものであってほしいと思うのです。

ですから、大それた仕事でなくとも、小さな仕事で十分。きょう図面をかいたら、あしたでき上がり、いままでよりよくなっているような仕事をしたいと思います。そういったスケールの細かい仕事で、きめ細かに日本の美しさというものを何とか保っていけるような仕事を将来はやっていきたいと思っております。

矢木　私は、最近まで、グリーン作戦ということで、神戸のまちに毎年何万本もの木を植える仕事をしてきました。そしていまの段階で思いますことは、これらの木は、これからの管理の仕方によっていいようにも悪いようにも、極端に感じを変えるものであると予想されます。これからの管理の大事さを行政サイドで再認識しなければならないときになっていると思います。

と同時に、先ほどの高橋さんのみどりのストーリーのお話を聞きながら思いますことは、一軒一軒の家が、自分のみどりの所有の範囲を越えて、道路のみどりについても自分のものとして見つめ、手を出していくことが、みどりのストーリーが育っていく一つの道ではないでしょうか。

きょうは、どうもありがとうございました。



とき　昭和59年５月21日　　ところ　日本建築協会会議室

コラム

みどりとそれをとりまく人々



1

動植物の宝庫・芦谷川

各務豊和

〝素晴らしいわ〟

次々に移り変わる渓谷美に嘆声をあげる女性。

〝あっ、リス〟

一瞬姿を現した愛嬌者を子供が目ざとく見つける。2センチに満たないハッチョウトンボは、さすがにそれと教えられないと子供の目にもとまらない。アマゴの魚影、カジカの鳴き声が涼味を呼び、キバナシャクナゲやトキソウなど、季節の花々が渓流の周囲を彩る。とくに最上流部の広い湿地帯に生育するサギソウの群落は、開花期に訪れた人々の足を止めて、しばらく動かせない。

この湿原には、地味だがより珍しい植物として、ヤマドリゼンマイ、アリマグミ、ヤチカワズスゲも見ることができる。

〝ねえ、これなに？　見て、見て〟

晩春のころ、ここを訪れたとき、水辺で遊んでいた小学生が駆けてきた。両手で大事そうに一匹の小動物を包み持っている。サンショウウオである。産卵期でもないのに成体が白昼姿を見せることは珍しいが、それより子供の目の輝きと弾んだ声。大ぶりのトカゲに似た体を恐れげもなく、いとしそうに掌にのせているのが感動的だった。『メダカの兄妹』という歌が流行っても、そのメダカさえ見たこともない子供が多いのである。気がついてみれば、メダカもデパートや小鳥屋の水槽におさまってしまっている。

ここが産業廃棄物の埋立地になると聞いて、人々は慨嘆しながら帰途につく。——所もあろうに……。

（かがみ　とよかず　北神戸の自然と文化を守る会事務局・詩人）



◁芦谷渓谷

▽芦谷川の湿原のサギソウ



2

名勝奈良公園の緑を守る

桝井弘行

660ヘクタールに及ぶ広大な緑の木立ちに映える堂塔、伽藍、若草に萌える芝生と群れあそぶ鹿。

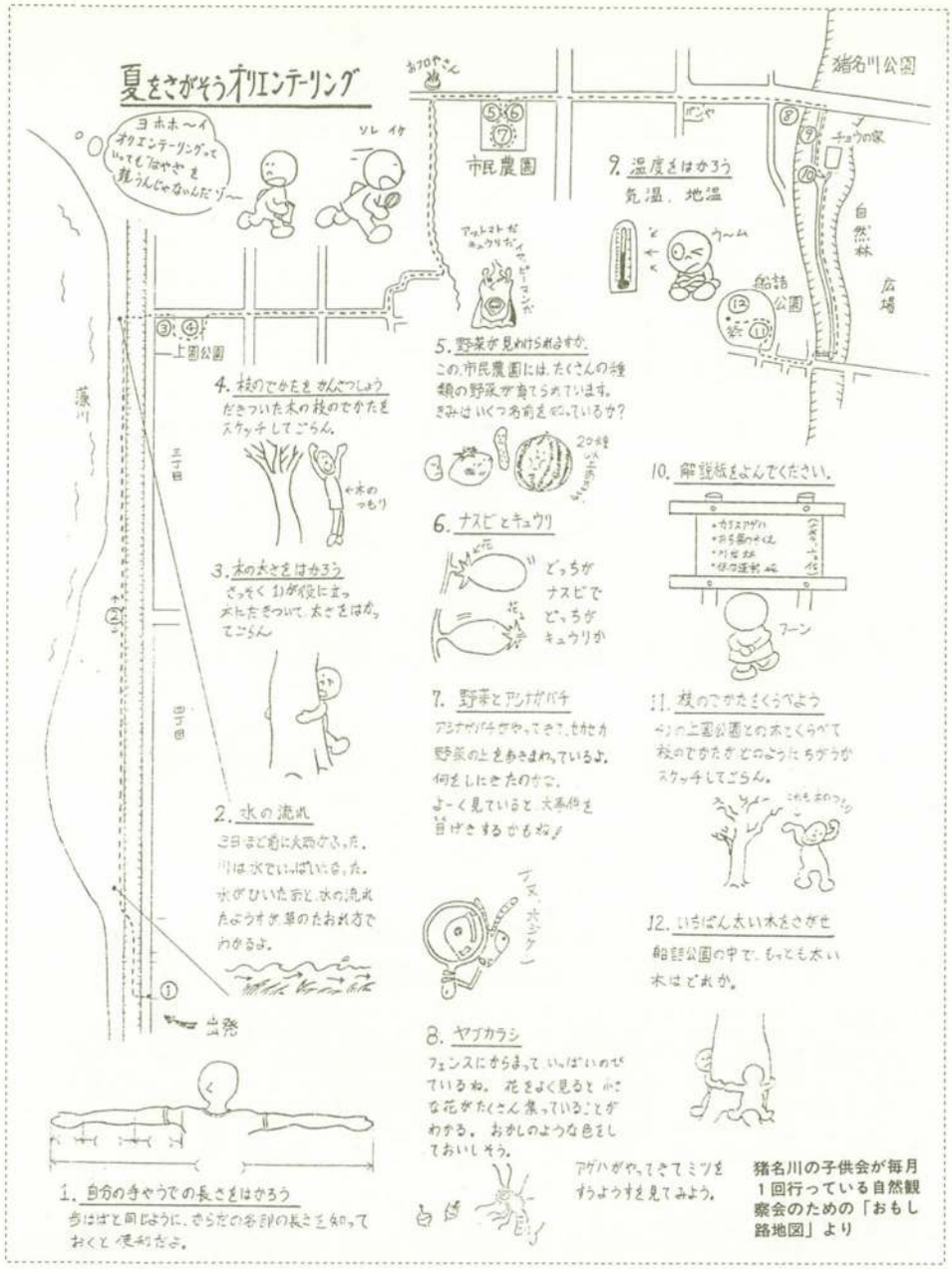
東部山並みにひときわ美しい稜線を描いている春日山原始林は、古代より積極的に保護され、巨木がうつ蒼と繁茂し、都市近郊では類例のない原始性を保っている。隣接の若草山は、全山芝生に覆われた三段重ねの山で、いずれも歴史的背景のなかで育まれ、その役割をもっているが、取り扱い管理の違いが、山の姿により判然と区別されよう。

平坦園地の主木はマツであり、奈良公園の性格上欠かせない樹種で、カシ、サクラ、カエデ、アセビ等々在来種で構成され修景を保っている。松喰虫被害で老松が失われることは残念であるが、1本枯れれば5本樹植し、公園の緑を守る基本姿勢は、他の一木一草についても同様、一貫して大切に保護している。もちろん日常の保育管理に、万全を期すよう努力することは、言うまでもない。

奈良公園の木は、地上2メートルは下枝がない。鹿の摂食によるもので、ディアーラインと呼び、広範囲に見透かせる。樹幹の金網、低木類の植樹がないなども鹿の生息によるもので、反面、芝生の管理はすべて鹿の役割分担となっており、共存共栄の利益を得ている。強風災害に弱い奈良公園の樹木群、人災による山火事は最も危惧されることで、心して公園の緑を守り、かけがえのない貴重な遺産を、永く後世に継承することが、奈良公園を管理する者の責務であり、われわれ現世代人の義務でもある。

（ますい　ひろゆき　奈良県企画部奈良公園管理事務所所長）





猪名川の子供会が毎月1回行っている自然観察会のための「おもし路地図」より

3
猪名川の保存運動

岡野錦弥

昭和40年頃より、尼崎市（兵庫県）北西の園田地区で、猪名川蛇行部を治水のためにショートする工事が始まり、旧河川敷21haは全面宅地化されることになった。しかしそこには、両岸約3kmに数百年の植生を保つといわれる河畔林(照葉落葉広葉混合樹林)が繁茂する原風景がある。それを惜しみ、地区の住民が専門の学者の協力を得て保存運動を展開し始めた。当時はまだ〝自然保護〟の常識もほとんどなかったので、数回の講演会を開き、自然と人間のかかわりを学者からティーチインされて後、署名陳情を尼崎市議会に行った。しかし不採択となった。その後も、次々と陳情

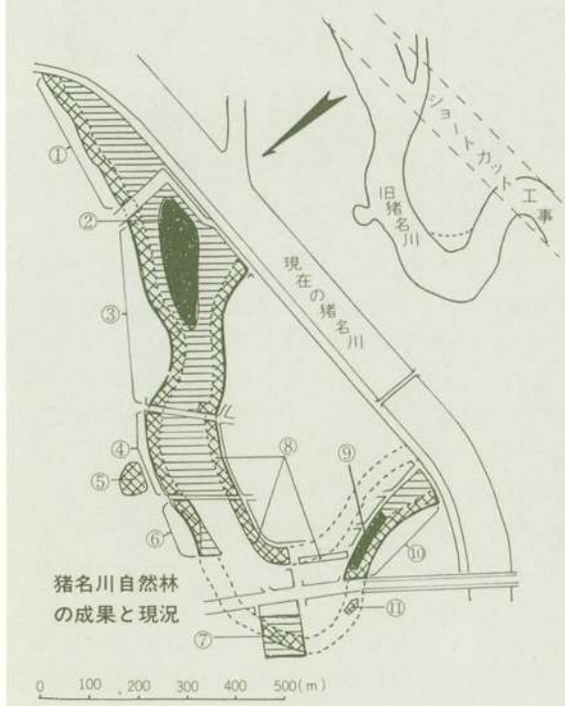


交渉を行った。

またこの地域は、田能遺跡という稲作文化の上陸地点に近く、猪名寺古墳に隣接する弥生期古墳期より奈良朝期への埋蔵文化財が多数発掘される地帯でもあるので、自然と文化財の恰好の実習教育の場と考え、地区の優秀なリーダー指導のもとに「子供会」が組織され、小・中学生も熱心に参加し、ついに自発的な研究保護活動をするようになった。そしてインセクトリウム（昆虫飼育館）の設置を市当局に要請し、「アミ室」設置と食草育成が予算化されて、甲虫やカラスアゲハその他自然生態系の一環としての昆虫復活に熱心に取り組み、現在はホタル復活を目標としている。そしてこの地が全尼崎市の子供達のための自然教育園とすべく地道な活動を続けている。

尼崎という工業都市こそ、自然という自己制禦機構を最も必要とすることが、あらゆる角度から検討され始めたといってよい。

（おかの　きんや　猪名川の自然と文化を守る会）



猪名川自然林の成果と現況

①競馬場隣接部分——競馬場拡張で、なくなってしまうかもしれなかった所。
②灌漑用水池——もとの猪名川の水面。
③猪名川公園——国有地を集めてできた公園。
④中学校用地（および風致公園）——公共用地にすれば、少しは自然をいためずに残せるだろうと考えた。中学はまだ建てられず、現在は広場となっている。旧堤防上（風致公園）には〝守る会〟の拠点として〝チョウの家〟が建てられている。
⑤船詰神社跡地——神社が⑩へ移転したあと、船詰公園として残された。
⑥老人ホーム——④と同じ考え。現在〝猪名野やすらぎ荘〟が建っている。
⑦新船詰神社——新しく神社が建てられるとき、樹々はなくなろうとしたが、隣接する公園の一部として残してもらうよう協力してもらった。
⑧豊中市側旧堤防——最も自然林としての景観がよく、国有地を集めて③にではなく、こちらに自然園をと願った場所。現在は遊歩道がつけられ、巨大なマンションやアパートにはさまれている。
⑨池——もとの猪名川の水面が幅約10m、長さ約100mほどの池となって残されている。これは水とともに自然生態系を残そうとするひとつの試みである。
⑩風致公園——植物遷移の段階ではクライマックスに近い植生が残されている。
⑪武田勝親（勝頼の子）の墓——個人の私有地として、また史跡として残された。

4

『知床100平方米運動』

藤谷　豊

知床憲章

知床は、自然界のしくみを最大限にみせてくれる日本唯一の原始境であります。

緑の山河と青い海は、ここに生育する動植物とともにきわめて高い学術的価値を有しています。この貴重な知床の自然は、祖先から受けついだ人類共有の財産として、いつまでも大切に保護されなければなりません。

ここにわたくしたちは、自然の美しさを愛し、その貴さを一層深く認識し、厳正な保護と秩序ある利用のもとに、人間生存の基盤であるこの環境を、永く子孫に伝えるため国民の願いをこめて、この憲章を定めます。

一、知床の原始的自然を、みんなで愛しあおう
一、知床に接する人は、みんなでその利用に責任をもとう
一、知床のたくましい動植物にみんなで愛情をそそごう
一、知床の雄大な海を、みんなで汚れから守ろう
一、知床の豊かな恵みと美しさをみんなで後世に伝えよう

（昭和四十九年制定）





◁羅臼岳と知床五湖

『知床で夢を買いませんか』をキャッチフレーズに、昭和52年３月より始めた『知床100平方米運動』は日本におけるナショナル・トラスト運動の先駆として評価され、間もなく参加者２万人・據出金額２億円に達し、土地の買い取りは目標の472ヘクタールの68％を超え、着々と『みどりの復元事業』が進められています。

この土地は戦後の緊急入植で知床の原生林が乱伐され、昭和39年の国立公園指定と土地ブームで観光目的の乱開発の恐れが強まってきたので、斜里町が公有地化して土地を守ろうと考えたのだが、財政的な対応ができず、英国のナショナル・トラストの手法によって国民共有の財産として保全することを思いつき、この運動に踏み切ったわけです。わが国には『自然公園法』があり、本来ならば環境庁が交付公債の制度で買い上げるべきだが、『第３種特別地区』はその対象にならないとする国の方針に猛省を促すため、斜里町が国や北海道に代わって土地の保全に立ち上がったものです。しかしその財源の大部分は都市住民の協力によるもので、その媒体として活躍されたマスコミ関係者の好意を忘れることはできません。

都市住民が自分達の生活環境の砂漠化を憂え、『知床の自然まで壊されてなるものか』という熱意をこめて参加が続いているのです。英国の運動が法律の特典によって支えられているように、都市民の夢と潤いがこの100㎡運動を通じて発展するよう、国の制度確立を望みたい。

（ふじや　ゆたか　北海道・元斜里町長）

5

鎮守の森の再生

佐藤悦雄

日枝神社は上、下と両社がある。下日枝神社は市内の中心に位置した小高い丘で、周囲3.8haあり、山王権現と呼ばれ、酒田の産土神であり、両社の例祭は江戸時代から山王祭りとして全町の祭りである。そして現在も酒田祭りとして継承されている。

この境内には、宝暦８年に植樹された黒松をはじめ、欅、桜ほかの古木が生い茂り、鎮守の森として、また市民の憩いの場所として、親しまれてきた。戦後、全然管理されないまま放置され、工場公害、潮風による枯死、台風による倒木、ニセアカシヤの繁茂でヤブと化し、アメシロの大量発生と、不法投棄によるゴミの山、まさに見る影もない状態となった。

昭和52年、地域住民が中心となり、山王森の緑を育てる会を結成して奉仕活動を行い、鎮守の森の再生と環境整備に取り組み、現在運動を続けている。

ゴミの処理とヤブの整理、ニセアカシヤの伐採から始まり、植林として黒松、タブ、欅、杉、桜、梅、椿など花木、庭木ほか120種1万本以上の植樹を行い、せん定、施肥、水かけなどの管理と、山王森



高台にあずま屋建設

酒田光丘文庫わき　緑を育てる会が計画

酒田市の日枝神社、光丘神社周辺の植樹、遊歩道整備などを進めている山王森の緑を育てる会（斎藤伊三郎会長）は光丘文庫わきにあずま屋を造る。

市内が一望できる眺めの良い場所で市民や観光客の憩いの場として、完成後は市に寄贈される。

建設地は、光丘文庫と蓮尚寺の間にある東向きの高台。既に去年、石垣を組んで土台部分は完成している。市の中心部が見渡せ、飯森山や遠くは月山までが一望できる絶好の場所。

育てる会は去年、ここに中国古代様式のあずま屋建設を計画、このほど設計図面の作成、山王森内の倒木の製材、電電公社から払い下げを受けた古電柱の搬入などを行った。

計画では、広さ約十五坪方がで屋根は光丘文庫に合わせて銅版ぶきとした。建築費は約二百万円。

このうち、設計、製材、塗装などは可能な限り会員の労力奉仕などで行うが、材料費など百万円ほどは募金活動で賄う計画だ。

光丘文庫わきに建つ予定のあずま屋－山形新聞昭和59年６月30日より－

庭園、コミュニテー庭園、築石庭など４ヵ所造園し、伐採したアカシヤ材、枕木を使用し２kmの遊歩道、東屋、トイレ、水道、水銀灯７基など設備し、今年は中国風東屋建築を予定している。子供の広場を造成し芝生として、周囲に桜、池を作り、水蓮、あやめ、萩、栗林、梅林があり、春夏秋冬を通じ利用が多く、とくに春は花見、秋はいも煮会でにぎわっている。

山王森は全体が砂地で、斜面が多く、夏は水かけに追われ、冬は雪害と北西の風が強く、雪囲い、添え木など管理が大変だ。会員は４月～11月まで毎週火、木、土、日を作業日として行動し、また毎月会報を発行している。

今年から３年計画で、飯森山文化公園の砂丘の麓に建つ土門拳記念館に、「アジサイ」１万株植栽のための市民運動を展開し、発展させたい。

（さとう　えつお　山王森の緑を育てる会事務局長）

6
日本の自然100選

杉本　一

「21世紀に残したい日本の自然100選」は、昭和57年以来、朝日新聞社・森林文化協会が取り組んでいるグリーンキャンペーンの一環として位置づけられる。

全国読者からの応募は約46,000通、推薦地は 2,000ヵ所を超えた。対象地は国立公園特別保護地区や国指定の特別天然記念物など、国の保護が十分に行き届いているところを除き、かつ自然の生態系がよく保たれているところで、推薦理由を明記するという、かなりわずらわしい条件がつき、しかも、なんの〝景品〟もつかなかった。それにしては、この応募数は予想を上回るもので、国民の自然への関心の高さを反映したものといえるだろう。

事実、応募の内容は水準の高いものであり、選定地は「身近な自然」を中心に、〝いい線〟に落ちついたと自負している。それを裏付けるかのように、「日本の自然100選」の単行本は現在、3刷を重ね、自然探索に恰好のハンドブックとして息の長い人気をよんでいる。定年後の生きがいに、全国 100選地のスケッチ旅行をしたい、と名乗り出る人なども現れている。

写真コンテスト（オリンパス光学協賛）、沖縄の自然100選（沖縄タイムス・琉球放送）、日本の名松100選（日本の松の緑を守る会）など、いわば応用の範囲も広がりをみせている。選定地の観光地化を懸念したが、地元自治体、自然保護団体などを中心に、この貴重な自然を「守り育てる」運動が着実な盛り上がりをみせているのが、なによりもうれしいことである。

（すぎもと　はじめ　財団法人森林文化協会常務理事）

7
朽木森林浴フェスティバル

沢本長久





朽木・葛川県立自然公園は、「近江耶馬渓」とも称される朽木渓谷や生杉のブナ原生林があり、広大で緑深き森林には、ムササビ・シカ・リス・ツキノワグマ等が多く棲んでいる。また、京都と若狭を結ぶ要衝の地として、古くから栄えていただけに貴重な歴史的文化遺産も残されている。朽木氏初代信綱が道元禅師のすすめによって開いた曹洞禅師興聖寺には、旧秀隣寺庭園があり、国の名勝に指定されている。

今年は4月29日に、「森と人との新しい出会いを求めて」をテーマに、第2回森林浴朽木フェスティバルが〝朽木森林共和国〟で開催されました。

滋賀県の北西部、高島郡朽木村では〝自然を求めて訪れる都市住民〟と素朴で人情豊かな地域住民の交流が始まります。メイン会場では、商工会をはじめ小浜市の協力による模擬店や山菜市などが出て展示即売され、また森のめだかの音楽会と題して、「紙ふうせん」や「グリーンパーティー」の自然にマッチしたすばらしい演奏が山々にこだましました。朽木村青年団協力による朽木太鼓も、自然のハーモニーのように人々の心に強く印象をあたえたことでしょう。

（さわもと　ながひさ　朽木村役場企画室室長）

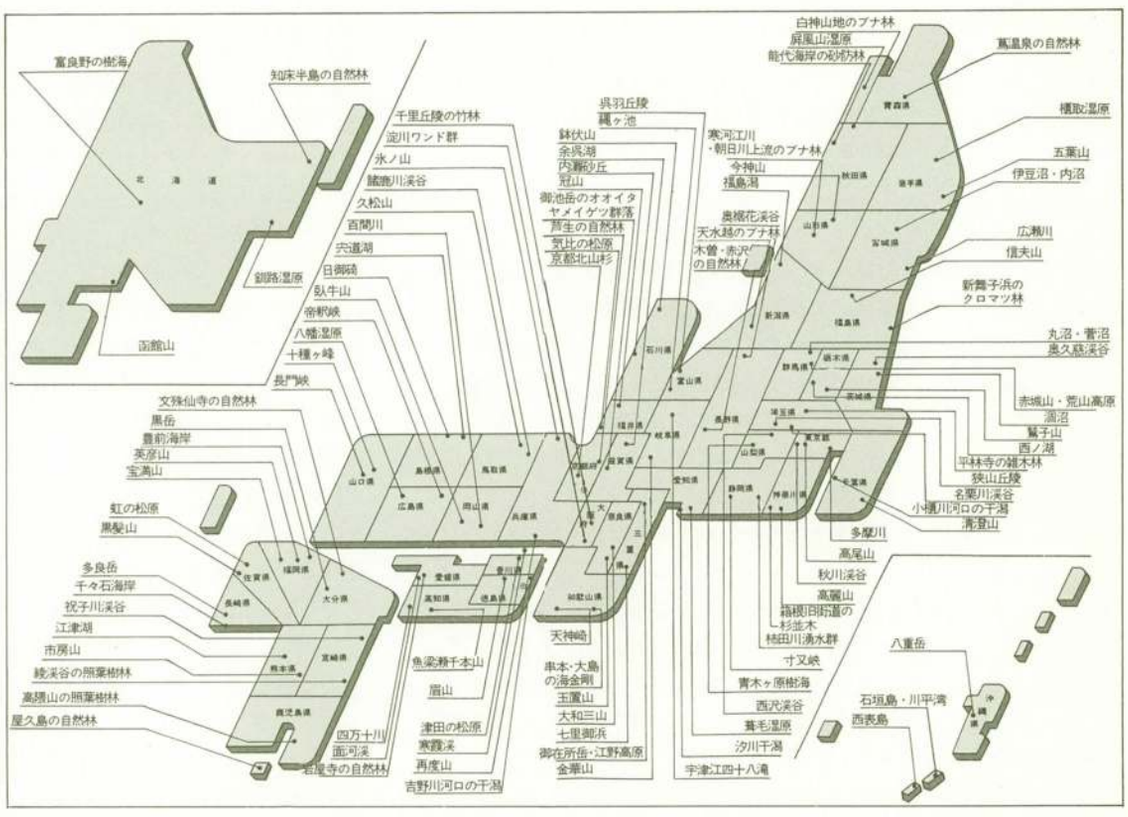
21世紀に残したい日本の自然100選



△愛媛県の面河渓

▽和歌山県の天神崎





8
緑と花と彫刻の町

宇部市公園緑地課

宇部市は山口県の南西部に位置する面積約208㎢、人口17万３千人の工業都市です。江戸時代以来、毛利家の家老・福原氏の所領として開かれ、明治中期以降は石炭を基盤として産業を発展させ、大正10年、村から一躍市制を布きました。

市街地の大部分は平坦で起伏にとぼしく、海岸に面する多くの部分は干拓や炭坑のボタ（石炭採掘のさい出る廃土）を埋め立てて造成されたものです。

昭和20年、空襲によって市街地の大半を焼失しましたが、終戦とともに着実に鉱工業生産を軌道に乗せ、はやくも同年11月には市の中心部を東西に走る幅員50ｍおよび36ｍの幹線道路を含む戦災復興計画を市独自の立場で決め、緑化計画も策定しました。しかし、戦災復興計画はともかくとして、働き稼ぎ食うことに追われる時代で、緑化計画はなかなか実施の端緒をつかむことができませんでした。

樹を根づかせる

一方、生産活動が復活し工場が活況を呈してくるにつれて、市民は工場から排出される媒煙・媒じんや世界一といわれる降灰に悩まされました。トラコーマや結核患者がふえ、殺風景な灰色の町に青少年の非行が目立ってきました。市では、この対策として教育施策に力をそそぐとともに、降灰対策委員会（後、公害対策審議会。市民と企業と行政の三者の協力による独自の公害対策。宇部方式として有名）を設けて問題解決にとりくむ一方、公園整備や緑化を推進することとしました。

昭和25年、具体的に緑化をすすめることになりましたが、担当者の最初の仕事は苗圃を作ることと、市有林に入り、緑化にふさわしい樹木を採取して苗圃に移植、あるいは挿し木をして苗を育てることであり、その苗を公園や街路に植えることでした。

しかし、職員の苦労は単にそれだけではありませんでした。宇部市の市街地の土は砂とボタであり、樹木を育てる土質ではなかったため、１本の樹を植えるのに５～６㎥の客土をしなければなりませんでした。

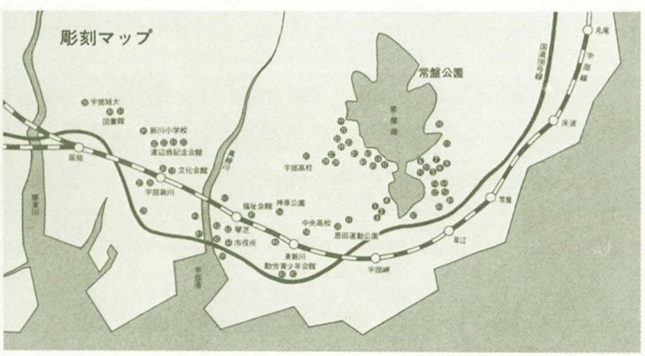
さらに、食べるにこと欠く戦後の荒んだ人心によって、せっかく植えた苗木は夜ごとに100本、50本と引き抜かれ、折り捨てられました。職員の仕事は引き抜かれれば植え、折られれば植えるということだったのです。

今、わが町の街路樹は高さ10～15ｍ、ヤナギ・プラタナス・ポプラ・イチョウ・イブキ・フェニックス等が自然成長仕立てにより、35路線約56,000本、市民３人に１本の割合で繁っています。





佐藤忠良作「冬のこども」－宮大路公園－



町を花で埋めよう

日本一の公害の町といわれるなかで始められた緑化の努力は、多くの市民の共感を呼び、協力者をふやしていきました。そして緑が根づいてくるにつれて「緑や花にあふれた町に非行や暴力ははびこらない」「人づくりの原点を緑と花づくりに」という声がたかまってきました。

昭和30年、商工会議所の提唱で「宇部を花で埋める会」が、続いて33年、市女性問題対策審議会の提唱で「市内公園を花で埋める運動」が発足し、各種市民団体の協力のもとに活発に活動を始めました。

これらの運動をうけて昭和33年、第１回の花壇コンクールが実施され、20団体の参加をみました。続いて35年には花壇コンクール実施要領を定め、コンクール年２回（春秋）実施、また花壇用の苗は市の苗圃で育てて参加団体に配布することとしました。現在、参加団体約150、苗は春・秋各27万本を配布し、市内各所に花を咲かせています。

この「花いっぱい運動」は続いて「市民の森造成運動」「香りの森市民運動」「花いっぱい一鉢運動」など、さまざまの市民運動を誘発し発展させるきっかけとなりましたが、これらの市民運動を統合し、より大きく広げようという願いから、昭和41年「宇部市緑化運動推進委員会」が組織され、市長を会長、市民有識者の代表を理事長として総合的な緑化の推進をはかっています。

町に彫刻を、文化の香りを

昭和34年10月、都市計画課公園係は公園緑地課となり、緑と花は着実に根づきました。このような雰囲気のなかで市民有志から、自然と人間の接点として「町に彫刻を置く運動」が提唱されました。緑や花と対話しながら灰色の公害の町を蘇生させたように、今度は自然の中に芸術作品を置き、作品との交流を通じて精神と市民文化の高揚をはかろうというのです。

昭和36年７月、この運動は「第１回宇部市野外彫刻展」として実を結びましたが、この事業は単に「宇部を彫刻で飾る」ことにとどまらず、芸術と自然、芸術と都市空間のかかわりを探求する試みとして、日本の近代美術史に重要な一行を加えることになりました。爾来20余年、現代日本彫刻展として隔年で開催されるこの展覧会は、毎回優秀な作家を美術界に送り出しています。

今、わが町には彫刻展の優秀作品や市民団体から寄贈された日本の近代彫刻の秀作80点余が公園、広場、街路などに設置されています。しかし最初の作品を市内に設置するときは、関係者の胸は不安でいっぱいでした。樹木が抜かれ折られた記憶があったからです。けれどもこの不安は杞憂でした。作品はいためられたり汚されたりすることもなく、市民の財産として親しまれ、大切にされています。

30年に及ぶ「緑と花と彫刻」の町づくりがしっかりと市民の間に根づいてきたのです。

〔文責・宇部市公園緑地課緑化推進係長・相原　邦彦〕

9
市民と行政のスクラム方式

山崎　清

昭和49年に市民参加による市の木、市の花の選定を機会に、市街地周辺の緑の山々の開発を憂い、保護の声が高まった。と同時に、市街地にも緑を積極的に確保しようという気運が市民の間に芽生え、その盛り上がりを受けて昭和50年に足利市緑化推進協会が誕生した。足利市でも、まちづくりの基本施策に緑化事業をあげ、まさに、市民と行政がスクラムを組んで、都市緑化を積極的に進めようと合意し、全市挙げてみどりのまちづくりに取り組んでいる。

57年度には都市緑化の普及と自然環境の保護の業績により、㈱都市緑化基金の民間部門で、最優秀賞の「緑の都市賞」を受賞した。この受賞を機会に、市民総ぐるみによる緑化推進の指針として、57年12月に「緑化推進都市」を宣言した。

足利市緑化推進協会は、会員制で個人・団体・法人・賛助の会員で構成され、発足当時1,600会員が58年度末には5,190会員に増え、足利市の全世帯の12%に達し、文字通り市民運動として定着している。協会の運営は理事会を中心に行われ、財務的には会費収入と足利市の補助金、協会受託事業の収益金などでまかなわれている。↗

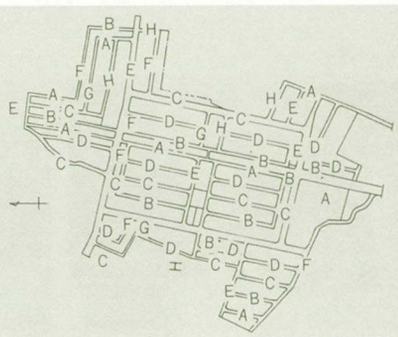
事業は、①団地および工場等周辺の緑化、②公共施設の緑化、③団体および個人所有地の緑化、相談、指導、助言、協力、④広く市民への普及啓蒙、⑤会員への花木の有償・無償配布運動などを活発に行っている。とくに公共施設の緑化については、住宅団地・公民館・小中学校・保育所などの責任者から出された植栽申請書に基づき、協会の技術部会が具体的な計画を決め、施設の職員や団地住民が協会技術部員の指導で自ら植栽するなど、緑化から保全管理へと樹木類を愛し育てる運動にもつながっている。

多くが民間人である理事会には、普及、技術、事業の各専門部会があり、足利市公園緑地課の指導、支援のもと、会員（民間人）が自主運営し、それぞれの分野の市民が、各人の専門的知識や技術を提供しあって、活動のエネルギーとしている。

協会発足８年を経た現在では、民有緑地の積極的拡大など、足利市の長期緑化計画への建設的な提言をはじめ、地域全体の緑化という巨視的な視点から、市と協会が車の両輪となって活動している。

市街地内での民有地の創出・拡大に顕著な効果をあげているものとして、会員への無償配布は50年発足時から58年３月までに花木類、草花など115,000 本、また有償あっせんでも75,000本に達している。無償配布は年３回行われ、希望品目調査によって配布品目を選んでいるが、正月用のシクラメンなどはとくに喜ばれ、この配布運動が近い将来〝家々の窓辺に花を飾ろう〟という欧米並みの街頭緑化に結びつくようつとめており、市民の多大な協力を得ている。↙

緑化協定による植栽図




赤松台みどりの協定にもとづく生垣

協会の機関紙「みどり」は年２回、5,000部発行され、地域緑化をＰＲし、また随時造園樹木、鉢物、球根、果樹、盆栽苗木等の有償あっせん即売会も行い、市価より格安で会員に好評、いずれも市街地の民有地、個人住宅の緑化の普及に顕著な効果をあげている。

当協会の無償配布の方法は、緑化センターへの来所受け取りのほか、個人会員５人以上のグループ会員の場合は、代表者宅まで協会が配達し、あとはそれぞれが受け取る方式をとっている。このことは、自然に隣近所同士の住民コミュニケーションを円滑にし、花と緑を通じて市民相互の心の交流を深めることに役立っている。協会が５周年記念に募集したみどりの標語一等入選作「緑から生まれる人の輪・心の和」が、このことをよく物語っている。

このほか随時、会員を対象に研修会などを計画、視察や植物園などの見学を行っているほか、都市緑化の先進地を巡り、足利市の緑化計画の樹立に、市民からの自主的な提案がなされ検討されている。

まちぐるみグリーン作戦

〝みどりのまち〟を実現した「足利市赤松台団地みどりの協定」は、新しく造成される住宅団地に、協会理事会が市および市議会に要請を行い、市と住宅への入居者、協会の三者一体となって、まちぐるみのグリーン作戦を展開、理想的な〝みどりのまち〟が誕生した。

足利市は県と協力、昭和50年市北部の田島町に23ヘクタール(529区画)の住宅団地「赤松台団地」の造成を計画。施行面積の６%に当↗たる３ヵ所に1.2ヘクタールの都市公園をはじめ、都市施設など地方都市のレベルを抜く完備された団地を建設したが、良好、快適な住環境を保持し、みどりに包まれたやすらぎの場所を創出しようと、栃木県下で初めての「赤松台みどり協定書」を締結した。

同団地のグリーン計画は、家屋と道路との境界部分は出入口や車庫等を除いて、すべて生垣によることとし、植栽する樹木は各家庭の緑化ばかりでなく、地域の環境保全に役立たせている。入居者は協会の啓蒙、働きかけによって、すべてこの協定に合意調印した。

ふりかえって

協会は、市の財政的・人的援助を得て設立されたが、会員募集の段階になり、果たして何人くらいこの会の趣旨に賛同し加入してくれるか、皆目見当がつかず、役員・事務局をはじめ、会長自ら各事業所・団体に出向いて、緑化推進の必要性を訴え、会員募集に日夜努力した苦労が、今となってはなつかしくさえ感じられる。

役員・事務局の努力で、一応目標とした会員が募集できたが、事業実施に当たって困ってしまった。会員に対する無償配布品、あっせんの樹木・草花の購入をどうしたらよいか。いかに安く仕入れ、会員に配布するか。流通機構のつてはなく、経験のない素人職員が、花き市場の買参権を購入し、未知の市場に出向いて、セリに参加したときの不安と苦労は、生涯忘れることはできない思い出である。

（やまざき きよし　足利市建設部公園緑地課課長補佐）

10
港北ニュータウン
住民参加による公園づくり
高野文彰

横浜市の港北ニュータウンは、基本理念の一つに〝市民参加のまちづくり〟を掲げており、本プロジェクトはその実践的展開として住民、住宅都市整備公団、コンサルタントがプランづくりから、公園づくり、その利用運営までのプロセスを一緒に体験したものである。人はみな自分達の環境に対して関心をもっており、公園ができていく過程でも可能な限り意見が反映され、また公園の建設にも参加できることが望ましく、そのようにしてできあがった住民の魂のこもった公園は、ある日突然に自分の住んでいる近くにできた公園に比べて、より愛着が強いものになることは言うまでもない。

住民参加による計画の手法は、従来、アンケート調査等をベースとして行政とコンサルタントで作成したプランを住民に説明し了承してもらう手法が多かった。本プロジェクトにおいては、意見を述べるだけでなく住民が実際にマーカーを手にしてプランを作成し、また施工の段階でも手づくりの舗装平板をつくるなど、直接的体験を基本的考え方として進めた。

計画段階では、子供会を中心に父母を交え7回の集まりを開き、話し合いながら住民が描いた14枚の案をもとに、コンサルタントが4タイプのプランとおのおのの模型を作成し、それをもとにさらに話し合いを重ね一つのプランにまとめ上げた。

施工段階では、住民企画の起工式から始まり、手づくり平板作り、植樹、花壇づくり等を行ったが、実際に手を動かしてものを作っていく段階では、計画のときにも増して多勢の人々がいきいきとして参加してきた。起工式のときも、早朝から自主的にモチつきが行われ、公園づくりが地域活動に根づいてきた印象を強くもてた。とくにタイルや貝がらを埋め込んできれいな模様を作る手づくりのコンクリート平板づくりでは、親兄弟や友人、施工業者の方との交流がもたれた。80枚の手づくり平板が公園に敷かれたときの喜びは大きなものであったようで、今も友達を連れてきては自分の作った平板を指さした得意げな姿を見かける。きっと大人になっても愛着のもてる自分達の公園として感じられるであろう。

このようにしてできた公園では、現在さまざまな活動が行われている。盛大な開園式。クリスマスパーティーは、住民の希望で植えられたモミに飾りつけされ、焼鳥や豚汁を囲んでの楽しい会となった。最近は住民による日常清掃等も行われ、自分達の公園として着実に成長しているようだ。

本プロジェクトは、住宅都市整備公団の理解のおかげで住民参加をデザインプロセスに本格的に導入できた画期的な例である。牛久保中町子供会をはじめとする地元の方々の熱意によってできあがった本公園が、今後さらに愛され成熟していくことを望んでいる。

（たかの　ふみあき　高野ランドスケープ・プランニング株式会社代表取締役）

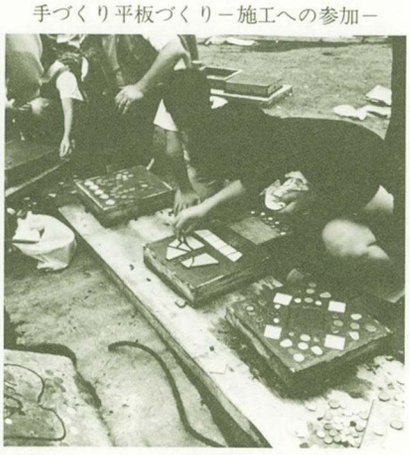
ボクたちはこんな公園をつくりたい ―プラン発表―



模型をみながらプランの検討



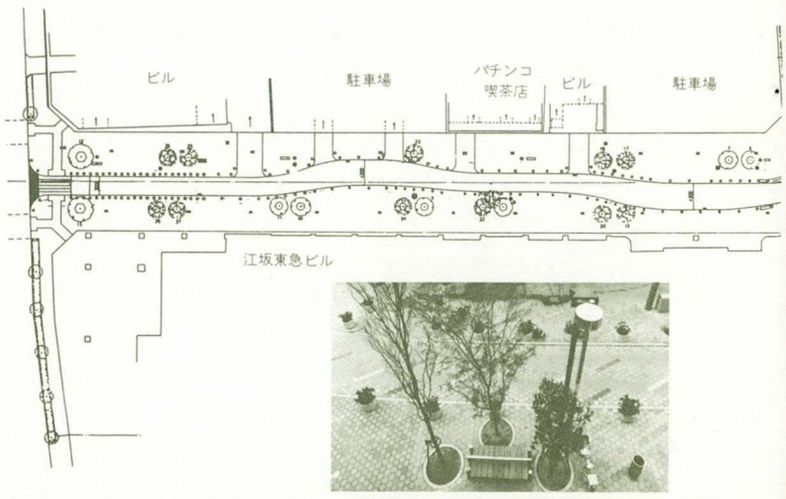
手づくり平板づくり―施工への参加―



12 西江坂コミュニティ道路

江坂(大阪府吹田市)は、万博の昭和45年、新御堂筋が田園地帯を二分して通過し、その田圃の真ん中にできた駅を中心に区画整理が完成した、いわば歴史のない街である。近年、急速な発展に伴い、企業の進出はめざましく、今日では7万人のサラリーマンがこの街の活性化の原動力となっている。

西南吹田企業協議会は相互の親睦活動のみに止まらず、追いつかない環境の整備について、地域企業として出来得るものを奉仕しようと委員会を作り、地域活動をしている。まず駅南口の新設運動とともに、周辺の美化奉仕として区画整理によって失われた緑の回復のため面的な緑化運動を展開し、56年には緑化基金を設け、これにより吹田市の木であるクスノキやケヤキの苗木を無償配布している。毎年1000本を目標にしており、本年も500本の配布が終わっている。これらの運動の流れとして今回、コミュニティ道路計画が地域環境整備の総合的な対策として発想された。計画に先だって横浜伊勢佐木町に学んだが、新しい考えの中で発展する街の要求として、人と車の共存する方式を取り入れたが、公安委員会の厳しい交通規制↗



11

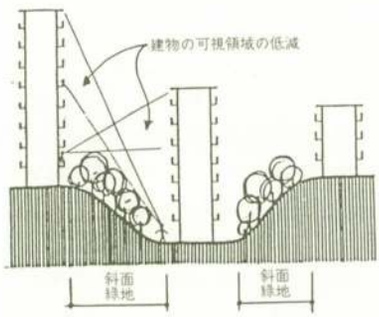
サンシティにおける緑のまちづくり

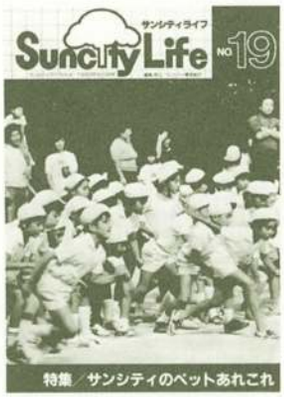
山枡勝弥

昭和59年6月10日、深緑の中、サンシティにおいて緑の都市賞受賞を記念して「よい子のひろば」がオープンした。住民、事業者、建設関係者等約500人の参集のもと、広場のシンボルである彫刻「童」の披露と記念植樹が行われた。

全棟完成以来4年を経過したが、このようによりよい街づくりめざして、さらに緑化活動を展開している。

緑とコミュニティ





サンシティの環境づくりでめざしたものは、①自然条件を最大限生かした計画とする、②コミュニティが有効に機能する空間を提供する、ことであった。

集合住宅の特徴は、豊かな外部空間である。この空間は、コンクリートで仕切られた住戸内での生活を補完し、緑を背景としたコミュニティの場を形成する上で基本となる。日常の中で集団の場をより豊かにし、あらゆる世代、男女が参加できる趣味、研究、文化などの諸活動の場を確保することにより、人々がその街に参加できるとき、そこに「ふるさと」の意識が芽生え、永住の地となっていくと思われる。

環境づくりの手法

「緑を背景としたコミュニティ空間」を創造していく上で「広場会議」



を組織した。メンバーは建設・管理に関係する各専門家で構成された。ここでは造園・外構のみならず住民参加手法の提案、ロビーデザインなどの広範な作業を実施した。

また事業者からも入居者に対してコミュニティづくりの働きかけがあった。ミニコミ誌「サンシティライフ」の発行である。「サンシティライフ」は住民相互の情報交換の場となり、そこからコミュニティの輪が広がっていき、より豊かなコミュニティライフの実現への大きなきっかけとなった。

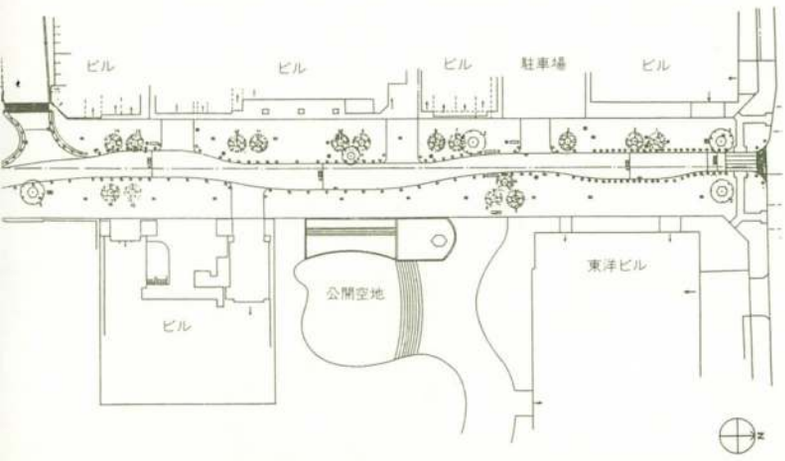
緑の都市賞受賞

サンシティは「都心にふるさとを」をテーマに、自然条件（地形、植生等）を保護しつつ武蔵野の再生を図っている。現在では都心とは信じられないほど緑がうっそうとしており、武蔵野林と高層建築群との調和がすばらしい。そうした中で秋の文化祭、バードサンクチュアリーでの小鳥の巣箱かけなどが行われ、都市の緑がさまざまな形で市民生活に反映している。まさに「住み、働き、憩う」といった都市生活での理想が実現している。賞の選考過程においては、この「緑とコミュニティ」の充実度が評価されたようである。

『人と人とのふれあいのみならず、人と草木、人と鳥たちのふれあいをもう一度見直し、大切にする心を持ち続けたい。サンシティはそれを可能にしてくれる街だと思います。次代を担う子供さん達のため、また私達の老後を楽しくさせる永住の地として誇りのもてる素晴らしい街づくりをしていきたいと思っています。』ーサンシティライフよりー

（やまます　かつや　三井不動産株式会社海外事業部事務管理課課長代理）

橋本保次



↘に苦慮したものである。この歩車道共存方式は一つの特徴である。今一つの特徴は、任意団体である企業集団が事業主体としてこれを計画し実施したことである。総事業費の三分の一の5000万円は市の助成金を仰ぎ、他を企業が負担したのである。行政と地域企業との緊密な連携により、計画から4月1日の完成までに17ヵ月の短い工期で竣工したのは、諸官庁の調整協議を市が受け持ち、地元対策を企業が受け持ち、地域の方々の理解協力を得た結果であろうと思う。道路としては見事に完工したが、本当の成功は「街に緑とふれあい」の意義を行政と地域がいかにはぐくんでいくかにある。最近、とくに新興の街の街路樹や電話ボックスに見られるいかがわしいビラによって街や地域社会の快適な環境をむしばんでいる状況は、「憂慮」すべき問題と思う。私ども協議会は、創造されたこの街が健康で安全で利便の中に快適な環境を持続しつづけるために、地域との関係をさらに意識し、行動しなければならないと思う。このことが満足されてはじめて、西江坂コミュニティ道路の真の成功と言えるだろう。

（はしもと　やすじ　西南吹田企業協議会理事・環境整備委員、株式会社橋本測地設計事務所所長）

13
グリーンストーム作戦

宮園靖夫

樟の木に　夾竹桃の咲きまじり
石垣あおき　鹿児島の街

昭和のはじめ、鹿児島市を訪れた歌人・与謝野鉄幹が、島津77万石の城下町の誇り高い伝統とゆとりに包まれた落ちつきのある情景を、このように詠んでいる。

鹿児島市では、この美しく、安らぎとゆとりのある生活環境の中で、市民のもつ豊かな創造力を発揮しながら、「活力ある人間都市」をつくりあげたいという念願をこめて、その一つの重要な政策として、10年先の緑を目標としたグリーンストーム作戦を展開した。

グリーンストームの推進

(1)緑の保全

歴史的・文化的遺産をとりまく自然環境のすぐれた地域を保護地区に指定したり、由緒ある樹木などの保存に努めている。

(2)緑化スペースの拡大

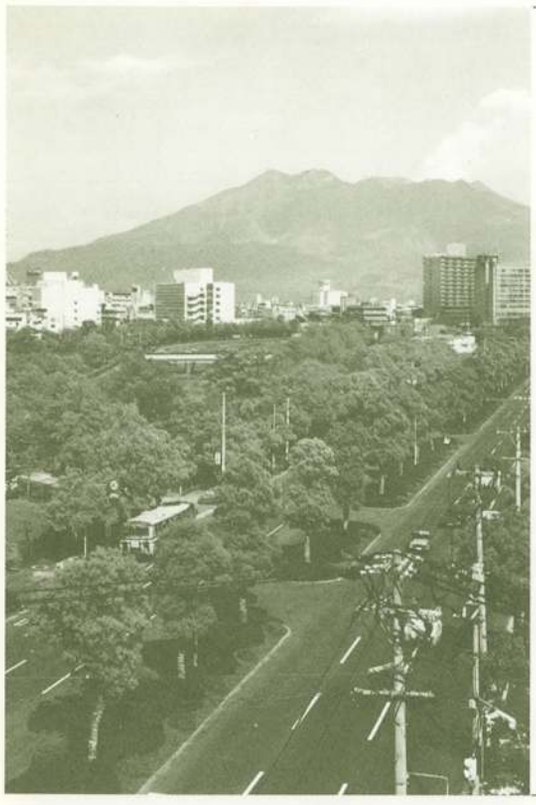
㋐公園の緑化：戦災復興都市計画事業によって造成された公園緑地も、広場の部分が多く緑地が少なかったが、最近は緑地を求める市民の要望が強い。そこで市街地の中心部の公園などは樹木を中心とし、芝生や花園などのある変化と楽しみのある、憩える都市の空間とするための整備を急いでいる。

㋑街路緑化：とくに街路緑化は〝グリーンストーム〟の最重点とした。植栽にあたっては緑化対策懇談会が設置され、そこで南国鹿児島のイメージを高めるために常緑樹と亜熱帯性の樹木を選定することにした。この方針に基づいて、県・市の木である〝クスノキ〟をはじめ、ホルトノキ、クロガネモチ、ヤブツバキなどのほか、ビロ一、ワシントニヤパームなど合わせて26種を選定し、植栽してきた。一方、歩道緑地として、下木の植栽も実施した。下木はツツジ類を主体にしてサザンカ、ハマヒサカキ、トベラ、アベリヤなど29種を植栽している。歩道緑化は、基本的には歩道幅員が3.5ｍ以上ある道路を対象としているが、それ以下の道路についても地元等の要望、その地域性と交通量を検討し、緑化する方向で進めている。

グリーンストームの推進にあたっては国・県・市三者一体となりすすめており、昭和58年度末で本市域内の街路緑化はほぼ完了する見込みであり、延長94kmにおよぶ街路植栽が実施された。

㋒公共施設の緑化：公共用地や施設の緑化は、市民に親近感を与えるうえからも、また生活環境整備のうえからも、大切なことであり、施設の管理者が積極的に緑化を進めている。

㋓学校の緑化：教材用の樹木を主体として新設校の緑化、既設校の一部手直しを実施している。



「みどりのメッセージ」
――裏面はハガキになっており、その下半分に、〝花とみどりからのごあいさつ〟が記されている――

グリーンストーム作戦における市民参加の緑化

市民の間でも、美しくなった街をみて「街路樹は市民の財産である」という認識がたかまり、自分たちの手で守り育てようとの気運が高まってきた。そこで国・県・市道をとわず、路線に面した町内会、通り会、老人クラブ、婦人団体、子供あいご会等の地域団体と市の間で「鹿児島市歩道緑地管理協定」を締結し、街路樹および緑道の除草、清掃、空カン等の除去、夏場カンバツ時の灌水作業、交通事故による被害樹木の通報などの協力を得ている。その中には個人タクシーの団体等もあり、地域市民団体のボランティア的な自主的な活動であり、大半が月１～２回、日曜日の朝実施しているようである。

市ではこの管理協定締結団体に対し、年間１万円を報償金として支出している。協定を結ぶ団体は年々増加しており、現在213団体に達し、街路樹の植栽してある道路の約39%がこうした市民団体により管理されている。

維持管理

基本的に維持管理は造園業者に年６回の除草、清掃、年１回の施肥、年２回の整姿剪定と病害虫予防薬の散布作業を委託している。

緑化に対する市民の関心を高めるとともに、協力要請の一つの手段として、国・県・市道の路線に面した事業所、各家庭に「みどりのメッセージ」を郵送している。これは、きれいに花が咲き競う歩道、緑道の「絵ハガキ」に〝花からのお願い〟というかたちで愛護協力をお願いしているものである。

緑化の啓発

「都市緑化月間」の中で、「緑の相談所」「樹木の名あてコンクール」などを催し、市民が樹木に親しみをもち、いつくしむ心を培う努力をしている。とくに小学校５年生全員に「鹿児島の自然」という副読本を作成・配布し、自然を大切にする意識を深めている。

また、町内会などで設置している花壇へ、市から花苗、肥料、改良済みの土壌などを無償で配布している。また、出生届けを出した際に子どもの誕生を祝福し記念するため、記念樹を配布している。さらに、市民による緑のパトロールも行われている。

そのほか、この管理団体の各路線を対象に年１回「街路樹愛護コンクール」を実施して、「緑の育成状況」「管理作業状況」「除草、清掃等の回数」を審査対象として、優秀団体、優良団体を選定し表彰している。

（みやぞの　やすお　鹿児島市役所緑化推進課長）

14
みどり25運動

西田幸平

みどり25運動は、昭和51年、次なる21世紀に向けての問題提起として出発しました。

私たちはみどりに対して格別の専門知識をもっているわけではありません。目指すものは、人間が人間らしい生活を享受できる街づくりです。自然と生活の調和をいかに求めつつ、開発と保全という相対する二つの問題に対処していくかという点にあります。そのためには自然を正しく認識し、自然が人間に与えてくれる数々の恩恵を知り、自然を愛し、大切にする心を私たち人間一人ひとりが心の中にはぐくんでいかねばなりません。このみどり25運動は、みどりを媒体として行う人づくり運動であり、街づくり運動です。

この運動を実践する上で、基本的な柱となるものは三つあります。

・環境問題そのものの原点である自然との共存思想を前提とする。

・市民意識の変革を求めた人づくり運動とする。

・この運動に参加する人たちに、ふるさとへの愛着をもってもらう。

そこで各学区単位に「みどりを愛する会」を組織し（現在、市内10小学校)、その本拠は各学区の小学校におきました。本拠を小学校としたのは、各学区によって特色が異なり、市民運動は学区単位で行われるからです。また21世紀を目指すこの運動の主役は、小学生がふさわしいということです。この会では子供たちが主役であり、活動の企画や手助け、あるいは組織のコントロール役を学校関係者、ＰＴＡ、地域の人々、青年会議所が一体となって担い、その連絡機関として「大津みどりを愛する会連絡協議会」を設けております。さらに子供たちに人間と自然とのかかわり合いを正しく認識してもらうために、各学年ごとに「カリキュラム」を作成しており、それを実践していく中で環境学習の効果が上がり、今後このサイクルを続けていく過程で意識ある市民が育ってくるものと考えます。

事業

昭和54年	みどりの副読本作成
〃 55年	将来の夢として子供の森計画
〃 56年	びわこ国体開催記念植樹（各学校に各県の木25種類を植樹）
〃 56年	身体障害者スポーツ大会記念（思い出公園の造成）
〃 56年	都市計画道路の緑化事業に参加
〃 56年	第１回みどりの都市賞受賞
〃 57年	市内全新入学児童に苗木配布（以後継続、同時に追跡アンケート実施）
〃 57年	みどりの児童画展開催（以後継続）
〃 57年	世界青年会議所「環境改善努力賞」受賞
〃 57年	「環境教育推進都市」構想提言
〃 58年	市内小学生を対象とした「子供会議」開催
〃 59年	８月開催の「世界湖沼環境会議」に合わせ、「全国子供環境会議」準備中

今、世界ではいろいろな問題が混在し、その中でみどりの問題はごく一部のことでしょう。しかし、地球上のみどりは、発展途上国を中心に急激な速度で失われつつあります。地球上の環境破壊が北の豊かさ、南の貧しさに原因していることは、国連の環境会議の中でも報告されています。この現実を前にわれわれがなすべきことはと考えたとき、「人類が将来にわたって、幸福に生きつづけるための教育」であるといわれる「環境教育」の実践を通じて、「びわこを愛する心」を、「みどりを育てる心」を、「命を大切にする心」を、この街で育て上げ、世界に呼びかけることではないかと考えます。

（にしだ こうへい　大津青年会議所）

15
一世帯は３軒分の木材を持つ


河内長野市滝畑ダムの丸太のあずまや

中川藤一

ある工務店の社員と下請けの大工さんに、話す機会があった。最近の新聞によると、日本国内の木材需要に対し、供給の65％が外国産木材で、しかもそれが次第に枯渇に向かっていると書かれているが、われわれ飯の種にしている建築材料の木材がなくなるのではないかと心配している、実情を話してもらいたいというのである。

そこで私はつぎの話をした。

現在は戦前を上回って杉、桧、落葉松の人工林が１千万haに達している。全国民１億２千万人約３千３百万世帯、一世帯当たりは約９百坪の立派に植林された杉、桧の山を持っている。すなわち一世帯で木造住宅30坪の家の３軒分の木材を持っているわけだから、家を建てる木材については、将来とも日本国内産だけでも十分まかなえる。心配せずに戸建木造住宅の合理化に励んで下さいと締め括った。

また防腐技術が進んで木の柵、公園遊具等十年以上は腐らない保証ができるようになり、エクステリアの需要も年ごとに伸びている。

（なかがわ ふじかず　株式会社中川木材店社長・全国間伐小径木需要開発協議会会長）

16
さくらそう会

鳥居恒夫

園芸品種「隠れ蓑」



文化文政から天保時代にかけて、江戸近郊、荒川原野の野生のサクラソウを品種改良し、美しい園芸品種を作り出すことに熱中した愛好家グループがありました。当時の園芸には多分に投機的な流れがありましたが、サクラソウ愛好者にはそうした傾向がなく、沢山のサクラソウの品種とともに、この伝統が現在にも伝えられています。

昭和27年に全国の愛好家に呼びかけてできたさくらそう会は、純粋の趣味園芸家の集まりです。草花を愛し植物をいとおしむ人々の心をたよりに、過大な発展をもくろむことなく、サクラソウの普及に努めてきました。ほとんど東京でしか見られなかったサクラソウも（園芸品種）現在では全国に広がって、花時には東京、横浜、鎌倉、浦和、仙台、弘前、大阪、広島など各地で展示会が開かれ、苗の配布・交換、見学会や研究会の開催、会報の発行などを行っています。

明治以降、古来からの日本文化は、日本の近代化、西欧化の流れの中で、古くさいものときめつけられ、サクラソウも西欧の草花におされて、忘れられた存在でした。近年、その可憐さとみずみずしい美しさが再び人々の心をとらえ、全国的に愛好者がふえてきました。

花形と花色がサクラによく似ている草という意味のサクラソウは、北海道・本州・九州の高原地帯に自生します。近年過疎化や生活様式の変化によって自生地では原野の下刈りが行われなくなり、各地で自生地が衰退しているのは残念です。荒川原野の大群生地であった浮間ヶ原のサクラソウは、大正12年の関東大震災後の復興のために、壁土用に泥土が掘り取られ、失われてしまったということです。

（とりい つねお　さくらそう会世話人）

17
緑化はドングリ拾いから始まった

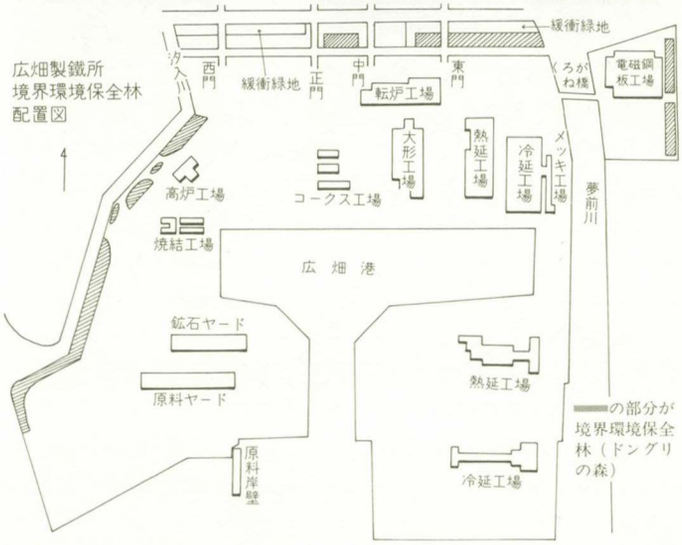
三木英一



ドングリ拾い風景



境界環境保全林―ドングリから育てる



広畑製鐵所の緑化はドングリ拾いから始まった。

横浜国立大学・宮脇昭教授の指導で、姫路地方の郷土種であるアラカシ、シイなどのドングリの直播をすすめられたためである。「あちらの神社にある」とか「こちらの森に多い」といった情報をもとに東奔西走した。社員が作業服にヘルメット姿でドングリ拾いに出かけると「薬にするんですか」と訊かれたりした。「製鉄所の中に森をつくるのです」と答えると「ずいぶん気の長い話ですなあ」と言われた。言われた方にしても、果たして「ドングリをまいて森に育つのだろうか」と最初は疑心暗鬼であった。「ドングリから育てるのはまどろっこしい。苗木や成木を植えた方が手っとり早いのでは…」といった意見もあった。が、あくまでもドングリの直播を押し通してきた。

この結果、十数年経った現在、各所に見事な森が出現している。「臨海工場群と周辺の地区が緑を媒体にうまく共存しているモデルケースだ」「これらの森がドングリから育てられたものであることに意義がある」といった評価を得られるまでに至っている。

その間、いろいろな苦労はあった。

従来、緑化といえば苗木や成木を植樹するのが一般的であったが、当社では宮脇教授のご指導のもとエコロジー手法を採用した。

植物社会というのは、植物自身の力や相互の競争、共存関係によってバランスのとれた社会を形成しており、そうしたバランスのとれた自然環境を再現する手法がエコロジー手法。このエコロジー手法の初めての実践だっただけに、ドングリのまき方ひとつにも手本がなかった。最初はドングリをポツン、ポツンと間隔を置いてまいてみた。大きくなれば自然に密植した形に成長するだろうと予想したからである。ところが翌年の夏に枯れはじめた。ポツン、ポツンとまいたのが悪かった。次回から幅20cmくらいの帯状にまいた。成功した。この経験から、m²当たり50個程度が適当というノウハウを得ている。

雑草との戦いも苦労のひとつ。ドングリの芽が雑草に負けないように炎天下、除草作業に励んだ。3～4年経つと、自然の状態に近づくため除草の必要はなくなったが……。

土地の造成にも苦心した。ブルドーザーでの地均しに始まり、客土の山土の盛土、整地……。製鉄所の敷地は埋立地であるため多くの土壌が粗砂、細砂、ヘドロ等から成っており、土質の不均一、高濃度塩分、無機養分の不足、土壌水分の過不足等、樹木の成育に適していない土壌だった。そこで劣悪な土質を遮断し、できるかぎり自然の土壌構成に近づけるため山土を盛土し、マウンドを造成した。当地方の山土は保水力が弱く地味もやせて固まりやすいため、全面的に敷ワラを行うとともに鶏フン、腐葉土を投入し土壌改良を行った。ワラが不足し、社宅の畳を使用したこともあった。

製鉄所構内だけでなくその周辺を緑で包もう――と昭和46年2月、地域諸団体との連けいのもとに「緑の町をつくる会」が結成されるなど、地域と製鉄所が協力しあい一体となって緑化活動を推進している。同会は、製鉄所の土地に、県の指導を受け環境緑化樹の苗木供給基地として「小松緑化センター」(約5,500m²)を建設。苗木を育成し地域内の公園、学校、街路等の緑化に役立てるなど、地道な活動を継続している。地域に出荷された本数はウバメガシ、クロガネモチ、ツバキ等40種、43,000本に達している。同緑化センターの運営には「緑の町をつくる会」が当たっているが、日常管理業務は製鉄所の社員3人が専従している。

製鉄所や緑化センターにまかれるドングリは、小学生の皆さんの手によって拾われている。毎年11月、製鉄所のある姫路市から約20キロほど北西に入った龍野市・鶏籠山周辺でドングリ拾いが行われる。「緑の町をつくる会」の連合子供会が龍野小学校から「ドングリがたくさんある所へ案内しましょう」と招待されたことからこの行事が始まった。

「緑の町をつくる会」8校区（現在9校区）の小学5年生約300名がバスで龍野市に出かけ、龍野小学校5、6年生約100名と合流、10班くらいに分かれ、龍野小生徒の案内でドングリ拾いに向かう。1時間ほどで小さなビニール袋はいっぱいになる。昼食のあとサイン交換会や各種のゲームが行われる。サイン交換が端緒となって文通が始まるというケースも多い。広畑の子供たちが持ち帰ったドングリは製鉄所構内の造成地等に播種される。校区ごとに決められた場所にまくため、自分たちの手でまいたドングリの成長ぶりをあとで確かめることができる。ドングリを拾ってもらったお礼に、後日、地域8校区や龍野小学校の皆さんを工場見学に招待するが、溶鉱炉や圧延工場の見学だけでなく、ドングリから育っている広大な緑地帯も案内する。先生から「ドングリ拾い、播種、生育状況の観察を通じて緑を大切にする心を体得する貴重な教育機会となっている」と感謝されている。

このように多くの人たちの力によって緑の製鉄所づくりは着々と実を結び、製鉄所と市街地との境界には延長4,000m、面積200,000m²のうっそうたる森が出現し、製鉄所をつややかな緑で包んでいる。昭和46～47年にまいたドングリは樹高7～9m、幹回り20～30cmに成長し、自然の森に近づきつつある。昨年秋には、この森で二世のドングリ拾いを実施した。

今後とも、これらの森を守りさらに新たな森を育てていく努力を積み重ねながら、緑で結ばれた地域との絆を大切にしていきたい。

（みき　えいいち　新日本製鐵株式会社広畑製鐵所環境防災管理室）

18
桧皮師

大野弘


桧皮師・大野さん

桧皮ぶきの屋根をもつ建物は、全国に約1000棟と言われております。ところが、ヒノキの皮をむける桧皮師は全国に十数人。職人ばかりか、桧皮を採るヒノキの大径木も枯渇してきています。ツヤがあって粘りのある桧皮を採るには、最低70年、理想的には150年以上のヒノキが要りますが、最近は、鎮守の森くらいにしか残っていません。

桧皮師の仕事は、約1000年の歴史をもっています。道具はカナメの木で作った木ベラ一丁、命づなを頼りに、内皮を残し外皮だけ剝ぐので、7、8年経つとまた桧皮は採れるのです。畳1枚分の屋根を葺くのに、約70kgの桧皮を使いますが、1本のヒノキからは約7kgがせいぜい、1日に10本むしるのがやっとです。今は、数年がかりで奈良の蔵王堂の桧皮をむき、さらに京都の御所、長野県の善光寺などが順番を待っています。

私の住む山南町(兵庫県氷上郡)では、文化庁のテコ入れで、数少ない桧皮師をつくるため、文化財屋根工事技術研究所が建てられ、現在2期生6名の方々が研修を受けておられます。私たちの先輩である前田信次さん(71歳)は、56年間にわたって桧皮を採取され、今も現役で、研修所でも講師として後進の指導にあたっておられます。そして昭和59年春には、黄綬褒章を受けられました。全国の皆さん、文化財を大切にしていただき、美しい日本の美をいつまでも守っていきたいものです。

(おおの　ひろむ　桧皮師)

19
庭の今昔

丸川宗治郎


東京都荻窪の塚本素山宅の庭
(丸川宗治郎作)

昔の庭は大小の石を立て、石組がなされている。石組は山岳を表し、その一つひとつに宗教的な名をもち、山岳美を強調している。少し前に点々と据えられた石は川の渕や海の渕に見立て、さらに離れて据えられているのは浮き石に見立て自然の景とする作庭の手法を、仏教思想と言うのであろうか。今、その姿は寺院にのみ見られる。

現代の庭作りは、昔の庭をヒントに自然を強調して石組、添景物でまとめている。水の利用でせせらぎを作り、主景に湾を作り、添景に石彫をあしらい、樹木で自然を強調してきた。しかし現実は厳しく、現在この庭作りの姿も影がうすれてしまっている。

明治の終わりごろから商家建築が建ち始めた。三方廊下の少しの空間を利用した低木、石組、砂などでまとめたツボ庭は、京都中京方面にあったが、今はそれも数少なくなった。

移り変わる昔と今。現在は建築様式も変わり、生活様式も変わり、過密化現象で空間は大きく制限され、庭も小さく、素材も小さく、中高木配置・低木群植と変えて作られるようになった。

私は、曲線、直線の配分に心遣いをし、石組は山にころがっている姿を利用し、樹は空をバックに高低をつけて植栽する。添景には石彫をあしらいまとめる、……自然の風景になるように。

(まるかわ　そうじろう　庭師)

20
食生活におけるみどり

山田幸男

田んぼに田螺が住めなくなってから久しく、河川も汚れ、琵琶湖の水に頼る京阪神間の、影響を受ける食べ物屋さんは、濾過器を置いて基礎の味・だし味を変えないように必死の努力を続けています。

350年ほど前の料理書を見ますと、豊かな緑は手近にあり、野菜・蔬菜の区別なく四季を彩り、ありとあらゆる鳥類が、川の幸が、食卓に供せられました。雪の降る日には、嫁取りの日には、と供し方が決まっていました。因みに祝膳の鶴などはよく知られていますが、今では実物を見るのでさえ大変な時代になっています。料理素材はずい分と心細くなっています。ところが、今ほど鶏が安く食べられることはなかったとブロイラーに、魚は海川によらず養殖が盛んで、食卓は豊かだと錯覚しています。緑も、土地の高い近郊農家では、菊菜などは年に十度も収穫する工場となっています。一部の緑黄野菜はその価格を自治体が保証して緑のブロイラー化は進みます。

貝原益軒は、当時人間が圃場で育てるものより、山中の泥の中に育つ山菜や水菜の方が清くて美味だと言いました。都市も公害に強い植物で緑化が進み、みてくれだけが再び山紫水明の都に戻ったときには、人間だけが住めませんでしたなんてことになりかねません。どこかがおかしいのです。今日も松を助けるために薬が散布されています。青虫などはバタバタと死んでいきます。

豊かなはずの水の中にいて喉の渇きに苦しむときは、孫の代ではなく、われわれの目前にありそうです。

大地と太陽と水が育んでくれた山野の幸・緑は逆にそれらを浄化してなお私達をも精神的な飢餓感から助けてくれるものに思えます。感謝とともにゆっくりと嚙みしめてもらいたいものです。

(やまだ　ゆきお　山菜料理「六段」主人)

深山尋麻(あさかのぶそ)　干瓢(かんぴょう)　千本占地(しめじ)
蕗(ふき)　冬瓜(とうがん)　糸瓜(へちま)
蕨(わらび)　葵(あおい)　嫁菜(よめな)　蓬(よもぎ)　百合根(ゆりのね)　山葡萄(やまぶどう)　山独活(やまうど)　蘘荷(みょうが)　孟宗竹(もうそうちく)　零余子(むかご)　茗荷(みょうが)　三葉(みつば)　松茸(まつたけ)　又旅(またたび)　真竹(まだけ)　舞茸(まいたけ)　夜食草(よめしぐさ)　牡丹(ぼたん)　木瓜(ぼけ)
山菜(さんさい)　竹(たけ)　菜(な)　梨皮(なしかわ)　栗(くり)　蓮根(れんこん)　片辛子(かたからし)　花山椒(はなさんしょう)　川寒(かわさむ)
紅葉(もみじ)　牛蒡(ごぼう)　椎茸(しいたけ)　尾(お)　傘(かさ)　菜(な)　実(み)　椒(さんしょう)　里芋(さといも)　桜占地(さくらしめじ)　桜花(さくらばな)　辛夷(こぶし)　草蘇鉄(くさそてつ)　猿梨(さるなし)　鬼胡桃(おにくるみ)　黒皮木(くろかわぼく)　臭大葉(くさおおば)　擬宝珠(ぎぼし)　銀杏(ぎんなん)　擬宝珠(ぎぼし)　行者大蒜(ぎょうじゃにんにく)　木耳(きくらげ)　桔梗(ききょう)　菊花(きくか)　菊芋(きくいも)　木苺(きいちご)
女(おみな)　貞(えしなえ)　石蕗(つわぶき)　蕗(ふき)　蔓(つる)　筆(ふでしょうが)　土(つち)　草石蚕(くさいきょう)　朝鮮人蔘(ちょうせんにんじん)　蒲公英(たんぽぽ)　多羅芽(たらのめ)　喬麦(そばむぎ)　金糸瓜(きんしうり)　薇(ぜんまい)　芹(せり)　根曲竹(ねまがりだけ)　吸葛(すいかずら)　生姜(しょうが)　春蘭(しゅんらん)　蕪(かぶら)　菜(な)　地豆(じまめ)　網袋(あみぶくろ)　自然薯(じねんじょ)　石垂(いしたれ)　椎茸(しいたけ)　千本占地(しめじ)　南京芋(なんきんいも)
蕗(ふき)　薹(とう)　蕗(ふき)　の　薹(とう)　大瓢箪(おおひょうたん)　菱実(ひしのみ)　花山葵(はなさんしょう)　花椒(はなざんしょう)　花(はな)　茗荷子(みょうがご)　淡竹(はちく)　初花(はつはな)　藻(も)　梅蕗(うめぶき)　野蒜(のびる)　野萱草(のかんぞう)　根曲竹(ねまがりだけ)　忍冬(にんどう)　接骨木(せっこつぼく)　韮(にら)　苦瓜(にがうり)　南瓜(なんきん)　長芋(ながいも)　箬木の実(おおばのみ)　釣鐘人蔘(つりがねにんじん)　冬瓜(とうがん)　栃実(とちのみ)

△四季さまざま
―食べられる山菜―



カタクリとギョウジャ▷ニンニク
関西の人々にとっては垂涎の的。これらはそのままスーパーに並ぶ
―山形県の日本海側にて

21
池坊のいけ花

池 坊 専 永

いけ花は、野や山にある美しい緑を、あるいは花を、身近において眺めたいという欲求から生まれたともいえる。しかし、その成り立ちを考えてみると、必ずしもそうではない。古くは神や仏に奉る供華、あるいは花合わせなどの遊楽の花が契機となって、花をいける技術が進み、住まいの中で行われるさまざまな行事と人の応接の繰り返しの中で、今日の形がうみ出されたのである。したがっていけ花は、単に住まいの中に緑をとりいれたいという欲求以上のもの——私たちの祖先が日ごとにかかわってきた民俗的な風習や生きざまに根ざすところが大きいのである。

16世紀のはじめ、池坊専応は「瓶に花をさす事、古(いにしえ)よりありとは聞(きき)つれど、それは美花をのみ賞して草木の風興をもわきまへず(下略)」といい、草木の上に春秋のあわれを思うことを説いた。また「夏草秋萩をみて妻を恋ひ、鶴亀につけて君を思ひ、人をも祝ひなば」と、人を祝福する敬虔な気持ちがその根底にあることを説いている。

以来500年、池坊のいけ花は、色や形の美しさにまどわされず、風情を宿す姿をいけ続けてきた。それは一面から見れば、住まいの中に床の間があることによって果たされてきたともいえるのである。最近の住宅事情を考えると、床の間が次第に軽視される傾向にあり、形はあっても床の間としての機能を果たしていない場合が多いように見受けられる。私はいま、形が変わってもよい、美術や工芸品を眺め、いけ花に心を慰めるような新しいスペースが、現代住宅の中に定着することを切にねがう次第である。

(いけのぼう　せんえい　華道家元四十五世)



22
アートフラワー

飯 田 深 雪



花と絵が大好きだった私は、在来の俗悪な趣味の、いわゆる造花に反発して、自分の花のイメージを、白い布から染め上げて作り、「アートフラワー」と命名し、37年間教えてきましたが、今は亡き、モナコのグレース王妃が絶讃され、5年前、モンテカルロの国立展示場で展示会を催され、多くの世界の名士に紹介されました。さらにそのときパリから来場された井川駐仏大使夫妻により、その2年後、パリ市長が展示要請をして下さり、パリへのデビューを果たしました。当時のパリ市、その他の各種のメダルのほか、昨1983年にはフランス政府から芸術文化勲章を受ける光栄に浴し、それが縁で、かねてオランダの美術館から要請のあった展示を来初夏催す予定です。

今は習う女性のほとんどがインテリア用に制作し、暖冷房に耐えない生花に代えています。だが時々、生花と間違えて水に入れられるのは困ったものです。　(いいだ　みゆき　アートフラワー作家・料理家)

23
枚方パーク菊人形

児 島 棟 次



明治43年、京阪電車開業の秋から始まった「ひらかた大菊人形」は、関西の秋の風物詩として全国の人びとから親しまれてきました。

歴史的な伝統のある菊人形のテーマ設定には、大変むづかしい問題があります。菊そのものの色彩からくるもので、とくに菊人形特有のはなやかさ、静かさ、その中にも大胆さを要求される場面が必要となってくるからです。またその場面には、大衆性を帯びたもので、日本人特有の感性にうったえるもの——「義理」、「人情」、「幽玄」の世界がなくてはなりません。同時に、テーマには一貫して主人公のあるストーリ性を充足することも必要です。

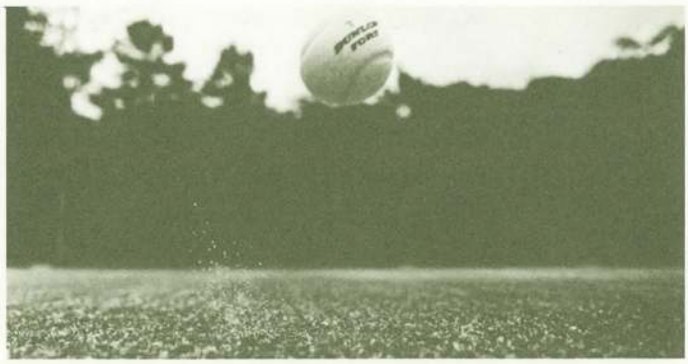
こうして見ると、おのずと時代物——歴史上の物語に、しかも時代考証がしっかりした前述の条件をかねそなえたテーマに集約されます。なお、最近では、一部場面でマイコンや圧縮を利用して菊人形に複雑な動作をさせたり、従来の静的な菊人形に動的なものをとり入れた演出もしております。そこには動的なテーマ設定も必要です。

今年、73回目は、吉川英治原作「宮本武蔵」を菊人形のテーマとして設定し、武蔵の活躍を30場面で構成しています。

(こじま　むねじ　京阪電鉄株式会社事業部枚方公苑営業係長)

24
サンド・フィル工法の天然・人工芝

古川源蔵



緑の芝生は天然、人工を問わずそれを見ていると心安らぐものである。人工芝のメーカーは天然芝の外観に近づけるべく日夜努力しているが、人間の視覚は天然と人工を敏感に見わける。人工芝は自然がそれを模倣するにはあまりにも相容れない色をしており、あまりにも品質管理がゆきとどきすぎているためであろうか。

最近、人工芝の中に自然の砂を詰めた「天然・人工芝」なるものを考え出し製品化した人がいる。これでできたテニスコートの傍を毎日通っている婦人が、コーチに聞いたそうだ。〝この芝はいつ刈るの〟。別のテニスクラブでは蟻が砂の中に巣を作り、また別の例では隣接した天然芝が進んできて根がからみあっているがどうしたものかという問い合わせがあったという。あまりにも自然に近づけすぎた人工芝ということになるのだろうか？

人間は勝手な動物である。プレーする人は天然芝を求め、管理する人は人工芝をよしとするケースが多々ある。天然芝を念頭に置きながら、人々が人工芝に求める矛盾した種々の性能は、自分自身では気づきにくい人間自身の矛盾の反映であることがある。

（ふるかわ　げんぞう　住友ゴム工業株式会社建材部）

25
富士フィルムのフレッシュグリーン

鈴木　顕

富士フィルムでは従来からフィルムのパッケージ・カラーに緑色を採用してきましたが、昭和55年新たにＣＩ（コーポレート・アイデンティティ）の導入を機に、ＣＩマークとコーポレートカラーとしてのグリーンとを一体化したＣＩ戦略を展開してきています。当社のグリーンはフレッシュグリーンと呼ばれるもので、このグリーンは古今東西を通じて、春とか、これから萌えていく、新鮮、希望に燃えて、といったイメージを持っていると考えています。

本年１月20日に創立50周年を迎えた当社は、「公益信託　富士フィルム・グリーンファンド」を設立しました。昨今、精神的なやすらぎの場としての「みどりに包まれた快適な自然環境」への人々の欲求がますます強まっていく中にあって、環境緑化を中心として総合的な自然環境保全育成事業への協力を行いたいと念願しております。

（すずき　あきら　富士写真フィルム株式会社広報部広報課長）

26
三和銀行の「常磐木の緑」

岡田俊之

三和銀行と「みどり」とのかかわりは、昭和28年、創立20周年記念事業の一環として、新しい行員バッヂ（30年に行章に制定）のデザインが決定されたときにさかのぼる。

当時、色の決定に際し、「絶えず希望に満ちて躍進する三和銀行にふさわしい色」として「いつも生き生きと生い繁る常磐木の緑」が選ばれている。以来、銀行の大衆化の進展とともに、「みどり」は三和銀行のイメージづくりの主役を演じてきたと思う。女子行員のグリーンのユニフォームもそのひとつであろう。47年５月、皇居お濠端に姿を現した「みどり色の鉄骨」は、100ｍの高さに組み上がっていった。三和銀行東京本部ビルである。その頃、全支店の看板を赤からみどり色に塗り替えた。赤系統の看板が多い市街地で、みどりの看板は前よりも目立ち、顧客にも好評である。

なお、(財)サンワみどり基金では、46年の設立以来40万本の植樹を行うなど、生活環境改善事業により公共の福祉の増進につとめている。

（おかだ　としゆき　三和銀行業務開発部調査役）

27
大自然のみどり—阿蘇山

赤井　勲



ミヤマキリシマは雲仙ではウンゼンツツジ、霧島ではキリシマツツジなどとも呼ばれ、九州の高山の初夏を彩る美しい花木である。５月の末から６月の初めにかけて阿蘇の五岳は山頂から山腹にかけてピンクに染まり、国道57号線を走るドライバーも目をうばわれるほどである。しかし、美しいものはまたこわれやすい。

実はミヤマキリシマには阿蘇では３種の害虫がいる。キシタエダシャク、クジュウフユシャク、ツツジキバガである。いずれもイモムシ（シャクトリムシ）の類である。これらは４月初旬から中旬にかけて発生、成長し、４月下旬には１cm～２cmの大きさになる。この頃に若芽から花芽を食害し、被害が激しいときにはツツジは茶色に変色して最も美しかるべき季節に醜い姿をさらすことになる。「坊がツル讃歌」を口ずさみながら楽しみに登ってきた人々は何だこれはとなる。そこで、九州大学の昆虫学の平嶋先生にお願いして駆虫剤３種類を選んでいただき、それを１～２年ごとに薬を変えて散布している。もちろん地上散布である。

われわれの行政の基礎をなす書物の一つにレイチェル・カーソンの「サイレントスプリング」がある。それを十分に承知していながら、やはり美しいものを美しく保つのは、われわれの本来の業務であり、国民の負託にこたえるものだと確信しているのである。

（あかい　いさお　環境庁阿蘇国立公園管理事務所保護科長）

28

公園都市へのステップ

—— 西川緑道公園 ——

時光邦憲

西川緑道公園は、岡山市の中心市街地に南北に位置し、延長2.4km、面積4.0ha、総事業費655,000千円で、昭和49年度から9ヵ年にわたり整備された。

これは、市街地を流れる西川用水(農業用水)沿いにあった緑地帯を、用水の水面を計画に取り入れた上で、さらに隣接の車道の一部を緑地化して拡幅整備したもので、その特色は、用水の水を利用した施設と、その水面を活かす意匠にあり、使用材料も、郷土樹木とともに、市内に産する花崗岩を多く用い、郷土らしさを求めている。

完成後、早期のものは10年近くを経て、植栽された樹木の多くはその環境になじんできたが、弱いものは枯損も生じ、その補植とともに、破損やいたみ始めた施設の維持補修も重要となっている。

種々の条件下で創られた緑道公園であり、公園としては、その利用の面で、また、用水や道路交通との関係では相互に十分とはいえない面もあるが、市民の方々の意識の中では、緑道公園という存在は定着しているようである。

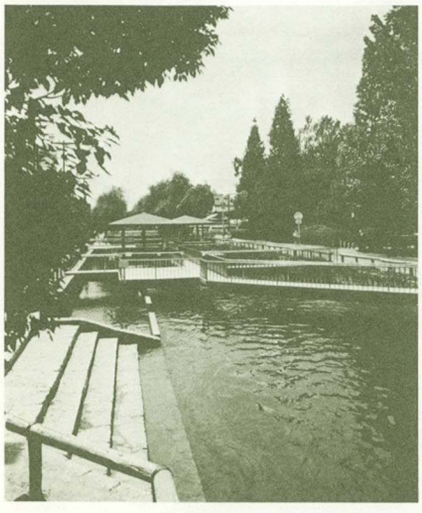
市内には日本三名園の一つといわれる後楽園があるが、ここは、そこを訪れて初めて体験できる空間である。これに比べて、緑道公園は、スペースとしては狭小でも、その中の園路を歩かずとも、通過し横断する車道を日常的に通るときに体験できる位置にあり、より身近な存在であることにもよるだろう。

①環境条件を活かしている、②特色ある施設が拠点的に配置され、印象的である、③全体として、計画され主張されている意匠がある、④道路空間(都市機能)と調和している、⑤民地と接しておらず、また、市民生活(都市活動)を阻害していない、⑥緑量がまとまり、緑のイメージを与えている、⑦管理された状態にある、ことなどの結果として、緑道の存在は街並みになじみ、人々のイメージの中に認められた岡山市の都市景観の一つとなっているといえる。

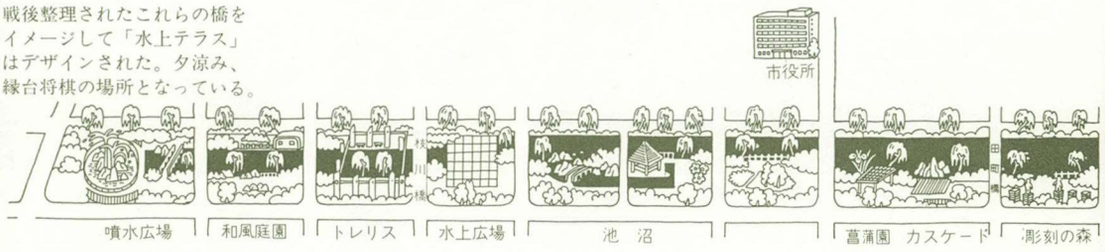
昨年度に行われた市内の景観資源調査でも、緑道公園はとりあげられ、岡山市の景観にとって重要なものとして評価されている。

緑化の推進は、今後も当市の重要な課題であるが、この建設のために尽力された先輩・諸氏の苦労の成果である緑道公園をステップとして、都市の中で認められ、親しまれるような存在としての緑(の空間)を、市内の中に伸張することを目指していきたい。

(ときみつ　くにのり　岡山市建設局都市整備部自然緑地課緑化事業係主任)



西川緑道公園水上テラス
かつては用水東側に民家が連担していて、勝手口へ渡るための個人所有の橋が数多くかけられていた。
戦後整理されたこれらの橋をイメージして「水上テラス」はデザインされた。夕涼み、縁台将棋の場所となっている。



29

通り抜けの桜

川上義雄

「大阪に花の里あり通り抜け」(渓花坊)、として親しまれている〝桜の通り抜け〟は、明治16年から始まり、幾多の盛衰を経て、今年で101年がたった。

この伝統ある大切な桜の管理には、常に最大の注意を払っており、少しでも異常があれば、直ちに処置するようにしている。何せ物言わぬ桜のこと、顔色ならぬ葉の色・状態は、木膚の色は、と病害虫防除に神経をとがらせている。もちろん私たちはずぶのしろうと、何かにつけて専門家の助言を求めている。

栽培管理の年中行事は、まず4月上旬に行う〝幹洗い〟から始まる。この作業はよそではあまりやっていないのではないかと思う。大川沿いの桜並木で、大阪の市街地としてはわりあい環境の良い所にあると思っているが、それでも、煤煙や塵埃のため相当汚染されるので、通り抜けを控え、桜樹の化粧を兼ねて行っている。また、この時期に支柱の補修、枯枝の整理、除草等も行っている。

通り抜けが終わり、若葉の頃となると、毛虫類の活動期となる。桜は農薬に弱いため(とくに若葉の頃)、4月下旬から5月中に発生した毛虫は、手で取っている。この作業もよそではあまりやっていないのではないか。その他、赤ダニ、軍配虫、穿孔病、黒点病、さび病等の防除のための薬剤散布、夏季の灌水、除草、晩秋の落葉期になれば、落葉の状況や如何にと、冬季になれば、カイガラムシ、コスカシバの駆除、客土の入れ替え、枯死した桜の補植、施肥等と、年間スケジュールを消化して、あとは花咲く春を待つことになる。

ともあれ、管理に当たっては、一にも、二にも、愛情をもって桜に接すること、私はこれを信条として管理している。

(かわかみ　よしお　造幣局製造部庶務課課長補佐)



造幣局の通り抜けの桜

30

わが社の屋上庭園

垣内憲治

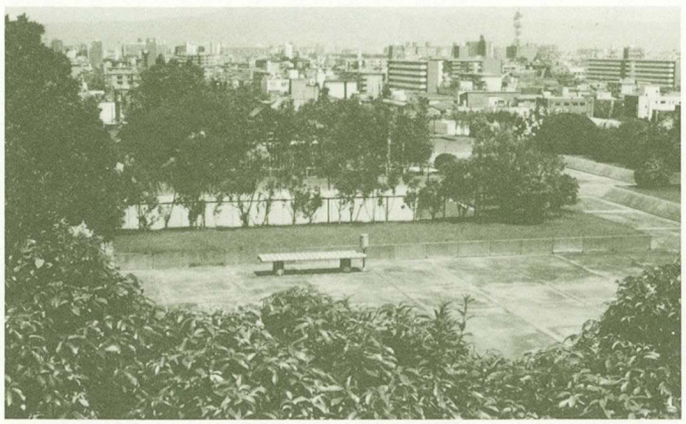
鐘紡の研究所が完成したのは、今から12年前の昭和47年ですが、当時は、当社の工場の一角に位置しており、どちらかと言えば、緑の少ない工場建物に囲まれた殺風景な場所だけに、研究所にふさわしい環境づくりが、設計段階から考えられておりました。

さらに、研究所の建物は、研究員の心、頭脳、そして魂というものを温かくはぐくむものでなければならないし、そのためには、思索できる場所、散策できる場所、憩いの場所などを作って、研究員の心にうるおいを持たせる必要があるという社長の考えがあり、その結果、建物周辺に多くの植樹をし、玄関前に噴水を作り、あるいは屋上に庭園を作ったりと、あくまで中で働く研究員に焦点を合わせた環境づくりがなされたわけです。

今では、建設当時とは、研究所を取り巻く環境が一変し、工場の一角にあったものが、高層住宅地の一角に位置する状況へと変わり、緑の必要性がますます高まってきておりますが、幸い、周辺の植樹や屋上庭園のおかげで、居住ゾーンの中にあっても、異物視されずに済むのではないかと考えております。

現在、屋上庭園は2000㎡の広さがあり、約30種ほどの植木が四季の花々を咲かせ、研究所員の憩いの場所として、当初の目的を十分に果たしておりますが、その陰では、土の厚さに限界があるため、毎日の灌水は欠かせず、また、花の咲く木が多いので、できるだけ咲かせる工夫をしたり、ヤマモモなどは大きくなりすぎているので、今後どう維持していこうかなど苦心しております。

（かきうち　けんじ　鐘紡株式会社開発研究所）



鐘紡研究所の屋上庭園

31

甲子園球場のツタと芝生

松浦熙忠

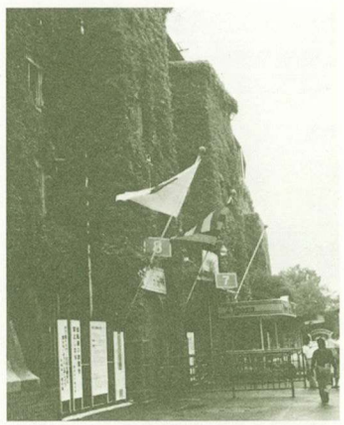
球場外壁を覆うツタは、今では、436本(昭和59年初現在)、面積にして畳8,000枚分にも繁茂して、名実ともにこの東洋一のマンモス球場のベストドレスとなっております。

ところで、このツタを管理していますものにとっては、例年、台風の季節がもっとも心配です。豪雨があり、ツタが水を含み、重くなったところへ強風が吹くと、剝離しかけた部分は数10㎡に渡ってはがれ落ち、それが最小限に復元するまでに5年以上を要します。そのツタを保護し、養生するということで、はがれそうな部分を重点的に毎年200箇所程度固定するとともに、活力を与えるため施肥も十分行い、これだけまとまったツタの大群落を守り育てます。

外野の芝生が甲子園では人工芝に変わらないのは、高校野球との関係が大であります。春・夏の高校野球に甲子園は使用されるため、不公平のないようにとの配慮から、予選の行われる地方の各球場が人工芝にならない限りは、現在のままの天然芝であります。ところで、土台となっている芝生(ティフトン)は、従来、5月にならないと緑にならないため、春の高校野球を何とか緑の芝生にしたいということから、一昨年の秋よりライグラスによるオーバーシーディングを行い、甲子園の芝生は二毛作となり、年中緑の芝生になりました。下地のティフトン芝を良好にしなければ、二毛作もできないため、5年がかりで下地作りに励んだ努力の結果であります。

甲子園という全国の目が集まるツタと芝生を常に美しく、最良の状態に保つということは、測りしれない努力を要する次第であります。

（まつうら　ひろただ　阪神園芸株式会社造園部長）

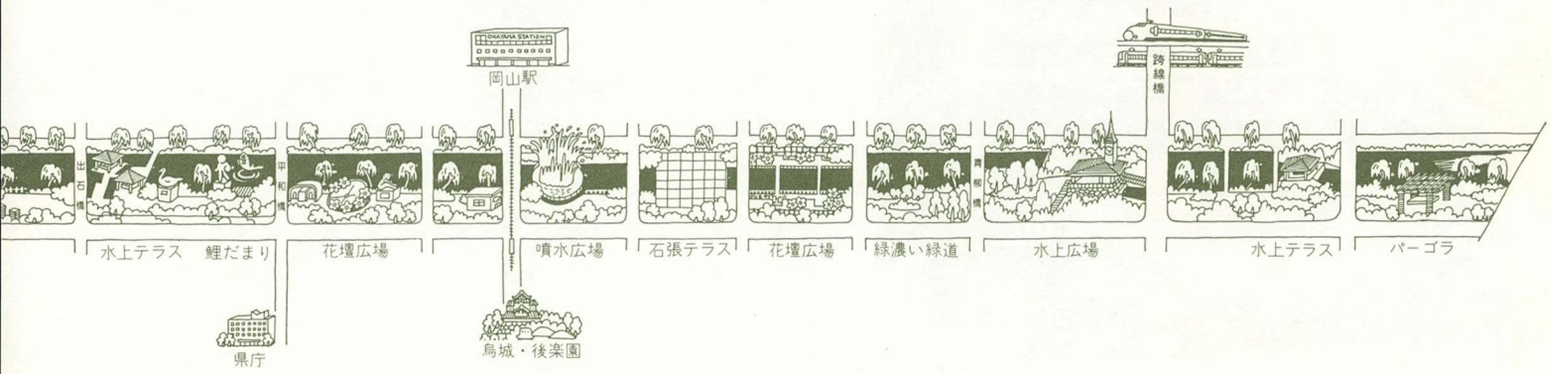


球場外壁を覆うツタ

甲子園生まれのツタ 高速道の緑化に活躍

甲子園球場の外壁をおおう「甲子園のツタ」〝二世〟が、高速道路の側壁に植えられ、鮮やかな緑がドライバーの目を楽しませている。滋賀県甲賀郡甲西町菩提寺の名神高速道路上り線。ブドウ科のナツヅタで、日本道路公団栗東管理事務所が56年2月、ここに遮音用の側壁が設けられると同時に植えたところ、3年余りで甲子園の装いにも劣らぬほどに生長した。

（朝日新聞昭和59年8月4日より抜すい）



32

農業公園と神戸ワイン

森 鼻 迪 夫

神戸といえば世界に誇る国際港湾都市であるが、同時に、農業のきわめて盛んな都市でもある。六甲山系の北部、西部の農耕地約5,700haで約7,000戸の農家が、水稲、園芸、畜産を３本柱として、互いに連けいしながら都市農業を意欲的に展開している。

これを基盤に、神戸市西区押部谷町の丘陵地に、市立農業公園（31ha）を建設中であり、今秋11月にはオープンの予定である。

1） 神戸ワイナリー（ワイン醸造施設）として、ワイン工場棟、貯蔵棟、製品棟

2） 農業振興の拠点と学童および都市住民の農業体験の場づくりの施設として農業研修センター、農場、温室、農業体験実習館

3） 市民リクレーション施設として、レストラン（神戸ビーフと神戸ワインのメニュー）、野外バーベキュー広場、運動広場、芝生広場、陶芸センター、炭焼小屋

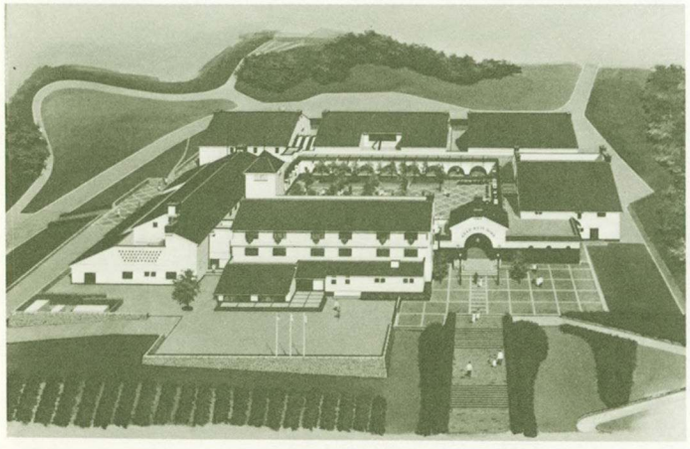
などの多目的な機能をもたせ、広大な大規模果樹団地（ぶどう畑120ha、梨畑40ha）と自然景観、ワイン城の組み合わせにより中南欧風の農村風物詩を形成し、西日本における新しい観光の拠点にすることが念願である。

この公園の〝目玉〟であるワイン作りは０からのスタートであった。東播用水関連農用地開発事業の計画が発表されて以来、何を作るかで困っていた昭和52年、ワインを作ってはどうかという市長のアイデアで、数班に分かれて北海道、山梨、中国、九州と調査に走った。そして、約１万年の歴史を持つ欧州のワイン作りの調査も！

日本のぶどうの95％をしめるデラウェア、マスカットベリーＡなどの生食用ぶどうでは良いワインはできない。従来の棚仕立栽培では労力面で規模の拡大が難しく、垣根仕上げがよい。栽培する42戸の農家もワイン専用の加工用ぶどう作りは全くの素人であり、〝手さぐり〟と〝こわいもの知らず〟の心境でスタートした。そして昭和55年、初収獲で大喜びしたのも束の間、カラス、ムクドリにおそわれ、翌年はハチの大群！と苦労の連続であった。

困難を乗り越え、今年11月には農業公園のオープンと合わせ〝神戸ワイン〟第一号の発売にまでこぎつけた。今夏、欧州系の４万本のブドウと１万本の赤梨は順調に生育し緑のジュウタンを敷きつめ、全国でも有数の大果樹団地に育ちつつある。農業は天候に左右されやすいが、世界に冠たる〝神戸ビーフ〟にふさわしい高品質のワインを作り、新しいブランド商品に仕上げるべく努力していきたい。

（もりはな　みちお　神戸市農政局主幹）



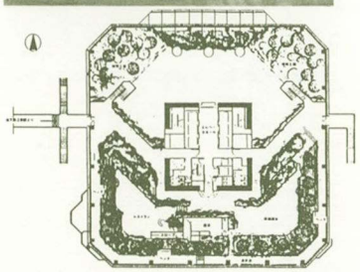
33

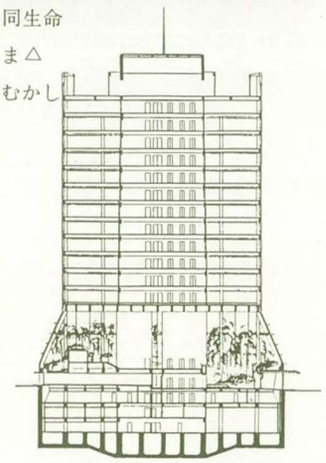
室内人工地盤－大同プラザー

山 本　　正









室内に緑を取り入れることは、人類に安らぎをあたえ、休息感と平和な安堵感をあたえるが、緑を生活の場に持ち込むのは、一見優しいように見えて、維持管理していくことは難しい。

大同生命本社ビル（大阪府吹田市）にある大同プラザは、人間と自然とが融合した新しいタイプのコミュニティープラザとして意図されたもので、世界に類をみない見事な緑の大空間を演出させている。このような、緑を設計の段階で取り入れていくことは安易なことだが、長期間にわたっての維持管理を考慮した場合はいろいろと問題点が多い。たとえば人との共存生活を考えても、適温適湿といった点でも、妥協点をいずこに求めるか等の問題でも、妥結点を見出すのが困難である。維持管理上からの問題点の一部を列記して、今後の参考にしていただければと思う。

・植え替え、模様替えをする場合の材料の出入口
・病害虫防除の薬剤散布
・有機質肥料施肥による臭気
・給排水設備と防水
・樹木剪定の枝葉処理と清掃
・土壌管理設備の問題　ＰＨ＝ＥＣ
・微気象と樹木の休眠時間帯の設定
・管理器材保管倉庫

等々の問題点を十分検討して企画設計されることと、それらの省力化と管理費節減を計り、今後、生活空間に大いに緑を取り入れて、平和な生活の永続を望むものでありたい。

（やまもと　ただし　前・大同興産株式会社植樹造園課長）

34
万博日本庭園の維持管理

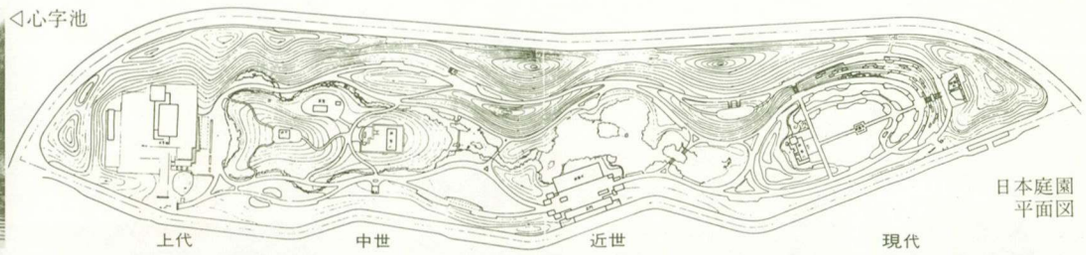
中井和成

万博日本庭園は、1970年の日本万国博覧会の政府出展として建設され、会期後約１年を経て、再び公開され、現在に至っています。
敷地面積は約26ha。東西約1,300ｍ、南北約200ｍの細長い地形で、西から東へゆるやかに傾斜しています。庭園は、このような地形を利用して、西から東へ流れる水に「時の流れ」を象徴させ、全体として調和のとれた一つの作品となるよう設計されています。こうした基本構想は、万博のテーマであった「人類の進歩と調和」を念頭に置いたものでした。
さて、このようにして造られた日本庭園の維持管理ですが、一つの庭園内に、上代から現代までのさまざまな庭園様式を取り入れた庭園ですから、常にそうした各時代の庭園のイメージを壊さないような配慮が必要となってきます。この辺が他の日本庭園と比べて特殊と言えば言えるでしょう。
万博時からすでに15年近くの歳月が過ぎ、庭園の樹木も当時とは比べものにならないほど大きく育ってきました。これは管理者にとって喜ばしいことである反面、困った問題も生じてきました。それは樹木の成長により、庭園の景観が当初の意図とは違ったものになってきつつあるということです。たとえば、庭園の各所に組まれた石組がそうです。樹木の枝葉に覆われて、見えなくなっている所がかなり見られます。また、各ポイントからの見通しについても同様で樹木に遮られ、見通しのきかない場所が増えてきつつあります。中央の心字池の背景となっている芝山の裾に〝見通しの松〟という背の高い松がありますが、これが手前の樹木の伸長のために、今ではほとんど見通せなくなっています。また芝山自体についても、当初はほぼその全容が見えたのが、今ではその半分ほどの姿しか見えません。これらに対処するために、毎年可能な限りの剪定を行っていますが、当初の設計意図通りの景観を取り戻すためにはよほどの思い切った剪定、伐倒等を行わねばならず、そうすると、今度はその部分の景観が崩れる恐れもあって、頭を痛めています。しかし、ただ手をこまねいて見ているわけではなく、来年度からは日本庭園建設当時の関係者やこの方面の専門家を招き、その意見を聞きながら、これらの問題を解決していきたいと思っています。
よく茂った緑の中を歩いていると、さまざまな鳥の啼き声が聞こえてきます。６、７年ほど前からはキジも棲みつき、水辺ではカイツブリやカルガモの親子連れの姿も見られます。人が近づいてもあわてて逃げる風もなく、それらのいかにものんびりとした様子を見ていると、あの万博時の喧噪がまるで嘘のように思えてきます。

（なかい　かずしげ　日本万国博記念協会緑地課技師）



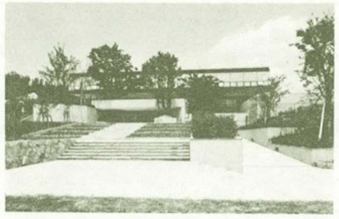
◁心字池

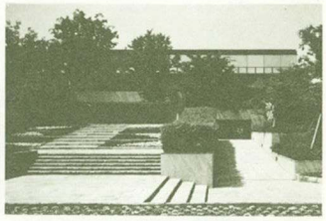


日本庭園
平面図

35
愛知県緑化センター

北川正宏





愛知県緑化センターは、名古屋市の東部、自動車の街・豊田市の北部に位置する西加茂郡藤岡町地内にあり、昭和46年５月に建設計画を樹立、５年後の昭和51年５月開設しました。用地は、この地域にある県有林のうち50haを利用し、緑化施設は約半分の24haに設け、残りの部分は自然林として管理しております。
緑化施設の主なものには、本館、露壇庭園（カスケードおよびカスケード広場を含み1.1ha）、日本庭園（2.7ha）、芝生園（2.6ha）、展示林（2.3ha）、苗の広場（2.7ha、相談コーナー、苗の売場、パーゴラ、噴水等設置）、ほ場（5.5ha、苗畑、実習舎、温室等）、駐車場（約640台収容可能）があります。
本館は露壇庭園と一体化されていて、建築面積2,675㎡、延床面積3,618㎡、構造は１階ＲＣ、２階ＳＲＣで、1階にはクスノキ、シラカシなどの高木からアオキ、マンリョウおよび地被植物を植え込んだグリーン・ホールがあり、中２階には屋上庭園、２階には事務室、研修室、資料室等があり、さらに２階の外壁はハーフ・ミラー・ガラスになっていて展望の効果を高めております。
この緑化センターは、環境緑化を推進するため緑化全般にわたる中枢的機能をもった施設として設置されたもので、すべての施設が緑化の展示的な役割を果たしていて、緑化の普及啓発に主力をおいております。したがって、緑化技術者の養成を目的とした緑化研修を年間25日開催しており、また一般県民を対象に毎月１回日曜日に、みどりの教室を開催し好評を得ております。
本緑化センターの建物は完全冷暖房ですが、省エネ時代になってくると、２階はハーフ・ミラー・ガラスのため窓が小さく、季節によっては快適性に欠けることもあります。
また１階のグリーン・ホールは、上部にスリットがあって自然換気ができ、植物の生育に支障はないが、高木類は上長成長が旺盛で、時々剪定しなければなりません。
緑化というものは樹木をどんどん植えて、はじめて目的が達成されるものだと思います。植える土地すなわち緑化に適するオープン・スペースが確保されることによってはじめて緑化が推進されます。したがって、このオープン・スペースをいかに確保するかが緑化の推進の上においてきわめて重要な問題であると思います。

（きたがわ　まさひろ　愛知県森林公園協会緑化センター管理事務所指導課長）

36
古川親水公園

野崎昭二

江戸川区は、南は東京湾に面し、東は江戸川を境に千葉県と接する人口約50万人、面積45km²の、首都東京の東部に位置する。三面は大河川に囲まれ、さらに区内を貫流する四大河川のため、本区は大きく４区画に分割されている。

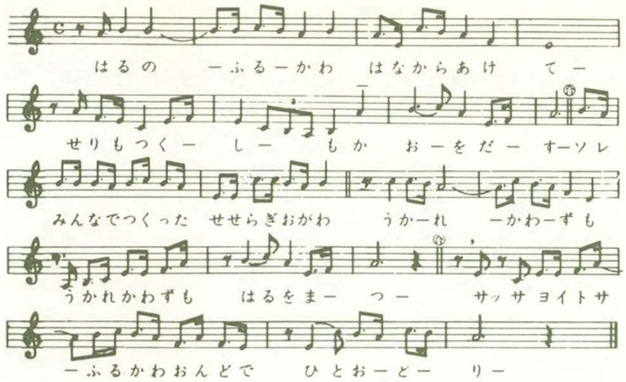
地形は起伏が少なく、標高ＡＰ＋2.5ｍより－1.0ｍの、おおむね平坦で低湿な地形であり、区域内には中小の水路が縦横に走行しており、その延長は430kmに及んでいる。

本区の親水公園計画は、下水道普及後の区管理中小河川の跡地利用を内部河川整備計画として昭和47年に策定したもので、その後のローリングにより現計画となり、河川数12路線で延長約２万ｍが計画されている。

昭和47年に策定した前述の計画に基づいて、その年直ちに計画の一部である古川を着工した。

親水公園の第一号となる古川は、江戸川区の南部に位置し、東西に約２kmの延長を有する公共溝渠で、その昔、行徳（千葉県）の塩を江戸に運搬するために開いた運河である。上流端は旧江戸川から550ｍ離れた所に位置し、下流は新川につながる、水源をもたない雑排水路で、年々進行した地盤沈下で新川への自然排水が不可能となり、排水場によるポンプアップの現況にあった。

古川親水公園の第１期工事（昭和47年度）は、突留橋（古川上流端）より環状７号線までの520ｍを、第２期（昭和48年度）は環状７号線より古川橋（古川下流端）までの475ｍを施行した。なお、植栽の一部は49年度に行っている。



古川音頭（仲山杜詩子作詩　中山博作曲）

原水の取り入れは旧江戸川の稲荷樋門から導入し、古川上流端まで550ｍを直径50cmの導水管で自然流下させ、公園内水路も自然流下により流し、最後は二之江排水場よりポンプアップして新川に排出する。幅員2.0ｍ～4.0ｍの水路の河床勾配は１：2000、水深15～30cm、水路の壁面は玉石張りで設計されている。

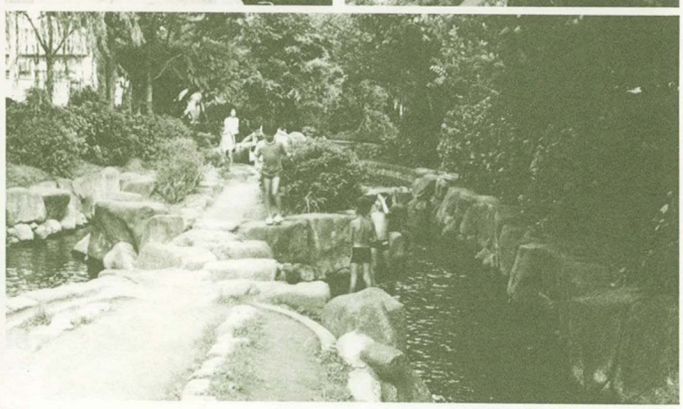
完成後、緑と清流を甦らせ、都市の中にうるおいのある空間を創造したのみならず、自然（水）とのふれあいにより地域に新しいコミュニティの核が形成された。地元９町会員による協力団体「古川を愛する会」は、昭和49年６月30日に発足したもので、古川親水公園を守り、愛することを通して心がふれあうふるさとづくりを目的に、子供会の子供たちによる川の清掃(夏休み中の毎週土・日曜日160名ずつで川の中をデッキブラシで洗う）や、父母の会、青年団によるパトロールが行われ、また毎年７月初旬の土・日の２日間は５万人を集める古川祭を催し、「古川音頭」がこの親水公園に流れる。

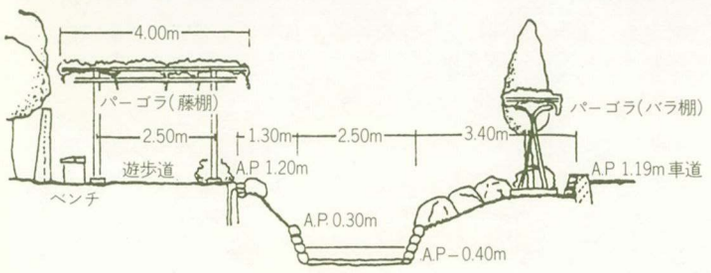
（のざき しょうじ　江戸川区環境保進事業団施設育成課長）

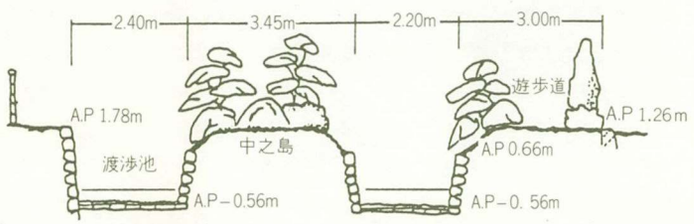












古川河道断面図

■告知板

昭和59年度

建築物に付属する緑化施設の表彰 —大阪市—

大阪市は、建築物における緑化を推進し、市街地環境の向上を図るため、昭和45年度から建築物の敷地内や屋上等の部分を緑化し造園した施設で、企画・設計・管理の優れたものに対する表彰を行っている。

昭和59年度については、最近５ヵ年以内に設置された建築物に付属する緑化施設を対象に、建築関係諸団体等からの推せんや大阪市で選定した候補施設について、大阪市緑化審査委員会において審査し、以下の施設を選定した。

●緑化施設の所有者（または管理者）に表彰状および記念碑を贈るもの

施設名	所有者（管理者） 設計者	所在地
近鉄堂島ビル	近鉄不動産㈱ 高田　祐 ㈱日建設計 大西孝夫	北区堂島2-2-2
電通大阪ビル	㈱電通 船田芳一 ㈱槇総合計画事務所 槇　文彦	北区堂島2-4-5

●緑化施設の所有者（または管理者）に感謝状を贈るもの

施設名	所有者（管理者） 設計者	所在地
夕陽丘セントポリア	夕陽丘セントポリア管理組合 小椋栄吾 ㈱竹中工務店大阪本店 三国泰路	天王寺区上本町9-2-7
ハイネス上本町	ハイネス上本町管理組合 今村繁次 ㈱TAO竹田設計室 竹田秀道	天王寺区上本町5-4-11
タバイエスペック㈱本社ビル	タバイエスペック㈱ 小山栄一 不動建設一級建築士事務所	北区天神橋3-5-6
公文教育会館	㈱公文教育研究会 公文　毅 ㈱日建設計 大西孝夫	淀川区西中島5-6-6
日本電信電話公社近畿電気通信工事事務所	日本電信電話公社近畿電気通信工事事務所 山崎健蔵 日本電信電話公社近畿電気通信局第2建築部	西区阿波座2-1-1
センチュリーパークユニ東梅田	ユニ東梅田管理組合 鳥居　宏 ㈱TAO竹田設計室 竹田秀道	北区南扇町7-2
ソニー大阪第２ビル	ソニー商事㈱ 伊庭　保 清水建設㈱一級建築士事務所 森丘　光	西区新町1-34-23



近鉄堂島ビル

敷地面積／4,402㎡
緑化面積／620㎡
植樹／ナンキンハゼ、ギンモクセイ等
14種3,818本
緑化施設の設置／58年３月
●建築物概要
SRC造、地上21階、地下２階
事務所
延床面積／33,953㎡

四ッ橋筋に面した繁華街に総合設計制度を活用して公開空地を確保し、市民に親しめる緑化施設を設けたものである。

育成が難しい落葉樹のナンキンハゼの高木を大量に植樹するとともに、堂島地下街との連絡部にサンクンガーデンを設け、ギンモクセイの大木を植樹し、緑のボリュームを確保している。四季を通じて周囲の景観と一体感を保ち、自然に街にとけこむとともに、木の根元に円形のベンチを置き、市民の憩いの場となっている。

電通大阪ビル

敷地面積／4,830㎡
緑化面積／884㎡
植樹／ケヤキ、クスノキ等
24種6900本
緑化施設の設置／58年３月
●建築物概要
S造、地上13階、地下２階
事務所
延床面積／22,866㎡



ビジネス街にあって、総合設計制度を活用し、公開空地を確保して、緑化施設を設けたものである。

広大な敷地にケヤキなどの高木を配置するとともに、平面的な敷地を立体的に構成し、植栽内に遊歩道を設けるなど、市民が利用できる貴重な施設を提供している。

緑にボリューム感があり、都心でゆとりのある空間を形成し、管理も優れており、将来にわたり潤いと安らぎを与える緑化施設となっている。



昭和59年度・第1回若い会員の集い

オーク・ヴィレッジの人びとを囲んで

飛騨・高山の工芸家集団、その夢とロマン…

レポート

6月18日、木工家具を中心にユニークな創作活動を続けておられる飛騨高山の工芸家集団、オーク・ヴィレッジの稲本正・佃正寿両氏を、日本建築協会の新しいラウンジにお迎えして、講演会が催された。当日は40数名の参加者があり、スライドと講演により、彼らの生活・理念・創作活動の一端に触れることができた。

オーク・ヴィレッジとは、生活に必要なモノを創る村のことであり、彼らは都会を離れて、現代文明を考える実験的試みをめざしている。自分達の手で山を切り拓き、耕し、山小屋を完成させ、自給生活にも果敢に挑戦し、木工家具・漆・染織・籐などの創作に励んでおられる。彼らは自然の素材を使い、日本の伝統工法により、製作することを主題とされている。

稲本氏は、自然の素材の良さは、複合体として化学的なものを越えており、味わい深く、奥深い。すなわち現代科学はまだまだ自然を解明するレベルに達していないと考えておられる。そして今後も自然のモノは、圧倒的に化学製品より優位にあり続けると確信されている。最近の積層材・接着剤・塗料を使った家具は、あるレベルでは認めるが、やはり歴史と実績はまだまだ浅く、その進歩は日進月歩であるにもかかわらず、木に優るものはないと力説された。

村の名前の由来でもあるナラ材を素材とするのは、①家具としての強度が十分である、②木目に楽しさがある、そして、③過去欧米において家具として1500年ぐらいの実績をもっている、などの理由からであるそうだ。

またデザイン・工法については、日本の伝統的な木組みはひじょうに優れており、他の追随を許さないものがあるとの信念をもって製作しておられる。しかし形態については、時代を越えたデザインというものは生活用具にとっては大変難しい、小さなモノ・大きなモノすべて使用者の納得が必要であるとの考えから、デザインを前面に押し出す方法はとらず、控えめにする方向とのことである。モノを長く大切に愛用するのは、結局は創り手よりも使い手自身の問題である。そのために最も適切な材料・工法を用い、樹齢と同じ年月使い続けてもらいたいというのが、彼らの願いである。100年の樹齢の木で作った家具は、100年の生命を持ち続けるべきである。当然といえば当然であるが、使い捨て時代には、彼らの考え方、生き方は感動的である。

今後の彼らの活動方針は、製品の流通機構の見直し、現在の技術レベルよりさらに高度化をめざす、自治体と協力して「木の大学」の創立構想を具体化する、の三点である。

単なる工芸家集団でもなく、ユートピアでもない、技術に裏づけされたプロのモノ創りとして今後も着実にその歩を印されることと思う。

レポータ・宮崎としこ／㈱竹中工務店設計部

モノ作りの原点を垣間見る

人里はなれた山の中で、自給自足に近い生活をしながら手作りの木工家具を作る工芸家集団と聞けば、ユートピアの世界を想い起こされる方も多いのではないでしょうか。

飛騨高山に近い山里を本拠地に、木工家具、染織さらに建築へと幅広い活動を続けている小集団、オークヴィレッジから、リーダー稲本正氏と稲本氏と当初から行動を共にしてこられた佃正寿氏を迎えての講演会では、稲本氏の学生時代からの活動の経緯に始まり、たいへん幅広く興味深い話が次々と飛び出しました。少々カルチャーショック気味になったのは私ばかりではなかったようです。

「ほとんど木材のみを材料としているのはなぜか」という質問に対して、「法隆寺を見てもわかるよ



写真・中 稲本氏、右 佃氏

うに、現時点で一番長持ちしている材料は木である」という答えが返ってきて、稲本氏らの木に対する絶大なる信頼を認識しました。また稲本氏は日本伝来の木工技術の優秀さは欧米のそれを圧倒していることを力説しておられました。

「樹齢100年の木から椅子を作るのなら、その椅子は最低100年間使用できるものでなければならない」こう稲本氏は話され、それが森林資源を消費する場合の大前提であるとする氏の考えを非常に新鮮に感じるとともに自然に対する氏の思い入れが感じられました。

さらに、話のテーマがオークヴィレッジのような実践的運動における経営の問題へと移り、稲本氏は「経営とコミュニティは独立させねばならない、オークヴィレッジにおいても絶対一割はもうけさせてもらう」と話され、このような運動における利潤追求を否定する考えと対照的な意見を述べておられました。

最後に近い将来、地元自治体と協力して「木の大学」を作る構想を述べられ、精力的な講演を締めくくられました。

今回の講演を通して、本モノを作る強烈なプロ意識と、モノを作る人間としての暖かさを感じ、建築を志すわれわれにも通ずるモノ作りの原点を垣



間見ると同時に、オークヴィレッジが単なる職人集団にとどまらない合理的精神に裏打ちされた活動であることを印象付けられた2時間30分でした。

生井昌樹／阪急電鉄㈱企画室

緑の思想と実践

100年かかって育まれた木であれば100年のものとしての生命を全うしてほしい。そのためにも使い手が飽きてしまったり、手放したりするのが一番こまるので、ものの売り買いを越えた自然を大切にする価値観を造り手と使い手の暮らしの中に育てているという。

オーク・ヴィレッジの代表者・稲本正氏、佃正寿氏をはじめとするスタッフのそんな優しい自然への思いやりが、彼らの活動の根源となっているようである。そして大自然の中でかっては、〝一万五千坪の村づくり〟を夢見、労苦をともに語りあったであろう仲間達の共通の実感と多くの〝づくり経験〟が現在の〝ものづくり〟を一歩一歩着実な方向へと導いているようにも思う。

夏の訪れとともに木工・クラフト各セミナーが催され、都会の若者達が毎年この村へ交流にやってくる。そして、オーク・ヴィレッジ通信、ドングリの会〝ドングリ一粒運動〟等の具体的な活動を通じて、意を同じくするより豊かな人間関係を互いに確立させ、みんなが緑の家族という気持で緑の思想をおし広めながら、現在では地元高山市とくんで植林から加工に至るまでの一貫した「木の大学」と呼ぶ教育の場づくりに励んでおられるという……。

このたゆみない着実性が、彼らの夢やロマンの一つ一つを実現化させているようである。

大都会の人間砂漠に腰をおろして、大自然に逆らわずに淡々と生きつづける野生の群れの見事な生き様を目にするとき、複雑な経済繁栄思考で構成されている仲間同士のつながりの中には理解されにくい、人の情感的な生き方、考え方の違いがあることに気づく。

樽本美鈴／㈱モーリショップ・設計

日　時　昭和59年6月18日(月)
　　開場18：00　開会18：30→閉会21：15
会　場　日本建築協会・ラウンジ(大阪駅前第3ビル・21F)
講　師　オーク・ヴィレッジ代表　稲本正氏、佃正寿氏
参加者　46名
スケジュール

18：30	開会あいさつ及び講師紹介	山野主査
18：40→19：10	オーク・ヴィレッジの全体説明	稲本講師
19：10→20：00	スライド説明	佃　講師
20：00	――休けい――	
20：10→21：15	参加者との交流・質疑応答、閉会	

TEDEPSO : Total Environmental DEsign, Planning and Space Organization

造園計画・設計・監理ならびに生活空間管理

建設コンサルタント登録 建58-3443

株式会社 テデプソ設計研究所

代表取締役
技術士 藤田好茂

〒530 大阪市北区天神橋2丁目5番28号 千代田第二ビル10階 TEL (06) 354－0407

造園設計・施工

株式会社 田中造園

代表取締役 田中正徳

本店 〒543 大阪市天王寺区南河堀町9番48号 天王寺スカイハイツ208号 TEL (06) 773－3376
支店 〒585 大阪府南河内郡河南町大字山城283 TEL (07219) 3－3119

造園土木 設計・施工

緑と青空

株式会社 辻本龍松園

〒661 尼崎市田能1149 電話 06－491－9307

造園土木 設計施工

株式会社 西川造園

〒573 大阪府枚方市北中振3丁目27番17号
TEL 0720－33－8998代

造園設計・施工・管理 花豊造園株式会社

代表取締役 山田昌次

本社 〒600 京都市下京区大宮通五条下ル
TEL (075) 341－2246代



設計　製作　施工

株式会社 三北社
〒536 大阪市城東区今福東3-8-2
☎06(932)1293(代)

代理店

和歌山地区 有限会社 コイケ消防設備
〒640 和歌山市新中通り2丁目25番地☎0734(24)5638

関東地区 株式会社 ニ イ ミ
〒104 東京都中央区新川2丁目2-11☎03(551)5951

四国地区 愛媛庭園研究所(株)
〒791-02 松山市平井町甲2262☎0899(75)0247

九州地区 株式会社 アートエンジニアリング
〒857 長崎県佐世保市塩浜5-1☎0956(24)5186

東海地区 株式会社 ニ イ ミ
〒464 名古屋市千種区内山1-9-20 ☎052(733)1162

新製品紹介コーナー



「タジマ・シャンモール」施工例写真

床材メーカーの田島応用化工(株)では、このほど抜群の意匠性と充分な機能性をもつコマーシャルユースの長尺床材**「タジマ・シャンモール」**を新発売する。

「シャンモール」は、多重構成の意匠層（特許出願中）により、照明の種類、光源の高さ、見る角度などでその色味やイメージが変化、ファッショナブルな感覚のデザイン。

さらに、コマーシャルユースとしての機能性（耐摩耗性、イージーメインテナンス、タバコなどへの耐熱性など）にも優れているという。

施工も柔軟性に富み、曲げても折れずカッティングが容易。寸法安定性も抜群で、施工後も反りや縮みがない。

※規格および価格

2.0㎜厚×182cm幅×18m長

4柄12色

設計価格

材工とも5,800円/㎡ 一般工法(シャンモールのり)

お問い合わせ先

〒101 東京都千代田区岩本町3－11－13

電話03(861)3101代表

田島応用化工(株) 企画室 黒松

企画・日本建築協会

新シリーズスタート

実務に役立つノウハウを，わかりやすく見やすくまとめたニュータイプ

プロのノウハウ

- 2色刷…
- コンパクト編集
- 軽快なハンドブック

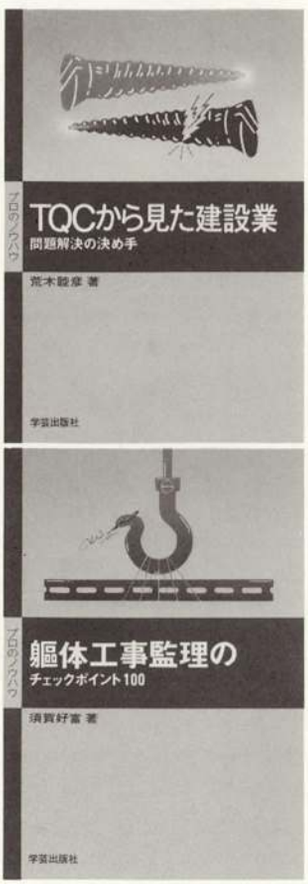


生半可な技術では用をなさない．営業的なセンスもなければプロではない．プロしか生き残れない時代．最先端のノウハウをまっ先に手に入れるための新シリーズ登場．各分野の大ベテランが本当のところを教える．よりわかりやすく，よく手早く楽しく読める！が本シリーズのモットー．協会ならではの，実務のポイントを押えた，すぐ役立つノウハウ集である．

●刊行にあたって（社団法人　日本建築協会）●

創立60周年を記念して刊行いたしました「建築技術選書」は，幸いにも，実務に役立つ技術書としてご好評を得ることができました．当シリーズは「建築技術選書」の姉妹版として，ここが決め手というところを，わかりやすく親しみやすくまとめたものです．プロを目ざす技術者，とりわけその第一歩を踏み出そうとしている方の良き友となれば幸いです．

まず２冊同時発行



TQCから見た建設業

問題解決の決め手

荒木睦彦著／四六・192頁・定価1600円



TQCはお灸のようなもの．成功例ばかり読んで，ともかく導入したのはよいが“つぼ”をはずして会社が大やけど，といったことにならないための必読書．建設業のTQCの表も裏も知りつくした著者による，実践のための手引き．

〔目次〕　はじめに　1建設業のTQC　2TQCとは何か？　3問題のとらえ方―現状把握　4QCサークル―問題を見つける訓練の場　5方針管理と社長診断―トップが問題を見つけ解決する場　6管理とそのポイント―CAPDの輪をまわせ！　7QC七つ道具―考え方と使い方　8おわりに

軀体工事監理のチェックポイント100

須賀好富著／四六・224頁・定価1800円

現場経験が少ないと，とんでもない失敗，恥かしいミスをすることがよくある．失敗してから知ったのでは遅すぎる監理の盲点など，軀体工事監理のノウハウを，最新の知見と豊富な経験から100のチェックポイントに凝縮した．1項目を2ページ見開きにまとめ，簡潔な説明と詳細な図で，深くも浅くも活用できるよう構成した．



軀体工事を「基礎工事」「コンクリート工事」「鉄筋工事」「鉄骨工事」にわけ，たとえば，「鉄筋メーカーと規格」「鉄筋の継手と定着」「鉄筋の圧接と溶接」「機械的継手」「かぶり厚さと鉄筋間隔」など，各工程の監理のポイントを明快に示した．図，表，イラストなど，全400点以上収録．



確かな内容を楽しく

難しいことをしかめっつらして読むのはもうやめよう．身につけるためには楽しむのが一番．２色刷になってわかりやすさは抜群だ．しかも，本を読むのがにが手な方や，仕事のあい間に読む人のために，肩が凝りそうなところでは“ノウハウおじさん（仮称なので名前募集中）”が登場する．技術書の殻をやぶった技術書．続刊にもご期待ください．

〈目録進呈〉

学芸出版社　京都市下京区木津屋橋通西洞院東入　☎075-343-0811

構造の頁

120 歩道橋の構造設計

真塚　達夫

従来の歩道橋のうちには、振動障害の防止に対しての設計が十分でなく、歩行者自身または通行車輌による振動が、歩行者に不快感をもたらすものもある。※

歩道橋は一般に「立体横断施設技術基準」によって設計すればよいわけであるが、主桁の構造種別や支間長によっては、振動障害に対しての詳細な検討を必要とする場合がある。

大阪駅前第３ビルと第４ビルの公開空地をむすぶ歩道橋は、景観にあうものとして軽快なデザインが要求されたため、一般的な歩道橋より主桁成が小さく設計されている。このため、振動障害防止について設計上の検討と振動実測による結果の確認を行っているので、ここに紹介する。

※大阪梅田阪神前歩道橋上で70dB、天王寺ステーションビル前歩道橋上では75dBをこえる振動が実測された。

構造設計

歩道橋規模は、支間長42.5m、幅員4.0mで、全長約51.8mである(**図－1**)。主桁の断面は支点上でH＝600mm、中央でH＝900mmの箱桁形状であり、フランジ幅3.7mである(**図－2**)。

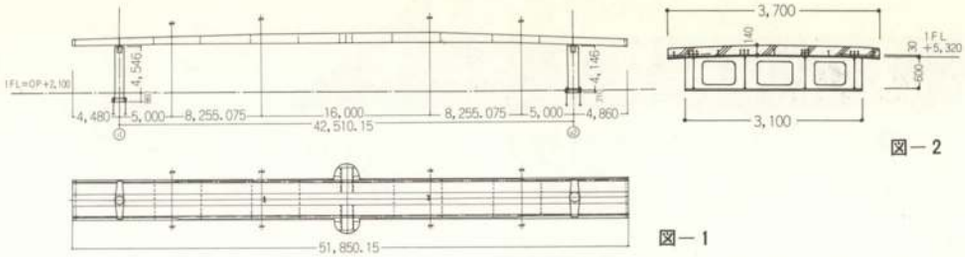
使用鋼材は主にSM50Aであり、柱にはSCW-50 CF(Gコラム)を用いた。スタッドジベル付きの上鋼床版上部にコンクリートスラブ厚さ140mm(Fc＝300kg/cm²)を打設し、仕上荷重と積載荷重に対して鋼桁と協働作用させる、活荷重合成桁とした。これにより桁成が小さいことを補って、強度面では上鋼床版を薄く経済的にし、剛性面では鋼桁に比較して1.9倍(コンクリートのクリープを考慮したとき1.6倍)の剛性増大をはかることができた。

設計荷重として、死荷重、活荷重、地震力、温度変化(±30℃)とその組み合わせについて検討したほか、施工段階に応じた変形・応力の検討を行った(**表－1**)。

架設時からのひずみ計測より計算した鋼桁応力度は仕上完了時1,000kg/cm²で、設計した値と良い一致をみた。たわみ計測結果は累積で中央点－261mm、片持梁先端で＋116mmとなり、設定キャンバー値とほぼ同じとなった。なお、たわみ進行に従い可動支承側のスライド量は最終36mmとなり、勾配付きのはりの性状が顕著にあらわれた。

表－1　(単位：kg/cm²)

荷重条件	コンクリート圧縮応力度	鋼桁引張応力度
架設～仕上完了まで	34	1,070
積載荷重載荷	97＜100	1,500＜1,900
乾燥収縮＋クリープ	—	1,580
版と鋼桁の温度差	114	1,700
$1.3DL+2.0LL$＋温度	178＜180	2,340＜3,200



図－2

図－1

振動障害の検討

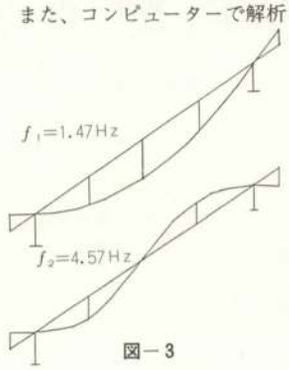
一般に、人体の振動感覚や振動による不快感の評価は、振動の方向と振動数、継続時間、姿勢、環境の喧噪度などによって影響をうけるが、振幅と振動数または加速度と振動数によって表示されるグラフ上の振動感覚曲線によって大略の判断ができる。つまり構造物の固有振動数と、想定される加振力による振動変位(振幅)または最大加速度がわかれば、振動障害の程度が評価できる。

主桁の１次固有振動数を下式で求めた。

$$f=5.66/\sqrt{\delta}\quad(\mathrm{Hz})$$

δ：歩道橋重量による静的最大たわみ(cm)

また、コンピューターで解析した固有モードを



図－3

を**図－3**に示す。人体歩行による加振力を、3kgのものを5cmの高さから落下させた値と等しいと仮定し、２人歩行として6kg×5cmとしたときの振幅を次式で求めた。

$$\delta d=\delta_{st}+\sqrt{\delta_{st}{}^2+2h\delta_{st}\frac{1}{1+\frac{17}{35}\frac{WG}{W}}}$$

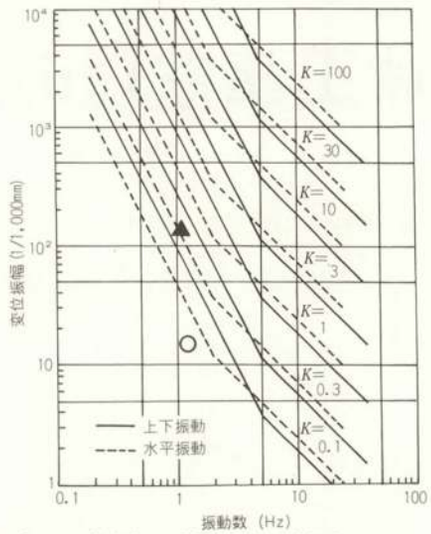
W：衝突体の重さ(kg)

WG：桁重さ(kg)

h：落下高さ(cm)

δ_{st}：衝突体重量による桁の静的たわみ(cm)

同様にして、成人ジャンプ時として60kg×50cmでの振幅も求め、**図－4**の振動感覚曲線上にプロットした。これにより、２人歩行時は振動知覚限界程度、成人ジャンプ時は弱く感ずるが差し支えないと判断した。



図－4　▲－成人ジャンプ時　○－２人歩行時

K値	説明	作業
0.1	振動感覚の下限値	差し支えない。
0.1～0.3	弱く感ずる、不快ではない、十分耐えられる。	差し支えない。
0.3～1	よく感ずる、数時間の作用はある程度不快、忍び得る。	なお差し支えなし。
1～3	強く感ずる、数時間の作用はまさに不快である、なお忍び得る。	支障あり、しかし可能。
3～10	不快、数時間の作用は耐えられない、最高１時間要求し得る。	大きく支障あり、なおも可能。

振動計測結果

歩道橋架設時に、加力振動計測および地盤微動による振動計測を行った。定重量物を落下させた計測や主要モードの加力励振の計測によって得られた固有振動数は１次1.65Hz（減衰定数h_1＝1.1％），２次5.71Hz(減衰定数h_2＝1.35％)となった。地盤微動による暗振動は、歩道橋上中央点で最大振幅0.01μ程度、振動レベル表示で24dB(Cレンジ３分間の最大値の平均）となった。

測定結果は、固有振動数が計算値よりやや高いこと、減衰定数が比較的小さい値であることを示している。また支間長の¼点では振動に高次モードの影響が大きくあらわれることがわかった。

これらは直接に人体への振動感覚評価を与えるものではないが、実際に歩いてみた体感や完成後の種々の催しの経験から、通常差し支えない程度の振動感覚レベルと考えられる。しかし減衰定数が小さいことにより、固有周期での励振で容易に振幅増大が生じることなどは、振動感覚曲線ではあらわされない評価と思われる。

暗振動の振動レベルは非常に小さいものであった。御堂筋路上での車輌通行による振動レベルは50dB程度であったことから、道路から約12m内側に入っていることが影響しているように思われる。

まとめ

１．固有振動数を２Hzあたりからはずすこと。

２．振動感覚レベルをもとに、振動感覚曲線により振動振幅最大値の目標を定めて剛性を調節すること。

以上２点により、振動障害防止設計としてある程度の成果が得られるものと考えられる。

そのほか、歩道橋の立地によっては車輌通行による振動の影響を詳細に検討しておく必要がある。

参考文献
立体横断施設技術基準（日本道路協会）
道路橋示方書（日本道路協会）
環境保全のための防振設計（山原　浩）

（まづか　たつお　東畑建築事務所構造部長）

設備の頁

119
ヒートポンプによる給湯

安藤　登

現在、給湯器の熱源としては、主に灯油、A重油、都市ガスなどが広く使われている。このほかに使用されているものに、電気（深夜電気利用温水器）、ソーラー（補助熱源として灯油、都市ガス、電気）などがあるが、全体の使用割合から見ると、まだ少ないようである。

最近とくに注目を集めているのは、ヒートポンプによる給湯システムである。この方式だと、給湯温度としては55℃くらいで、ボイラーなどにて沸かす温度よりは低いが、通常の使用については温度の面からは何ら問題がないものと思う。

維持費は、ヒートポンプのコンプレッサーを回転させる動力としての電気だけなので、通常のボイラーなどと比べても、約½程度である。しかも取り扱いの点では、管理の手間がかからず、何よりも燃焼部分がないために火災などに対する安全性が高いのと、先に述べたように維持費が安いので給湯がふんだんに使えることで、今後とくに普及していくものと思われる。

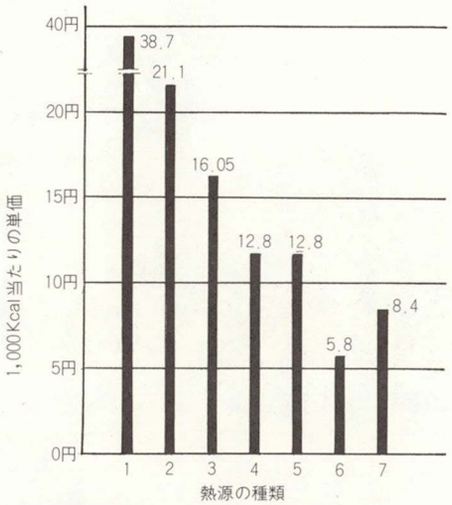
熱源の種類と特徴

ヒートポンプの熱源としては、空気熱源、水熱源、温泉などの熱源、地中熱源などがある。いずれの熱源も、日本国内のどこにでもある安全でクリーンなエネルギー源と言える。

それらの熱を利用することにより、ヒートポンプとしてのC.O.P.（成績係数）も約3.5～5程度にすることができ、電気を直接の熱源にする電気ヒーターと比べると、実に3.5～5倍の熱を得ることができる。しかも同一機種で冷房、暖房、給湯という動きを同時に行えるのも、ヒートポンプの大きな特徴である。

熱源の経済的比較

ところで、ヒートポンプによる給湯は、どの程度維持費が安いかを、他の熱源である灯油、都市ガス、電熱ヒーターと比べてグラフ化したものを図－1に示す。これは分かりやすくするために、1000Kcal当たりの単価を計算して表にしたものである。



1．家庭用電力1φ ×100V使用電気温水器
2．都市ガス使用　11,000Kcal/Nm　13A
3．深夜電力　1φ ×200V　8時間（低圧）使用電気温水器
4．灯油ボイラ使用
5．特A重油ボイラ使用
6．低圧動力 3φ ×200Vでヒートポンプ使用 COP 3.5
7．業務用電力 3φ ×200V　〃　〃

図－1　各熱源による 1000Kcal 当たりの単価

設備計画

ヒートポンプの熱出力とボイラーの熱出力を同一にして計画を進めることは、設備工事費および維持費を増大させる結果となるので、このような計画はヒートポンプとしては、非常に不利である。最も経済的な計画としては、ヒートポンプの欠点をよく考えて、システム面で解決するのが望ましい方法と言える。たとえば給湯についても、1日最大使用量を計算し、熱量の不足分を常に蓄熱槽へ蓄えてピーク時に対応するのが、最良の方法と思われる。（冷暖房についても同様で、この場合は電力会社で採用している需要家向けの業務用蓄熱調整契約を結び、割安な電気料金の適用で冷暖房の維持費が下がる）

図－2は、空冷ヒートポンプ（高温型給湯専用機）を使ったフローシート図である。ほかに水熱源方式や地中熱などもあるが、システムとしては同一である。このシステムに冷暖房回路を組み込むことにより、冷房時は維持費をさらに軽減することができる。

給湯器としての今後

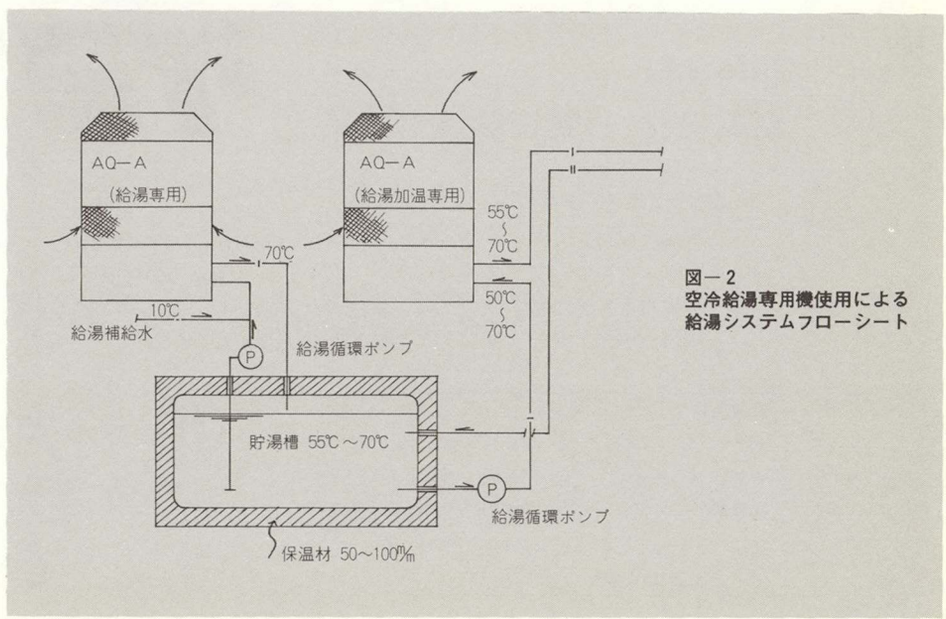
ヒートポンプとしての能力を100％引き出すためには、給湯利用方式が最適と思われる。

現在の給湯用ヒートポンプでは、熱交換器などの改善により、補給水を約40～60℃加温して給湯することが可能である。その理由は、モリエル線図上のスーパーヒート側と過冷却側と、両方の熱が加算されるために、加熱能力および吸熱能力が大幅に増え、C.O.Pについても3.5～5程度まで可能となったことによる。

一方、従来型ヒートポンプは、これまで、主に冷暖房用として開発されてきたために、それを給湯用として使用すれば、C.O.P.は約3程度に止まる。

この大きな違いは、熱交換面積の設定上の問題にあり、給湯専用機種としては、一般空調用に比べると約5割程度熱交換面積を増やす必要がある。その結果、加熱および吸熱能力が増加し、維持費の安い給湯ができることになる。このような機種を冷房に使用することにより、給湯と同時に、冷房能力は外気温度に関係なく効率良く運転することができ、さらにコストの安い給湯を十分取り出すことが可能で、今後、家庭用、業務用給湯に限らず、産業用、農業用などにも多方面の用途があり、普及がかなり進むものと思われる。

（あんどう　のぼる
アクアヒートポンプ工業株式会社大阪営業所部長）



図－2
空冷給湯専用機使用による
給湯システムフローシート

20年間メンテナンスフリー

建築物はフッ素の時代



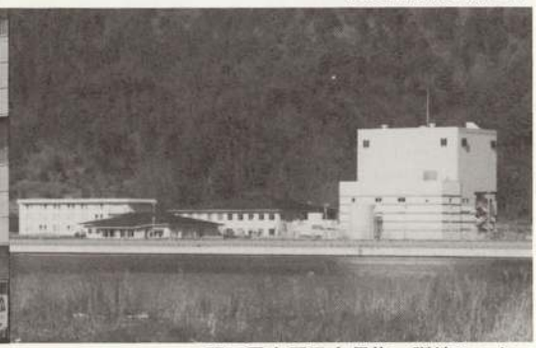
大阪市立東洋陶磁美術館



住友生命御堂筋ビル



太陽神戸銀行逆瀬川支店



関西電力原子力保修・訓練センター

超耐久性
金属素材フッ素樹脂焼付塗装

ケミフロン®

●ケミフロンの主な用途

長期の屋外耐久性を必要とする金属建材の表面塗装。特に外装材として使われる亜鉛鉄板、アルミ板、アルミ押出型材、アルミキャスト、ステンレス製品等の表面塗装。カーテンウォール工法によるウォールパネル等の他、フレーム、支柱、仕切板、サッシ、パラペット等、種々の外部用金属建材の表面塗装。屋根、サイディング、エクステリア製品(門扉・フェンス等)、建築金物等の表面塗装。

営業品目	
• ケミフロンポストコート	建築用外装フッ素焼付
• ケミフロン	工業用、ライニング、コーティング
• リグナール	コンクリート混和剤
• コンクリート2次製品	ブロック、生コン、建材
• 大洋製鋼㈱代理店	サンフロン、ウォールパネル他

神戸材料株式会社
ケミー・コート工業株式會社
本　社／神戸市中央区熊内町２－１－37
☎ (078)222－2251(代)　〒651

施工材料の頁

118 建築内外装へのフッ素樹脂によるケミフロン加工

川村 和広

ケミフロン加工は、とくに建築内外装材システムとしてウォールパネルを採用する場合、プレコート板で対応が困難な特殊な形状の役物、コーナパネル、窓枠、ガラリ、溶接加工を必要とする個所などのスチール材に、また、アルミ材においても形材や平パネルを成形、溶接加工を施した製品に、物理的前処理、化学的前処理などを併用し、フッ素樹脂塗膜を形成するシステムである（プレコートに対してポストコートと呼ぶ場合もある）。

ケミフロン加工された建築内外装材の性能は、フッ素樹脂の所有する特性（耐候性、耐汚染性、耐食性、耐磨耗性、耐薬品性、耐熱性、離形性など）を十二分発揮し得る塗膜である。したがって、建築材の寿命も従来の塗装塗膜と比較しても耐久寿命ははるかに優れている。

フッ素樹脂塗料

フッ素樹脂塗料は、弗化ビニリデン樹脂 $\left\{\begin{matrix}H & H\\ |&|\\ C&-C\\ |&|\\ H & H\end{matrix}\right\}_n$ ：フッ素を59%含む結晶性ポリマー：をベースとし、高級顔料、特殊アクリル樹脂、特殊溶剤を配合した高温焼付型の塗料である。

一般的には米国のPennwalt社の Kynar 500をベースとした塗料が多い。ケミフロン加工は全樹脂中70%以上の弗化ビニリデン樹脂を含有するフッ素樹脂塗膜である。国内においては各社塗料メーカーが**表－1**のような名称で製造販売している。色彩に関しては、40数種の種類が豊富にあり、また、これ以外にも特定色を作ることも可能である。光沢は半ツヤの美しい色調で、グロスメータによる60°であり、鏡面反射率は30～37を示す。塗膜硬度は、JIS G 3312による鉛筆テストで、F～Hの塗膜硬度を指す。

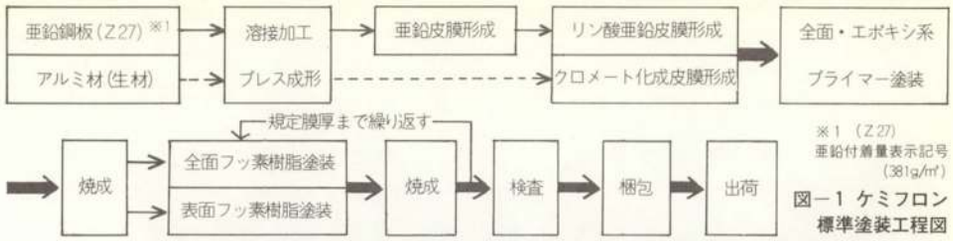
他の塗膜特性に関しては本誌7月号「施工材料の頁」を参照されたい。

表－1　国内のフッ素樹脂塗料メーカーと塗料名

塗料メーカー	塗料名
大日本インキ化学工業㈱	フロロポン
関西ペイント㈱	フッカロン
東亜ペイント㈱	ガーメット
大日本塗料㈱	デュフナー
日本ペイント㈱	デュラナー

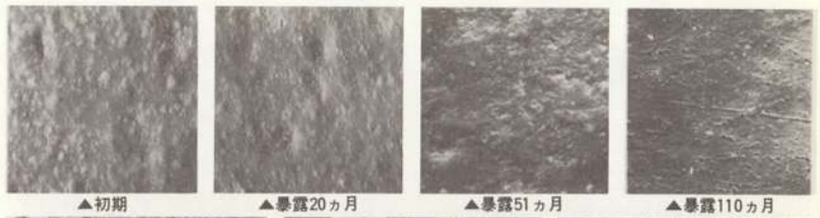
ケミフロン標準塗装工程

亜鉛鋼板、アルミ材などの標準塗装工程を図－1に示す。



※1（Z27）
亜鉛付着量表示記号
（381g/m²）

図－1 ケミフロン標準塗装工程図



図－2 フッ素樹脂塗膜表面



図－3 シリコンポリエステル塗膜表面



図－4 アクリル塗膜表面



図－5 ホーロー塗膜表面



図－6 電解発色塗膜表面

素材の選定

フッ素樹脂の卓越した性能を長期にわたり保持するには、設計時に使用環境条件（窒素酸化物、硫黄酸化物、化学薬品などのミストによる大気汚染、紫外線、塩害、雪害、砂塵などの悪条件がある）を配慮し、素材の選定と塗膜厚を決める必要がある。

ケミフロン適合素材は、

①亜鉛鋼板はZ27とし、ノンクロメート材とする。
②鋼板、形鋼材のような亜鉛のない異形のSS材。
③アルミ材、板材、形材、棒材で生材とする。
④アルミダイキャスト材、ステンレス材など。

以上のようにすべての金属に対してケミフロン加工は可能である。

他の建築塗装材とフッ素樹脂塗膜の耐候性比較

Pennwalt社では、米国で市販されているパネルすなわちKynar 500のフッ素塗料（**図－2**）、シリコンポリエステル樹脂（**図－3**）、アクリル樹脂塗膜（**図－4**）、ホーロパネル（**図－5**）、電解発色（**図－6**）の5種類を、フロリダ州のマイアミで110ヵ月間、屋外暴露テストを行った。初期の状態と51ヵ月後、110ヵ月後の塗膜の劣化状況を電子顕微鏡でよく観察している。

アクリル、シリコンポリエステル塗膜は著しく劣化していることがわかる。電解発色のパネルも酸化皮膜が退化している。フッ素塗膜とホーロは変化が少ないことがわかる。ただしホーロはピンホールの微候が表れている。

まとめ

国内においてもすでに数多くの建造物にケミフロンが採用され、その実績を上げている。その一例として大阪では大阪市立東洋陶磁美術館、住友生命御堂筋ビルの施工例がある。

このようにケミフロンはその特性がよく理解され、現在数多くの建築物に特徴を生かし、広範囲な分野にわたりメンテナンスフリーとして多彩に使用され、さらに発展してゆくものと確信する。

（かわむら　かずひろ　神戸材料株式会社 ケミー・コート工業株式会社　技術部長）

業務用
蓄熱調整
契約のご案内
—関西電力株式会社—

契約の内容、その他でご質問がございましたら、各支店営業課までご相談下さい。

●大阪北支店
大阪市大淀区本庄東３丁目９番３号
〒531 大阪 (06)373—1541㈹
●大阪南支店
大阪市住之江区浜口西３丁目９番５号
〒559 大阪 (06)672—1301㈹
●京都支店
京都市下京区塩小路通烏丸西入東塩小路町579番地
〒600 京都 (075)361—7171㈹
●神戸支店
神戸市中央区加納町６丁目２番１号
〒650 神戸 (078)391—7211㈹
●奈良支店
奈良市大森町48番地
〒630 奈良 (0742)24—1231㈹
●滋賀支店
大津市におの浜４丁目１番51号
〒520 大津 (0775)22—2611㈹
●和歌山支店
和歌山市岡山丁９番地
〒640 和歌山 (0734)22—8111㈹
●姫路支店
姫路市大蔵前町１番地
〒670 姫路 (0792)25—3221㈹

電力需要は、従来に比べて伸びは緩やかながら、経済の発展に見合って着実に増大していくと考えられます。特に冷房需要の増大によって、夏の昼過ぎに発生する最大電力の伸びが大きくなり、昼夜間や季節間における電力消費量の格差が、今後さらに拡大することが予想されます。(**図１**)

電力供給設備は、最大電力をまかなえるように建設しなければなりません。また、このような格差は供給設備の稼動率を低下させ、電気の供給コストを押し上げる要因となります。

このため、当社では、需要家のご理解、ご協力を得ながら、電気を効率的に利用いただき、電力消費量の格差を縮小させる諸施策を進めてまいりました。

そのひとつとして**図２**のようにヒートポンプ等熱源機器に蓄熱槽を組み合わせることにより昼間の冷暖房用電力を夜間へ移行していただいた場合、これに応じて電気料金を割り引かせていただく「**業務用蓄熱調整契約制度**」を実施しております。

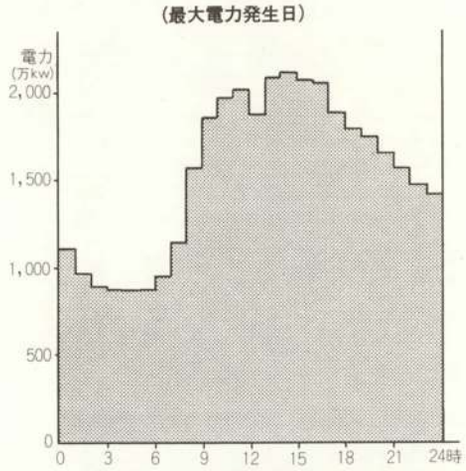


図１　１日の電気の使われ方

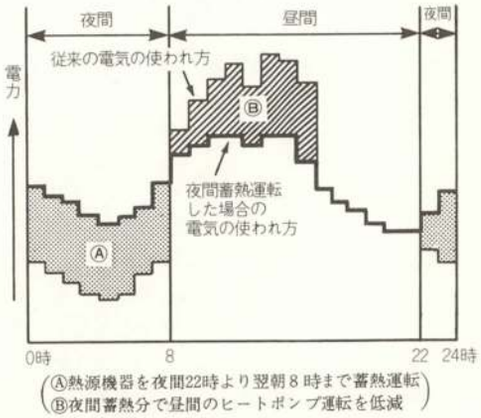


図２　夜間蓄熱運転した場合の電気の使われ方

蓄熱式冷暖房システム

図３は、このシステムのしくみを示しています。夜間において、一次ポンプでくみ上げられた水は、屋上のヒートポンプユニットで冷水となり、地下の蓄熱槽に入ります。(一次系)

一方、蓄熱槽の冷水は昼間において二次ポンプで各階のファンコイルユニットに送られ、冷風を作りながら循環します。(二次系)

一次系の熱源機器は、従来のシステムでは年間の最大負荷にあわせた熱源機器能力が必要ですが、蓄熱式冷暖房システムでは最大負荷から蓄熱熱量を差し引いた量の熱源機器能力で十分となります。ヒートポンプの容量は、**図４**に示すような冷房負荷の場合、従来のシステムではヒートポンプ容量Ａとなりますが、蓄熱式冷暖房システムではＢの容量ですみます。



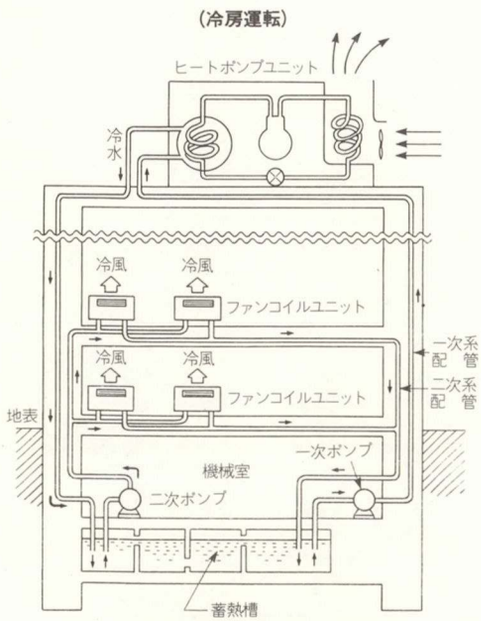


図3　蓄熱式冷暖房システム採用例

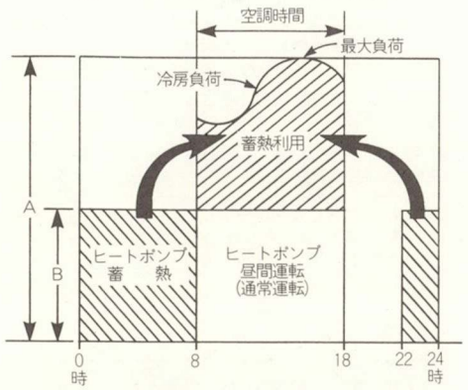


図4　冷房負荷とヒートポンプの運転例

この結果、熱源機器容量および受電設備が小さくなり契約電力も少なくてすみます。また、ここで紹介するように、「業務用蓄熱調整契約」による割安な電気料金が適用されるなどのメリットがあります。

業務用蓄熱調整契約制度

●対象となるご需要家

業務用電力のご需要家であって、図2のように、蓄熱式運転により、昼間から夜間へ負荷を移行することができるご需要家。

●夜間割引料金適用時間帯

22時から翌朝8時までの10時間(夜間)とします。なお、割引の対象とはなりませんがヒートポンプ等熱源機器は、その他の時間（昼間）も運転できます。

●夜間割引きされる電気料金

電気供給規程による電気料金から、次の夜間割引料金を差し引きます。

夜間割引料金＝夜間割引料金適用電力量
×電気供給規程による電力量料金単価
×夜間割引率

▲夜間割引料金適用電力量とは

蓄熱式運転により、昼間から夜間へ移行された電力量

▲電気供給規程による電力量料金単価とは

$$\frac{\text{電気供給規程によって算定したその1月の電力量料金（円）}}{\text{その1月の総使用電力量(kWh)}}$$

▲夜間割引率とは

$$1-\frac{0.7}{A\times\{1+0.25\times(1-B)\}}$$

（注1）　A：季節係数で、夏季（毎年7月1日から9月30日まで）は1.1、その他の季節は1.0とします。

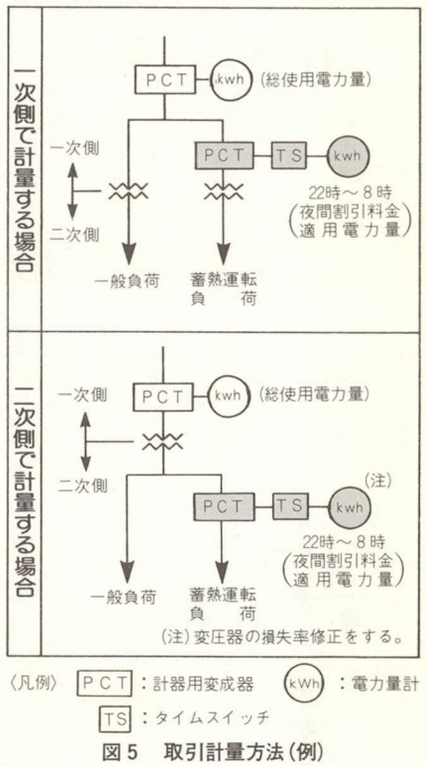
（注2）　B：$\frac{\text{基準電力}}{\text{契約電力}}$で、1を上回る場合は1とします。

なお、**夜間割引率**(%)は、既設のご需要家と新設のご需要家では異なりますが、**新設のご需要家**(B=0)の場合は次のとおりとなります。

夏　　季	49.1%	その他の季節	44.0%

●取引計量方法

この契約を適用する場合は、**図5**のように、夜間割引料金適用電力量を別計量できるよう協力いただきます。



〈凡例〉 PCT：計器用変成器　kwh：電力量計
TS：タイムスイッチ

図5　取引計量方法(例)

*

以上、業務用蓄熱調整契約制度のあらましを紹介しました。

なお、ここに述べた業務用電力以外に、産業用電力(高圧電力または特別高圧電力)についても「産業用蓄熱調整契約」を設定しており、その場合は、夜間割引率の算定方法などが少し違っております。



日本建築協会

月間の動き

昭和59年6月分

総会

通常総会
20日　5時～5時半　於本会会議室
出席者　福田会長ほか16名
議事 (1) 昭和58年度事業報告承認の件
(2) 昭和58年度決算報告承認の件
(3) 昭和59年度事業計画承認の件
(4) 昭和59年度収支予算承認の件

評議員会

定時評議員会
20日　4時15分～4時55分　於本会会議室
出席者　荒木兵一郎ほか38名（委任状共）
議事 (1) 昭和58年度事業報告承認の件
(2) 昭和58年度決算報告承認の件
(3) 理事2名補欠選任の件

理事会

正副会長会
6日　5時～6時　於本会会議室
出席者　福田会長ほか4副会長
議事 (1) 昭和58年度決算報告に関する件
(2) 創立70周年記念事業に関する件
(3) 役員改選に関する件
(4) 借入金返済に関する件
(5) 事務局職員定年に関する件
(6) 歴代会長写真掲額に関する件
(7) 会勢に関する件

定例理事会
20日　3時～4時　於本会会議室
出席者　福田、足立、佐野正副会長ほか18名
議事 (1) 理事2名補欠選任の件
(2) 第4回大阪都市景観建築賞協賛の件
(3) 日本建築学会「新建築会館」募金に関する件
(4) 建築工事技術者試験受験準備講習会後援
(5) 事務局職員上期賞与支給の件
(6) 第30回工高生デザインコンクール実施の件
(7) 昭和58年度事業報告承認の件
(8) 昭和58年度決算報告承認の件
(9) 入退会者承認の件
(10) 報告事項

編集委員会

第2回「設計者のプロフィール」幹事会
1日　4時～6時　於本会会議室
出席者　加藤幹事ほか5名
議事 (1) 59年9月号～60年9月号の登場者選定と分担
(2) 特別企画「ディテール」特集

施工材料分科会
4日　4時～6時　於本会会議室
出席者　横井幹事ほか5名
議事 (1)「施工材料の頁」の企画
(2) 施工材料特集の企画

作品作風小委員会
6日　4時～6時　於本会会議室
出席者　加藤副委員長ほか4名
議事 (1) 新建築調査表選定と最近の掲載状況報告
(2) 今後の「作品作風欄・編集のあり方」検討

9月号「高齢化社会と生活空間」(仮称)特集第3回編集幹事会
6日　6時～8時45分　於本会会議室
出席者　足立委員ほか4名
議事　特集の企画の具体化

「東海特集」東海支部特別編集委員会
8日　3時～5時　於名古屋・東海支部
出席者　中島東海支部長ほか13名
議事　東海特集(1985年2月号予定)の打合せ

法令分科会（第1回）
11日　4時～5時半　於本会会議室
出席者　松井幹事ほか3名
議事 (1) 法令特集について
(2) 法令コーナーの企画(テーマと執筆者選定)

委員会
14日　4時～6時　於本会会議室
出席者　井上委員長ほか6名
議事 (1) 6月号「まちの活性化と商業空間」および「京都駅南口再開発ビル(アバンティ)」特集報告
(2) 7月号「消防火設備」(仮称)特集経過報告
(3) 8月号「みどりとそれをとりまく人々」特集報告
(4) 9月号「高齢化社会と生活空間」特集報告
(3) 10月号施工材料特集報告―施工材料分科会―
(6) 11月号「第31回青年技術者」特集―青年技術者選衡委員会委員の件―
(7) 12月号設備特集の企画
(8) 1月号以降の特集の企画
(9) 小委員会と分科会報告
(10) 収支状況報告

施工材料分科会（第2回）
18日　4時～6時　於本会会議室
出席者　横井幹事ほか3名
議事　「床の構工法」(仮称)特集素案の作成

計画分科会（第1回）
20日　6時～8時45分　於本会会議室
出席者　田中直人幹事ほか8名
議事　計画特集の方向と特集テーマについて協議

投稿欄小委員会
22日　5時～6時半　於本会会議室
出席者　中馬副委員長ほか3名
議事 (1) 7月号以降の企画
(2) 新企画シリーズ
(3) 月岡岩男氏（工芸家）を囲んで

広告企画小委員会
26日　4時～5時半　於本会会議室
出席者　井上委員長ほか7名
議事 (1) 7月号特集広告途中経過報告
(2) 8月号特集広告企画
(3) 9月号特集広告企画
(4) 特別企画
(5) 収支状況報告

座談会「高齢化社会における生活空間とケアシステム」
28日　6時～8時半　於本会会議室
出席者　今田　収(前・大阪市立弘済院院長)
右田紀久恵(大阪府立大学教授)
木下　敏郎(こうべ市民福祉振興協会)
中川　倶子(兵庫県建築士会女性部会長)
司会者　田中　直人(神戸市)

消防設備原稿打合せ
28日　4時～6時半　於本会会議室
出席者　橋本幹事、河津委員
議事　7月号「消防設備」特集の原稿調整と特集テーマ名の決定

作品作風委員会打合せ
30日　2時～4時半　於本会会議室
出席者　加藤副委員長ほか2名
議事　作品新企画頁の打合せ

事業委員会

見学会打合せ
26日　1時半～3時半　於本会会議室
出席者　南委員(本会)、山岸委員(事務所協会)
打合事項　「天理市庁舎その他」の見学について

若い会員の集い「都市住宅を考える」分科会
29日　6時半～8時半　於本会会議室
出席者　三好主査ほか2名
議事　都市住宅を考える(9)の企画について

教育委員会

工高生デザインコンクール募集規定作成会
6日　6時～9時半　於本会会議室
出席者　小角審査委員長ほか審査委員8名
多胡教育委員長ほか6名
議事 (1) 第30回工高生デザインコンクール募集規定の検討
(2) 今後の作業予定、その他

建材委員会

小委員会
21日　3時～4時　於本会会議室
出席者　牧田委員長ほか7名
議事　委員会の活動について

委員会
21日　4時～6時　於本会会議室
出席者　牧田委員長ほか12名
材料説明：アキレスボルネ／アキレス㈱2名
議事 (1) 次回の検討建材
(2) 今後の「新建材紹介コーナー」掲載予定

出版委員会

設備トラブル研究会
19日　6時～8時　於本会会議室
出席者　舟橋副委員長、研究会メンバー

委員会
27日　4時～6時　於本会会議室
出席者　須賀委員長ほか5名、学芸出版社2名
議事 (1) 建築技術選書の経過報告
(2) 新シリーズ〈プロのノウハウ〉の企画とテーマ・執筆者の経過報告
(3) 委員代行の件

若い会員の集い

オーク・ヴィレッジの人びとを囲んで
飛騨、高山の工芸家集団・その夢とロマン
18日　6時～9時15分　於本会ラウンジ
参加者　46名　スライド映写
講師　オーク・ヴィレッジ代表/稲本正氏・佃正寿氏

見学会

逸翁美術館、池田文庫の茶室と茶道具を見る
9日　1時～5時　参加者　54名　於池田市
講師　岡田孝男氏(工学博士・帝塚山学院大学教授)

竹中大工道具館を訪ねる
20日　2時～4時　参加者　28名　於神戸市
説明者　嘉来国夫氏(竹中大工道具館副館長)

建築クラブ

朝食会
12日　8時～10時　於大阪グランドホテル
出席者　60名
勤務の余暇を利用して「能面」を制作しておられる金井弘次氏をお招きして、能楽と能面の歴史や、能面制作の苦心談などを伺った。

在阪建築8団体午餐会

19日　0時～2時　於大阪ガスビル8階
出席者　正副会長、事務局併せて29名

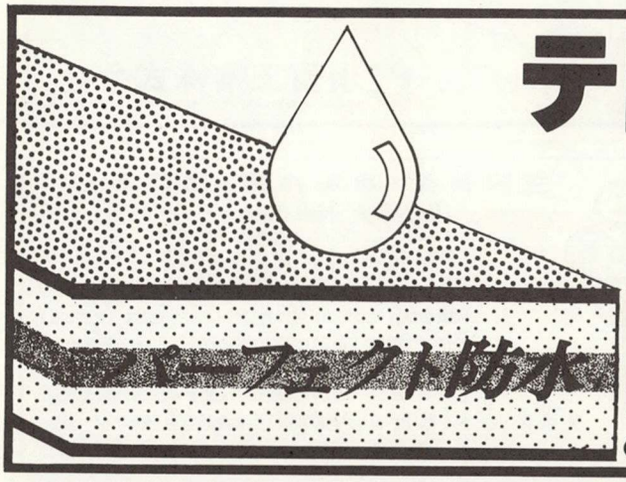
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

室谷

内装不燃材

室谷商事株式会社

本社　神戸市中央区北長狭通4丁目2番4号(英和ビル)
電話　神戸(331) 0881～3
支店　大阪市北区西天満2丁目6番8号(堂ビル5階)
電話　大阪(364) 2031～4
倉庫　神戸市東灘区御影石町4丁目(電話811-3610)



テトカッパー防水層

防水専業の研究・経験から生れたすくない資源のパーフェクトな防水層です。
この防水層は(一層防水)施工するだけで、防水は完璧です。
温度変化に伸びがなく、柔軟性に富み、耐酸、耐薬品性に優れ、腐蝕しません。

カッパー防水帯　コーバータイト　新工法
オクロン防水帯　プレノテクト吹付工法

●お申込次第カタログ進呈

奥山化工業株式會社

本　社	東京都中央区銀座8—4—9	電話03 (571) 2703
大阪事務所	大阪市淀川区東三国6—1—41	電話06 (391)1081-2
埼玉営業所	埼玉県桶川市東1—3—30	電話0487(74)2845-6
厚木出張所	神奈川県厚木市金田259	電話0462 (21) 1761
名古屋出張所	名古屋市南区若草町33	電話052 (811) 3660
九州出張所	佐賀県佐賀郡諸富町大字諸富津450	電話0952 (47) 2945

防火・防煙から避難装置まで
建築防災の総合メーカー

豊かな経験
最新の技術

東洋シヤッター

東洋シヤッター株式会社
本社：大阪市東区両替町1—12 日生ビル　☎ (943) 6571代表
東京・横浜・盛岡・仙台・水戸・静岡・岡崎・名古屋・富山・大津・京都・神戸・広島・高松・福岡他全国主要都市

防火 構造認定(防火第404号)

モルタルクラックが大幅に減少
工期の短縮が図れる左官用高級スタッコ

シンコー 白モルタル

地震に強い家をつくるモルタル下地合板

ワダラスカット

左官作業の近代化
一発で特殊「白モルタル」スタッコ仕上

スーパーローラー

(株)新興建材工業所
〒550　大阪市西区南堀江4丁目32—11　☎(06)538—2951(代)
営業所　明石・中国・四国・高槻・東京・新潟・仙台

空気調和・給排水・衛生・防災設備　設計・施工

株式会社 朝日工業社

本　社　東京都港区浜松町1-25-7　電話（434）6171（大代）
大阪支社　大阪市淀川区加島1-58-59　電話（302）2271（代）
支　店　北海道・東北・名古屋・中国・九州
営業所　釧路・函館・盛岡・横浜・静岡・京都・神戸

空気調和・衛生設備 設計施工

株式会社 三晃空調

取締役社長　齋藤　博

本　社　大阪市北区西天満3丁目13番20号　電話 06—363—1371
東京本店　東京都新宿区西新宿　新宿住友ビル　電話 03—344—1911
大阪本店　大阪市北区西天満3丁目13番20号　電話 06—363—1371
支　店　仙台市大町2丁目2番10号　電話0222—61—3002
名古屋市中村区名駅南2丁目14番19号　電話052—581—8571
広島市中区紙屋町1丁目2番22号　電話0822—47—4535
福岡市中央区大名2丁目4番22号　電話092—761—3795
出張所　青森・秋田・宇都宮・横浜・福井・京都・神戸・松江・高松・下関・沖縄

空調・衛生
防災・汚水処理　設計施工

株式会社 大阪城口研究所

取締役社長　城口庸平

大阪市北区角田町2番15号　電話 大阪372局7151（代）
京都市東山区大和大路正面上ル　電話 京都561局4944（代）
神戸市中央区下山手通6-2-8　電話 神戸341局5892

cleanair
一年中 秋のすがすがしさ！

創業1901
須賀工業株式会社
大阪市西区土佐堀1丁目2番30号 TEL.06-441-5171（大代表）〒550

電気・空調・衛生・防災・産業廃水設備
設　計　施　工

大阪電気暖房株式会社

本　店　大阪市西区江戸堀1丁目9番25号　〒550 電話(06)441-8231(大代)
東京本社　東京都中央区銀座2丁目2番17号　〒104 電話(03)535-5251(代表)
支　社　名古屋・大阪・福岡
支　店　札幌・仙台・新潟・大宮・千葉・横浜・金沢・天理・岡山・広島・高松
営業所　帯広・函館・青森・秋田・盛岡・前橋・長野・静岡・豊田・津・富山・福井・京都・神戸・徳山・松山・高知・北九州・熊本・鹿児島・那覇
出張所　旭川・福島・松江・徳島・長崎
海外支店　シンガポール・ホンコン

空調衛生・冷凍冷蔵・地盤凍結
よりよき環境へ技術で挑む——

株式会社精研

本　社　大阪市南区瓦屋町2丁目11番16号（オートセンタービル2階）
郵便番号542　電話 大阪(06) 768—5031代表
メンテナンス部　大阪市大淀区豊崎4丁目5番21号
郵便番号531　電話 大阪(06) 374—0571代表
東京支店　東京都千代田区九段南2丁目2番5号（九段ビル2～4階）
郵便番号102　電話 東京(03) 262—3241代表

■給排水衛生　■冷暖房
■空気調和設備　■その他管工事一切の設計・施工

斎久工業株式会社

本　社　東京都千代田区大手町2-6-2（日本ビル）
電話 03-(270)-7411(代)
大阪支社　大阪市北区中之島4-2-38　電話 06-(443)5041(代)
支　店　札幌・岡山
営業所　仙台・千葉・横浜・名古屋・金沢・四国・広島・福岡
出張所　福井・倉敷・松山・宇都宮・静岡・苫小牧

商品は空気です。

熱と空気のエンジニア
株式会社
大気社

●営業種目
空気調和設備　給排水衛生設備　塗装設備　公害防止関連設備の設計・製作・施工

本社・東京支店　東京都新宿区西新宿2-6-1　☎03—344—1851（大代）　大阪支店☎06—448—5851（代）
名古屋支店☎052—211—1535（代）　九州支店☎092—431—2147　営業所：札幌・仙台・横浜・京都
神戸・広島　出張所：新潟・金沢・大宮・静岡・豊田・岡山・松山・熊本・鹿児島・沖縄・バンコク

空気調和設備　環境衛生施設
給排水・衛生水道　荷役運搬機械
電気設備　化学鉱山機械
厨房

三機工業株式会社

取締役社長　玉置純治郎
取締役支店長　杉浦敏郎
大阪市東区北浜2丁目22番地　電話 大阪(202) 代表3071
本　店　東京・日比谷・三信ビル
支　店　名古屋・九州・北海道・中国・東北・北陸・四国・シンガポール
営業所　横浜・静岡・豊田・岡山・金沢・新潟・香港

空気調和　搬送機設備
給排水衛生　設計施工

第一工業株式会社
大阪支店

大阪支店　〒530 大阪市北区西天満3丁目6番14号
電話　06—364—6661（代表）
本　社　〒100 東京都千代田区丸の内3丁目3番1号
電話　03—211—8511（代表）

空気調和設備
衛生設備　設計施工

三建設備工業株式會社

大阪支店　大阪市北区紅梅町3番5号　電話（352）1131（代）
本　社　東京都中央区日本橋蠣殻町1-35-8　電話（667）3431（大代）
支　社　名古屋・仙台・札幌・広島・福岡・金沢・新潟・横浜

ガス設備の設計・施工のご相談は
大阪ガス指定工事会社・大阪ガス住設機器特約店

大晃設備株式会社

本社：設備部
大阪営業所　大阪市北区西天満5-11-12　電 06—313—1846
枚方営業所　枚方市甲斐田東町9—3　電0720—49—2128

MODAIR
空気調和設備
換気・除塵設備 設計施工
東洋熱工業株式会社大阪支店
大阪市西区靭本町3－1－27　TEL(443) 8071
本社　東京都中央区京橋2丁目9　TEL(562) 1351
支店　名古屋・福岡

空調・衛生・防災設備　設計並施工
日本管工業株式会社
本社及京都支店　京都市南区西九条豊田町20番地の1
電話(681) 5101～5・夜間専用(691) 1045
大阪支店　大阪市北区天満1-5-20　電話(06)352—3501(代)
三重支店　津市栄町2－111　電話(0592)26—3610(代)
四日市営業所　四日市市西末広町　電話(0593)53—7431(代)
滋賀営業所　大津市中央2丁目4-28　電話(0775)22—9738(代)

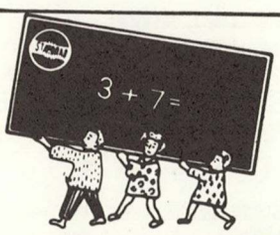
給・排水・衛生・消火・暖冷房設備
株式会社 西原衛生工業所大阪店
大阪市大淀区中津6丁目8番4号　電話大阪(458)3531番
支店・営業所　福岡・京都・天理・川西

Carrier 冷暖房はキャリア CARRIER
東洋キヤリア工業(株)デストビューター関西地区
日本冷熱工産株式会社
本社及大阪営業所　吹田市豊津町40番38号
電話大阪(384)1201～7

暖・冷房・空気温湿度調整装置
設計施工
高砂熱学
大阪支店　大阪市北区芝田1丁目4-8(北阪急ビル9階)
電話　大阪(372)2511　(代表)
本社　東京都千代田区神田駿河台4丁目2番地

営業種目
空気調和・衛生設備工事・設計・施工
平山工業株式会社
大阪市西区江戸堀1丁目22番7号
☎06—441—1994・443—0331

"屋根改修工事には府板ルーフ66を"
通産大臣認可　全日本板金工業組合連合会　大阪支部
建設大臣認可　社団法人日本建築板金協会　大阪支部
知事認可　大阪府板金工業組合
理事長　福本大元
〒530 大阪市北区西天満4丁目2番4号　電話 06—364—3774(代)



Standard Board&Slate
フタバ黒板
〒547　大阪市平野区加美北3－4－5　TEL 大阪06(792)5858(代)

白あり
木材保存のトップメーカー
サンヨー
住まいのガン細胞、しろあり公害を未然に防ぎましょう。
◉シロアリ予防・駆除・施工(10ヶ年保証付)
◉製造販売　サンプレザー（予防剤認定）
サンソイル（土壌処理剤）
PGスケヤー(加圧注入防腐木材・土台・大臭用)
山陽木材防腐株式会社
大阪営業所　〒541 大阪市東区北浜3丁目7信愛ビル　☎06-231-6406
化成品部　〒101 東京都千代田区神田須田町1-26 芝信神田ビル　☎03-254-0831

活字のない印刷
日本写植印刷株式会社
代表取締役　神田都義
本社　〒545 大阪市阿倍野区阪南町7-5-30　☎06(606) 1111代
日本写植センター　〒892 鹿児島市名山町4-7 三宝ビル　☎0992 (26) 4371
津山写植センター　〒708 津山市大手町8番5号 模範店会館　☎08682 (4) 1771
沖縄写植センター　〒900 南風原村兼城　沖縄印刷団地　☎0988 (55) 6100

訂正とお詫び

59年7月号本誌106頁「暑中見舞挨拶広告」中『フジタ工業株式会社』の電話番号に誤まりがありました。謹しんでお詫びすると同時に、下記のとおり訂正し掲載いたします。

未来をひらく フジタ工業
専務取締役大阪支店長　志賀修一
大阪市北区西天満2丁目9番8号　電話 06 (361) 代表1133
本社・東京都渋谷区千駄ヶ谷4－6－15
支店・東京・横浜・名古屋・大阪・広島・高松・福岡・札幌・仙台
海外・ペルー・ベネズエラ・ボリビア・アメリカ・クウェート・イラク・カタール

電気・計装工事 設計施工

栗原工業株式会社

取締役社長 栗 原 信 英

大阪市北区角田町1-1 東阪急ビル TEL 06-313-1101
支店 東京・名古屋・舞鶴・京都・天理
大阪南・神戸・広島・四国・九州

電気設備 設計施工

朝陽電気株式会社

代表取締役 山 本 貴 士

本 社 大阪市北区中之島3－2－4 朝日ビル TEL 大阪06 (385)1361(代)
大阪営業所 TEL 大阪06(385)1361(代) 京都営業所 TEL 京都075(311)1185(代)
東京営業所 TEL 東京03(574)0665 福岡出張所 TEL 福岡092(771)6168

電気工事設計施工

株式会社 三 興 社

代表取締役 土 井 敏 裕

本 社 大阪市北区西天満2丁目6－8(堂ビル7階)
電 話 (361) 3671 (代)
支 店 東京都中央区日本橋箱崎町20番5号
電 話 (671) 1478 (代)
出張所 川崎・相模原・堺・滋賀

電気設備工事設計施工

東光電気工事株式会社

大阪支社

大阪支社長 横 田 幸 一

大阪市東区高麗橋五丁目二八番地 電話大阪 (202)0325～9番
本 社 東京都千代田区西神田1丁目4番5号
支 社 札幌・仙台・丸ノ内・名古屋・福岡
営業所・出張所 全国主要都市2ヶ所

限りなきクリーンに挑戦する!!
電気設備・クリーンルーム・冷暖房設備
給排水衛生設備・計装制御設備・立体自動倉庫
エネルギー集中監視システム・回転式自転車置場
設 計 施 工

三宝電機株式会社

取締役社長 嘉 納 伝 三

本 社 〒530 大阪市北区西天満2－6－8(堂ビル) TEL 06(364)1471
TELEX 523－3287
東京支店 〒105 東京都港区新橋2-16(ニュー新橋ビル) TEL 03(504)0231
TELEX 222－6724
名古屋支店 〒462 名古屋市北区金城三丁目12－14 TEL 052(991)5131
神戸支店 〒657 神戸市灘区岩屋中町1-2-9(エビスビル) TEL 078(881)5571

電気・計装・空調工事 設計施工

ヤマト電気エンジニアリング株式会社

取締役社長 山 本 永 造

本 社 大阪市北区西天満5丁目1番3号
TEL 06－364－3056 (代)
支 店 東京・神戸・広島・岡山
事業所 名古屋・岡山・札幌・苫小牧・浜松・滋賀
京都・高砂・三原・徳山・松山・新居浜・福岡・沖縄

総合設備工事《設計・施工》
建築・電気・通信・送電線・プラント・計装・空調・土木

太陽工藤工事株式会社

取締役会長 小 林 四 郎
取締役社長 代 谷 正 元

本社 大阪市福島区福島7－22－8 Tel 06-452-1151(大代)
東京 東京都港区芝2－2－17 Tel 03-454-7311(大代)
支社 福岡・広島・名古屋・神戸・京都

内外産建築用大理石 テラゾーブロック
花崗岩・其ノ他石材 テラゾータイル
ネオパリエ 各種カラー平板

株式会社 旭大理石工作所

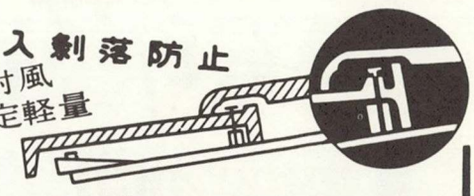
本社工場 〒535 大阪市旭区中宮1丁目10番9号 電話(06)954-6661代表
京都工場 〒610-03 京都府綴喜郡田辺町大住 電話(07746)2-0374
岡山工場 〒709-04 岡山県和気郡和気町大字原 電話(08699)3-1365

奉仕感謝の店
タイル工事施工

株式会社 川岸窯業商店

本 社 大阪市西区西本町1－13－33(靱本町バス停前)
電話 大阪 06(532)代0461 〒550
天理営業所 天理市丹波市町新町50

雨水浸入剝落防止
耐震耐風
安定軽量



ナニワ緩勾配瓦

3寸緩勾最適軽量水止付(空葺)瓦

ナニワ瓦株式会社
大阪市淀川区三津屋南二丁目七四二電話(941)五〇六五

飛鳥野瓦(意匠登録549771号)
渡辺式緩勾配安定瓦(実用新案登録出願中110750、110751) } 製造販売
各和洋瓦全般・カラーベスト・モニエル瓦・セキスイカワラU

創業67年 綜 合 施 工 卸
久保田鉄工・松下電工㈱・日本モニエル㈱・積水化学工業㈱・富士スレート㈱・特約代理店

瓦寅工業株式会社

本 社 大阪市生野区林寺1丁目5番14号 〒544
電話 06(715) 0201代表～5番
営業所 大阪市平野区 工場 兵庫県三原郡(淡路島)

文化庁・宮内庁・各府県庁
国宝 重要文化財 社寺・天理教教会本部 御用達

株式会社 瓦宇(かわらう)工業所

代表取締役 小 林 麻 造

〒630 奈良市西新在家町17番地
電話 奈良(0742)26－2901番(代表)

特殊壁装材製造販売　和室に最適
●聚楽壁紙●ホクシノン(無機質壁紙)
(株)ホクシンクロス
〒583 大阪府羽曳野市島泉８－173－1
TEL(0729)39－3610
工場　〒580　大阪府松原市三宅中8丁目1番9号
第一　〒639-11奈良県大和郡山市小泉町2744
第二　〒597　大阪府貝塚市王子５０１

岡田ペーパー株式会社
O.P.Co
大阪市西区北堀江２丁目５番20号
ＴＥＬ　06－531－4601(代)
06－541－2305(代)
フロアーサンディングシステム関連商品
研磨材料　＆　研磨機器
布紙ペーパー　＆　ジスクペーパー

営業種目
●防　水　工　事　塗布防水・シート防水・モルタル防水
●樹脂注入接着工法　各種樹脂注入接着補修工事
●亀裂補修工事　各種樹脂注入・充填・コーキング
●シーリング工事　シリコン・チオコール・ウレタン・アクリル
●吹　付　工　事　アクリル・リシン・弾性タイル・その他
◇建　設　業　許　可　大阪府知事許可（般－53）第51225号
◇日本シーリング工事業協会々員
大阪市北区末広町３－２１
星和地所扇町ビル201 S
TEL 06(315)0701
(株)特殊技研

建設業界をアシストする
ポゾリス
■ コンクリート用混和剤　■ 無収縮グラウト材
■ 鉄筋コンクリート用防せい剤　■ 工業用特殊床材
製造元 日曹マスタービルダーズ株式会社
販売元 ポゾリス物産株式会社
本　社／東京都港区六本木3－16－26　☎ 03-582-8811
大阪営業所／大阪市東区北浜３－７　☎ 06-202-3294

デンカCSA　デンカセメント
セキサンパイル(S M.AC.PC.RC)
カネライトフォーム.ALC.鋼材
建築材料一式
浜宗産業株式会社
代表取締役 濱岡　浩
本　社　〒629-31 京都府竹野郡網野町字網野
ＴＥＬ　(07727)2－２２２０(代)
舞鶴営業所　〒624　舞鶴市福来１６０-１
ＴＥＬ　(0773) 76－0133(代)

省エネルギー時代の断熱用シート防水材
日立バイナリーシートP
日立バイナリーシートPは，日立防水シートに発泡ポリエチレンを独自の貼り合わせ技術で積層した，二重構造の断熱兼用二重防水シートです。
日立電線株式會社 本社 東京都千代田区丸の内2丁目1番2号(千代田ビル)

デンカCSAファミリー製品
●デンカCSA……コンクリートのひびわれ防止に
(膨張性混和材)
●デンカタスコン……鉄骨ベース、逆打部の充填モルタルに
(グラウト用無収縮材)
●デンカキューテックス……コンクリート躯体の漏水補修に
(止水・補修用急硬セメント)
●デンカES……地盤補強用薬液注入
(土質安定用急硬材)
●デンカΣ1000……コンクリートパイルの早期出荷とハイモメント製造用に
(製品用超高度混和材)
電気化学工業株式会社
近畿地区販売店
金森藤平商事株式会社
TEL 大阪（０６）３３２－６８６１
TEL 東京（０３）２７２－８５０１
小浦産業株式会社
TEL 大阪（０６）４４３－６１８１
光洋物産株式会社
TEL 大阪（０６）２５２－６０００
株式会社 トーゴー／本社
TEL 滋賀・守山（０７７５）８３－２３８１

特　許・耐酸被覆鋼板
耐久建築屋根・外壁材料

オリエンタルメタル

半世紀の実績が誇る技術とアフターケアー！

長尺物・色彩豊富・責任施工

品　種・オリエンタルカラースーパーメタル(CSPM)
・オリエンタルスチールライト(ＳＴＬ)
・オリエンタルメタル(ＯＰＭ)


電発竹原火力石炭庫屋根に採用

波板規格　S小波・S大波・V波・ボックス波・Wジャンボ波・Vデッキ
SVジャンボ波・其の他

用　途　平板・波板・棟包・雨押類・谷樋・竪樋・軒樋
各種換気装置〔モニター・ベンチレーター・ムーバー・エキゾスター(強制)〕
ホーンタイト(防音壁)・其の他

※ カタログを御請求下さい

オリエンタルメタル製造株式会社

大阪本社　〒660　尼崎市昭和南通り３－26 松本ビル　電話大阪(06)412－5131(代)
営業部　〒660　尼崎市昭和南通り３－26 松本ビル　電話大阪(06)412－5131(代)
支店及工場　大阪・九州・名古屋・広島・東条・刈谷
姫路(東洋建材工業．株)
東京本社及工場　〒335　蕨市塚越５丁目６番32号　電話 蕨(0484)42－3115(代)
支店及工場　東北

全国書店18日一斉発売！〔最寄りの書店にご注文下さい。〕

計画➡設計➡施工➡技術の総合専門誌

月刊 **建築技術**

No.397　9月号予定目次　定価 1,000円

音のトラブル対策あの手この手
―最近の防音材料、工法―……編集部

カーテンとカーペットの防音効果……清水　実



- 明治の赤れんが造建物の外壁保存と再生
―広島市郷土資料館―……佐田義行ほか
- アルカリ骨材反応を防ぐには……水上　国男
- 建物の保守管理はこのように……塩澤　六男
- 神戸ポートランドにおける場所打ちコンクリート……秦　力ほか
- セラミック材料による外断熱工法……西谷泰征ほか
- ポケコンによるＲＣ柱およびはりの断面算定プログラム……田中善文ほか
- 精神健康からみた集合住宅……渡辺　圭子

連載　建築ライブラリプログラム／研究施設の計画と設計

建築経済統計図表●フォトニュース●トピックス●建築家の良識●読者コーナー●海外の話題●建材の動向　その他

直接購読ご希望の場合の年間予約金　12,000円(送料共)

出版案内

好評発売中！
建築 **設備読本**　井上　博著
Ⅰ 給排水衛生設備篇
月刊「建築技術」連載でおなじみの，わかり易い説明文。設計者や現場マンに，建築技術者としてこれだけは知っておきたい93項目について，自筆の挿図と写真を豊富に使用しながら説き進めた新入社員の教育と中堅社員の知識の整理に最適の書。
Ｂ５・180頁　定価3,200円・送料300円

新刊5好評発売中！　Ａ5・340頁　定価3,800円・送料300円
建築構造問題快答集　建築技術編集部・編
好評シリーズ第五巻は新耐震設計法に関する質疑応答を実に二百二十問もあつめた労作。回答はすべて構造家懇談会技術委員会の専門家で，難問もわかりやすく回答されている。
1 A5・430頁
2 A5・385頁
3 A5・373頁　各巻共 定価3,800円・送料300円
4 A5・340頁　定価3,700円・送料300円

納まりやすく施工しやすい配筋の指導書
配筋読本　井上　博／北小路宏　共著
Ｂ５・162頁　定価3,200円・送料300円

設計者と現場マンのためのわかる溶接
増補 **溶接読本**　井上　博著
Ｂ５・149頁　定価3,000円・送料300円

目と手で確かめた水と土の記録
増補 **最新場所打ぐい工法**　北中克己著
Ａ５・325頁　定価3,500円・送料300円

〒160 東京都新宿区北新宿1-8-1 中島ビル８Ｆ　建築技術　振替口座 東京0-72417番 ☎東京03(363)4211(代)

最大の敵。

貴重な資源"水"も建物にとって最大の
敵となることもあります。
日本アスは多年の経験と実積を生かして
完全防水に取り組むプロ集団です。



地区	会社名	所在地	電話
北海道	トーフジ工業株式会社	札幌市	TEL011(822)0331
	日本防水総業株式会社	札幌市	TEL011(231)7511代
	日本防水総業㈱旭川出張所	旭川市	TEL0166(47)1050
	日本防水総業㈱釧路出張所	釧路市	TEL0154(23)2056
	日新建工㈱札幌出張所	札幌市	TEL011(663)1525代
	大和工業㈱苫小牧出張所	苫小牧市	TEL0144(34)3358
	大和防水工業株式会社	札幌市	TEL011(641)1717
東北	開発株式会社	秋田市	TEL0188(24)2233
	北原建材工業㈱仙台営業所	仙台市	TEL0222(96)6768代
	協和建材工業㈱仙台支店	多賀城市	TEL02236(6)1136
	日新建工㈱仙台支店	仙台市	TEL0222(73)1921代
	日新建工㈱青森出張所	青森市	TEL0177(22)3155
	日新建工㈱秋田出張所	秋田市	TEL0188(65)0341
	日新建工㈱郡山出張所	郡山市	TEL0249(23)1677
	日新建工㈱盛岡出張所	盛岡市	TEL0196(41)7888代
	日新建工㈱山形出張所	山形市	TEL0236(41)5891
関東	葵工業株式会社	江東区	TEL03(632)3385代
	伊藤建材株式会社	台東区	TEL03(842)1431代
	金岡工業株式会社	新宿区	TEL03(363)4341代
	北原建材工業株式会社	調布市	TEL03(307)1661代
	木下工業株式会社	墨田区	TEL03(634)0821代
	協立工業株式会社	足立区	TEL03(889)6235代
	大東スレート株式会社	足立区	TEL03(883)3131代
	株式会社東京シングル	練馬区	TEL03(994)3861
	東京瀝青株式会社	荒川区	TEL03(803)3481代
	合資会社中西商会	板橋区	TEL03(961)1924代
	日新建工株式会社	足立区	TEL03(870)6231代
	日本綜合防水株式会社	渋谷区	TEL03(403)0171代
	野口工材株式会社	北区	TEL03(903)4151-2
	鶺田工業株式会社	千代田区	TEL03(263)4861代
	富士工材株式会社	江東区	TEL03(634)0163代
	藤瀝青興業株式会社	中野区	TEL03(367)1611
	フタバ興業㈱東京営業所	港区	TEL03(591)2491代
	古川株式会社	台東区	TEL03(834)4151代
	北條瀝青工業株式会社	江東区	TEL03(643)3963代
	大和工業株式会社	荒川区	TEL03(802)4751)
	瀝青建材株式会社	千代田区	TEL03(861)2706-8
	有限会社神守建材社	横須賀市	TEL0468(22)4288
	金港瀝青株式会社	横浜市	TEL045(421)6521-2
	不二防水工業株式会社	横浜市	TEL045(231)4461
	北原建材工業㈱千葉営業所	千葉市	TEL0472(22)3161代
	日新建工㈱千葉出張所	千葉市	TEL0472(52)0707代
	三和工業株式会社	市川市	TEL0473(57)5153代
	糖信瀝青株式会社	船橋市	TEL0474(38)4511
	石田建材工業株式会社	高崎市	TEL0273(27)3302代
	石田建材工業㈱大宮支店	大宮市	TEL0486(51)1251
	石田建材㈱小山出張所	小山市	TEL0285(23)5011代
	瀝青建材㈱宇都宮出張所	宇都宮市	TEL0286(22)9737
	株式会社奈良屋	水戸市	TEL0292(41)5141代
	茂興業株式会社	新潟市	TEL0252(28)0351
信越	鹿住防水工業株式会社	上越市	TEL0255(24)3402
	株式会社仙嶺	松本市	TEL0263(58)3188代
北陸	株式会社折橋政次郎商店	高岡市	TEL0766(22)0999
	㈱折橋商店金沢営業所	金沢市	TEL0762(47)4139
	一公工業株式会社	高岡市	TEL0766(23)0391
	日精工業株式会社	金沢市	TEL0762(40)1101代
	マルセ化建株式会社	金沢市	TEL0762(42)5151

地区	会社名	所在地	電話
北陸	石橋建材株式会社	福井市	TEL0776(23)0775・0885
東海	協和建材工業株式会社	清水市	TEL0543(45)2221代
	三井工業株式会社	静岡市	TEL0542(85)9151-2
	三信建材工業株式会社	豊橋市	TEL0532(45)8211代
	合資会社清谷商店沼津支店	沼津市	TEL0559(21)9610
	大池建工株式会社	名古屋市	TEL052(211)1855代
	重喜防水工業株式会社	名古屋市	TEL052(991)0111代
	辰己防水工業株式会社	名古屋市	TEL052(501)1401代
	中央建材工業株式会社	名古屋市	TEL052(761)6181代
	東京建材工業株式会社	名古屋市	TEL052(411)6621
	東海物産株式会社	名古屋市	TEL052(721)2211代
	日本建材鍋業株式会社	名古屋市	TEL052(571)5541代
	宮崎建材株式会社	名古屋市	TEL052(331)1531代
	名瀝工業株式会社	名古屋市	TEL052(721)5381代
	株式会社岩昇	一宮市	TEL0586(24)0505・1678
	株式会社名神防水	岐阜市	TEL0582(71)7459
	吉田防水店	恵那市	TEL05732(5)3297
近畿	株式会社神原商店	守口市	TEL06(909)1433・(908)1282
	国際工事株式会社	大阪市	TEL06(211)6385-6
	清水興業株式会社	大阪市	TEL06(372)0250-3
	日新工材株式会社	大阪市	TEL06(541)3785-6
	日新建工㈱大阪出張所	大阪市	TEL06(326)3845-6
	日本綜合防水㈱大阪支店	大阪市	TEL06(361)0471-5
	ヒカリ工業株式会社	大阪市	TEL06(395)1051代
	フタバ興業株式会社	吹田市	TEL06(385)2781代
	有限会社丸藤商店	大阪市	TEL06(351)2150代
	久下商店	京都市	TEL075(311)2044-5
	東洋建材株式会社	京都市	TEL075(672)5351-5
	中村瀝青工業株式会社	神戸市	TEL078(681)5412代
	棚田建材有限会社	神戸市	TEL078(841)3551代
	有限会社ミサキ商会	和歌山市	TEL0734(22)3922
	マルフジ工業株式会社	枚方市	TEL0720(57)3293代
中国	株式会社三洋技建	大竹市	TEL08275(2)5155代
	三和防水工業株式会社	広島市	TEL082(283)3366代
	豊永建材株式会社	広島市	TEL082(264)1223代
	大和工業㈱広島出張所	広島市	TEL082(264)2761
	株式会社巴商会	宇部市	TEL0836(21)0760
	和光工業株式会社	松江市	TEL0852(37)1321代
四国	大三工業株式会社	高松市	TEL0878(51)6811代
	徳島大三工業株式会社	徳島市	TEL0886(31)4161代
	株式会社マルマス河野商店	今治市	TEL0898(32)5000代
	㈱マルマス河野商店松山支店	松山市	TEL0899(22)2121
	株式会社山本商会	松山市	TEL0899(31)6261代
	大三工業㈱高知支店	高知市	TEL0888(45)4800代
北九州	安藤工事株式会社	福岡市	TEL092(561)7012代
	加茂装備株式会社	福岡市	TEL092(864)6051代
	草野工業株式会社	北九州市	TEL093(922)7631代
	日建工材株式会社	福岡市	TEL092(801)7822代
	株式会社工材社	北九州	TEL093(371)1468代
	株式会社三宮工材	大分市	TEL0975(36)2326-7
	安藤工事株式会社	長崎県	TEL09588(2)2450
	山崎工業株式会社	北九州	TEL093(941)5441
南九州	株式会社大二商会	宮崎市	TEL0985(47)6155代
	日新興業株式会社	延岡市	TEL0982(33)2455代
	株式会社北原建材商会	鹿児島市	TEL0992(23)9395代
	株式会社沖縄装美工業	那覇市	TEL0988(87)3847

協力組合員

北海道	クレミス工業株式会社	札幌市	TEL011(882)1232代
	株式会社互建防水工業	帯広市	TEL0155(25)5776代
	株式会社昌興建設	砂川市	TEL01255(4)1166代
	株式会社ソロ防水北海道	札幌市	TEL011(751)1736代
	株式会社防水センター	札幌市	TEL011(683)5616代
関東	有限会社荻野防水工業所	八戸市	TEL0178(22)8386・(43)7947
	株式会社建工	天童市	TEL02365(5)4400
	大興工業株式会社	泉市	TEL0222(52)4920代
	株式会社鐵屋本店	福島市	TEL0245(22)6106代
	合資会社東日本制水	いわき市	TEL0246(26)3588代
	有限会社飯田産業	猿島郡	TEL0280(98)1274代
	有限会社鹿島建工	富津市	TEL0439(87)0272代
	勝美瀝青工業株式会社	板橋区	TEL03(930)2350
	株式会社コムナ	板橋区	TEL03(972)0281
	クリステル工業株式会社	中野区	TEL03(372)2451代
関東	有限会社児島防水工業	川崎市	TEL044(299)2481代
	新防水株式会社	足立区	TEL03(605)1855
	株式会社大二商会	荒川区	TEL03(803)2651-2
	日瀝工業株式会社	甲府市	TEL0552(32)5477
	マサル工業株式会社	江東区	TEL03(643)5911代
中部	伊藤防水工業有限会社	名古屋市	TEL052(503)1172代
	小野建材株式会社	岐阜市	TEL0582(31)7158
	長登工業株式会社	名古屋市	TEL052(751)8141
	合資会社明光建材	名古屋市	TEL052(524)1411
	北陸瀝青工業株式会社	魚津市	TEL0765(22)4523
関西	株式会社太陽エボックス	大阪市	TEL06(302)2492
	松村建工㈱滋賀支店	滋賀県	TEL07494(6)1277
	有限会社和研防水工業	和歌山県	TEL0739(43)1161代

■建設省東計第240号認可

日本アスファルト防水工業協同組合

本部	東京都足立区千住東2－23－4	☎(870)5051－2
関東支部	東京都足立区千住東2－23－4	日新工業内 ☎(882)2424(代表)
中部支部	名古屋市千種区千種通り2-19(岐阜正ビル)	日新工業内 ☎(741)6257(代表)
関西支部	大阪市西区新町1－12－2	日新工業内 ☎(533)3191(代表)
九州支部	福岡市博多区博多駅前1－24－10	日新工業内 ☎(451)1095(代表)
北海道支部	札幌市中央区南3条西13-319(柴田ビル4F)	日新工業内 ☎(281)6328(代表)

製造元 日新工業株式会社

建築と社会　第65輯第8号
昭和59年8月25日発行（毎月1回25日発行）
昭和24年3月19日第3種郵便物認可
社団法人　日本建築協会　〒530　大阪市北区梅田1の1の3の2100　電話大阪06（348）0635
（表紙デザイン・濱野節朗）
振替口座大阪一三九九七五番
定価九五〇円（送料共）
正会員の購読料は会費にふくめて徴収

健康優先

世の中、無公害化へ。
公害物質が発生する。

Cタイルを貼った床からは……
おそれは　なくなります。



健康上、有害とされているアスベストを含む床材は好ましくありません。すでに欧米では、アスベストの全面ないし段階的な使用禁止など、厳しい勧告がなされています。そのアスベストをまったく使用していない無公害床材が、新開発のCタイル。床材のノンアスベスト化にGPフロア（クッションフロア）で先行、先進技術をもつタジマの新しい自信作です。手入れが簡単で寿命が永いPタイルの良さを受けつぎ、しかも時代にマッチしたクリーンな環境づくりにお役立ていただけます。Pタイルを超えたCタイル。これからは床材もノンアスベストを前提にご選定ください。

新発売　ノンアスベスト 無公害床材

タジマ プラスタイルクリーン（Cタイル）

■規格
●半硬質ノンアスベストビニル床タイル
●厚さ2.0㎜×304.8㎜×304.8㎜ ●色数16色

■特徴（Pタイルと違う点）
●新しいデザイン傾向にそったクリアな色調で、明るい雰囲気をつくります。●耐光性に優れ、退色しにくい。●アスベストを使用しておらず安全。●性能はPタイルと同等以上。

■用途（Pタイルと同じ）
学校、事務所、店舗、病院、他

床を創る
TAJIMA
田島応用化工株式会社
田島グループ　田島ルーフィング㈱
東京■〒101東京都千代田区岩本町3-11-13
☎03(866)6101代表
大阪■〒550大阪市西区京町堀1-10-5
☎06(441)5951代表